

「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクト（Ⅰ～Ⅲ）
事業評価報告書

2008 年 3 月 31 日提出

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマンコミュニティ創成研究センター子ども家庭支援部門 伊藤 篤

目 次

1. はじめに	p 2
2. 「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクト（Ⅰ）	p 3
ー福住小学校における赤ちゃんふれあいー 2005 年度	
(1) 本プロジェクトの目的と内容	p 3
(2) 学習者に関する結果と考察	p 5
(3) 協力者・関係者に関する結果と考察	p 3 1
(4) まとめ	p 3 5
3. 「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクト（Ⅱ）	p 3 7
ー「あーち」における小学生の赤ちゃんふれあいー 2006 年度	
(1) 本プロジェクトの目的と内容	p 3 7
(2) 学習者に関する結果と考察	p 4 1
(3) 協力者に関する結果と考察	p 6 8
(4) まとめ	p 8 7
4. 「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクト（Ⅲ）	p 9 0
ー「あーち」における中学生の赤ちゃんふれあいー 2007 年度	
(1) 本プロジェクトの目的と内容	p 9 0
(2) 学習者に関する結果と考察	p 9 4
(3) 小学生と 1 歳児とのふれあいに関する結果と考察	p 1 1 6
(4) 協力者・関係者に関する結果と考察	p 1 2 3
(5) まとめ	p 1 3 7
5. おわりに	p 1 4 0

1. はじめに

少子化問題を解決するためには、子育てを社会全体で支援する必要があると指摘され、1995年度以降、「エンゼルプラン(1995～1999年度)」や「新エンゼルプラン(2000～2004年度)」などの施策によって、安心して子どもを生み育てられる社会環境づくりが目指されてきた。そこでは、子育てと就労の両立が重視され、主に働く母親が子どもを預けやすくなるような保育機能の充実が図られた。その結果、延長保育や休日保育の推進、多機能保育所等の整備、ファミリーサポートセンターの整備など、これら2つのプランの目標値は達成されたが、合計特殊出生率の改善は見られなかった。そこで、さらなる子育て支援策の充実を図るため、2005年度から、「子ども子育て応援プラン(新々エンゼルプラン)」がスタートした。このプランは、「少子化社会対策大綱(2004年6月閣議決定)」にある「若者の自立とたくましい子どもの育ち」「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直し」「生命の大切さ、家庭の役割等についての理解」「子育ての新たな支え合いと連帯」という4つの重点課題を導入したものである。このうち「生命の大切さ、家庭の役割等についての理解」は従来のプランにはまったく含まれていなかった次世代育成の視点であり、プランの中では「これから親となる人が皆、乳幼児の子どもとふれあう機会をもつことができるようにする」ことが目標とされ、「乳幼児とふれあう機会の拡大」「生命の大切さや家庭の役割等に関する学校教育の充実」「安心して子どもを生み育てることができる社会について地域住民や関係者が参加して共に考える機会の提供」が具体的施策としてあげられている。これら3つの具体的施策のうち、最初の2つは、公的・社会的支援における「1次予防」を目的とする取り組みであり、対象が児童・生徒である点では従来の子育て支援には見られない教育的活動であるとともに、親になる準備教育という意味で次世代育成支援対策となっている。

そこで、「子ども・子育て応援プラン(2005年度～2009年度)」において重視されている「地域における連帯・協働による次世代育成」に寄与することに意義があると判断し、大学が果たす社会的責任のひとつとして、神戸大学大学院総合人間科学研究科(現人間発達環境学研究科)・ヒューマンコミュニティ創成研究センター・子ども家庭支援部門は、2005年度から2007年度にかけて神戸市から事業委託を受け、赤ちゃんと児童・生徒とがふれあうことを中心とする「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクトを実施した。これまで数多くなされてきた「いのちの学習」に類する取り組み(たとえば、船橋市児童育成課・夏見児童ホーム 2005; 片山・清水・榎本・香川 2003; 神戸市 2005など)を複数の観点から評価した安田(2006)は、目的・目標とした内容と効果を測定する指標との対応が必ずしも明確ではない点、ふれ合い直後の測定のみで体験学習の効果が高いとしている点、ほとんどの取り組みが1回で終わる実践である点などに疑問を投げかけている。今回報告する一連のプロジェクトは、この指摘にも留意して計画・実施された。本報告書は、この3年間にわたるプロジェクト(I)(II)(III)の実践のなかで、学習者や関係者・協力者にどのように感じ・変容したのかに関するすべての分析結果を整理・解釈することを通して、この3年間にわたる一連の事業を総合的に評価したものである。

2. 「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクト（Ⅰ） －福住小学校における小学生の赤ちゃんふれあい－

(1)本プロジェクトの目的と内容

<概要>

このプロジェクトの名称は「いのちを実感し親になることを考える体験学習」であり、神戸大学総合人間科学研究科ヒューマンコミュニティ創成研究センター（以下、神戸大学HCセンターと略す）子ども家庭支援部門とが責任主体となり、神戸市灘区保健福祉部が協力する形でおこなった次世代育成プログラムである。協力対象校は灘区にある小学校であり、6年生2クラス（女子32名・男子34名）が体験的に、赤ちゃんとのふれあいをおして、いのちと親や家族について学んだ。実施時期は2006年2月であった。この時期に6年生を対象として選んだのは、小学校での「いのち」に関する学習（いわゆる性教育）をひととおり終えた児童が「親になること」を発展的に考えるのに適切であると判断したからである。学習は2回にわたって小学校おこなわれた。1回目に、児童は「いのちの誕生と赤ちゃんの発達」について助産師からの話を聴いた。その1週間後に、児童は実際に灘区内の子育てサークルから協力を申し出た母親・赤ちゃんとのふれあった。体験学習を受ける前後に、児童に文章完成法によるアンケート調査に答えるよう求めた。また、協力した母親や児童の保護者からも自由記述による感想を求めた。以下に、このプロジェクトの詳細を述べる。

<プロジェクトの参画者と役割>

このプロジェクトは主に灘区内にある様々な機関や団体の連携によって実践された。神戸市灘区保健福祉部は、本プロジェクトの計画や実施にスーパーバイズ的にかかわるとともに、対象校の選定と依頼・協力子育てサークルの選定と依頼を担当した。対象校は神戸市立福住小学校であり、2005年9月9日に協力を依頼した。協力サークルは王子地域福祉センターを主な活動拠点としている「ぷりぷり」であり、2005年11月18日に協力を依頼した。協力母子は10組であった。神戸大学HCセンター子ども家庭支援部門は、プロジェクトの計画と実践および評価・分析をおこなうとともに、助産師への講演依頼およびふれあいセッション時に安全配慮とグループ学習をリードするファシリテーターの選定と依頼を担当した。2006年2月9日に神戸市北区にある助産院（いのち語り隊）院長に講師依頼をした。ファシリテーターについては、神戸大学発達科学部の学生や卒業生（看護師・助産師などの有資格者か子育て支援にかかわるボランティア活動経験者）とその知人（助産師）12名に依頼した。なお、地域コーディネーター1名および看護系大学教員1名もプロジェクトの計画と実施および本プロジェクトで得られたデータの評価・分析に中心にかかわった。

<プロジェクトの目的と具体的な学習目標>

次世代育成支援対策のひとつとして、すでに各地でおこなわれている「命の学習（乳幼

児と児童・生徒が直接ふれあう)」と同じように、本プロジェクトも「次世代の子どもたちが『いのち』の大切さや『家庭における親の養育』のあり方について考えるための基本的態度の形成」を目的とした。具体的な学習目標は、「A. 『いのち』がどのように誕生し、どのような過程を経て成長・発達していくのかを知る」「B. 自分自身も同じ過程をへて成長・発達してきたこと、それには親や周囲の人々のかかわりがあったことに気づく」「C. 『(小さな)いのち』や『親になること』に対する肯定的態度を形成する」の3つであった。

<プロジェクト内容の詳細>

本プロジェクトは大きく「計画・準備」「実践（セッション）」「評価（調査）」に分かれる。計画・準備については、すでに<プロジェクトの参画者と役割>で述べているので、ここでは実践と評価について時系列にしたがって述べる。

2005年9月上旬 事前調査

担任教諭に実施を依頼した。質問紙の内容は、赤ちゃんとのふれあい経験の有無を選択肢から選ぶもの、家族・親・自分が親になること・赤ちゃんの発達に対する感情・知識などの態度を文章完成法によって測定するものであった（詳細は本報告書末を参照のこと）。

2006年2月17日（金）5校時（13:45～14:30）事前セッション

講師である助産師が、胎児人形・新生児人形・妊婦人形およびスライドを使って、いのちができる瞬間（受精）のこと、胎児が成長する様子、出産（誕生）の状況を説明した。さらに、性衝動と脳のコントロール能力との関係、女性の排卵のこと、赤ちゃんが生まれたときの親や祖父母やきょうだいの喜び、赤ちゃんの世話の大変さなども語られた。2クラスの児童が同じ場所で講義を聴いた。性教育を受け始めたばかりの3年生も特別に受講した。また、保護者やプロジェクト関係者も聴講した。受講後の次週に、6年生は講師あてのメッセージとしてこの講義についての感想を書いた。

2006年2月24日（金）5校時（13:45～14:30）ふれあいセッション

6～7名の児童がひとつのグループとなり、10組の母子とふれあった。各組にひとりずつファシリテーターがついた。まず、全体進行役が赤ちゃんとのふれあうときの注意と積極性の大切さなどを児童に話した。次に、10名の母親が子ども（レンジは5か月～1歳8か月）をつれて控え室から会場に入室した。指定されたグループに入った母親は、生まれてからの成長を記録した赤ちゃんの写真5～6枚を見せながら、児童にその時々様子や親としての気持ちを話して聞かせた（写真と話の準備は事前に依頼してあった）。児童からの質問と母親からの応答がおこなわれ、その後、児童は自由に自分のグループの赤ちゃんとのふれあった。おそろおそろ赤ちゃんの頬にふれる児童、おもちゃで赤ちゃんとの遊ぶ児童、赤ちゃんを抱く児童などさまざまであった。最後に、色のついた大きい画用紙に赤ちゃんの写真を貼り、その周りに児童ひとりひとりが赤ちゃんへのメッセージを記入し、母と子にお礼としてそれを渡した。最後に母と子を拍手で見送って、本セッションは終了した。母と子の入室から終了までの進行は各グループのファシリテーターの判断によっておこなわれた。母親には、帰宅後に本セッションに参加したことへの感想を書いて郵送できるよう、切手

を貼った封筒と記入用紙を渡した。

2006年2月24日(金)6校時(14:35~15:20)事後セッション

ふれあいセッションの体験を振り返りながら、母親の話を聞いて感じたことと赤ちゃん
とふれあって感じたことを児童に自由に語ってもらった。ファシリテーターがその内容を
記録した。各グループ2名ずつの代表がマイクを使ってグループの仲間の感想や意見を発
表した。何組かの母子はグループに残って参加した。声が小さいときや発表の内容が曖昧
な場合には、全体進行役が児童に質問をおこなって、児童全体で発表内容が共有でき
るように配慮した。最後に、責任者である筆者が本プロジェクトのねらいを児童に説明して終
了した。本セッション終了後、最後まで残っていた母子と児童は別れを惜しむようにふれ
あっていた。ふれあいセッション・事後セッションともに保護者およびプロジェクト関係
者が参観した。

2006年3月上旬 事後調査

3セッション終了の1週間後に事後調査をおこなうよう担任教諭に依頼した。質問紙は、
事前調査の内容から赤ちゃんとの触れ合い経験の有無を選択肢から選ぶものを除き、家
族・親・自分が親になること・赤ちゃんの発達に対する感情・知識などの態度を文章完成
法によって測定するものであった(本報告書末を参照のこと)。なお、これとは別に、同じ
時期に、保護者に対し本プロジェクトの感想や本プロジェクト後の児童の様子を家庭で自
由に記述するよう求めた。この調査は、学校から児童を通して家庭に配布、家庭から児童
を通して回収するという形式でおこなわれた。

(2)学習者に関する結果と考察

<事前調査の結果>

6年生の児童66名全員(女子32名・男子34名)分のデータが得られた。

①体験前の経験と期待について

質問紙I.の問いに関する集計結果を述べる。「赤ちゃんを近くで見たことがあるかどう
か」「赤ちゃんに触れたり抱っこしたことがあるかどうか」「赤ちゃんに触れたり抱っこし
たいか」という3つの問いに対する肯定・否定の回答を組み合わせて男女別に整理すると
以下ようになった。

- ・赤ちゃんを近くで見たことがあり、触れたり抱っこしたことがあり、触れたり抱っこし
たりしたいと答えた女子：19名(59.4%)
- ・赤ちゃんを近くで見たことがあり、触れたり抱っこしたことがあるけれど、触れたりだ
っこすることはどちらでもいいと答えた女子：12名(37.5%)
- ・赤ちゃんを近くで見たことがあっても、触れたり抱っこしたことはなく、触れたり抱っ
こしたいと答えた女子：1名(3.1%)
- ・赤ちゃんを近くで見たことがあり、触れたり抱っこしたことがあり、触れたり抱っこし
たりしたいと答えた男子：10名(29.4%)

- ・赤ちゃんを近くで見たことがあり、触れたり抱っこしたことがあるけれど、触れたり抱っこすることはどちらでもいいと答えた男子：15名（44.1%）
- ・赤ちゃんを近くで見たことがあり、触れたり抱っこしたことがあるけれど、触れたり抱っこしたくないと答えた男子：1名（2.9%）
- ・赤ちゃんを近くで見たことがあっても、触れたり抱っこしたことはなく、触れたり抱っこしたいと答えた男子：2名（5.9%）
- ・赤ちゃんを近くで見たことがあっても、触れたり抱っこしたことはなく、触れたり抱っこすることはどちらでもいいと答えた男子：4名（11.8%）
- ・赤ちゃんを近くで見たことも、触れたり抱っこしたこともないけれど、触れたり抱っこしたいと答えた男子：1名（2.9%）
- ・赤ちゃんを近くで見たことも、触れたり抱っこしたこともなく、触れたり抱っこすることはどちらでもいいと答えた男子：1名（2.9%）

ここで、触れたり抱っこしたりした経験の有無（「見たことがある」を除外）、触れたり抱っこしたい気持ちの有無（どちらでもないは「なし」に分類）、によって上記の結果を整理し直すと以下のようになる。

女子	経験あり	気持ちあり	19人	経験あり	気持ちなし	1人
	経験なし	気持ちあり	12人	経験なし	気持ちなし	0人
男子	経験あり	気持ちあり	10人	経験あり	気持ちなし	3人
	経験なし	気持ちあり	16人	経験なし	気持ちなし	5人

このデータを見ると、女子のほうが経験した人数が多いと思われる。そこで、気持ちある・なしにかかわらず、男・女×経験あり・経験なしのクロスを対象に χ^2 検定をおこなったところ、 $\chi^2=3.88$ (df=1, $p<.05$) が得られた。ここから、男子よりも女子のほうが、これまでに赤ちゃんに触れたり抱っこしたりした経験が多いことが明らかにされた。さらに、経験あり・なし別に、男・女×気持ちある・なしのクロスを対象に直接確率計算法（2×2）をおこなったところ、経験ありの児童については $p=0.2756$ ($p<.10$, n. s.), 経験なしの児童については $p=0.265$ ($p<.10$, n. s.) であった。以上から、女子のほうが、過去に赤ちゃんに触れたり抱っこしたりした経験は多いが、経験の有無および男女の違いが、赤ちゃんに触れたり抱っこしたりしたい気持ちに影響を与えることはない結論づけられる。

②体験前の家族・親イメージについて

質問紙Ⅱ. の 1~3 の問いに関する集計結果を述べる。ここでは、「家族に対するイメージ」「自分の親に対するイメージ」「自分が親になることに対するイメージ」について文章完成法（回答スペースは3つずつ）で回答を求めた。回答が1つのセンテンスであっても2つ以上の意味が書かれている場合は複数カウントした。結果を、「記入量の分析」と「記入内容の分析」とに分けて紹介する。

記入量の分析結果

女子について

1. 自分の家族に対するイメージの記入数

1 3 3 3 1 2 2 1 2 1 1 1 1 1 3 3

1 1 1 2 1 2 1 3 1 1 3 3 1 2 2 3

レンジ1~3 合計 59 平均 1.78 (標準偏差 0.87)

2. 自分の親に対するイメージの記入数

1 2 3 1 1 2 2 1 2 0 2 2 1 1 3 3

1 1 1 2 3 3 0 3 3 1 2 3 1 2 1 2

レンジ0~3 合計 58 平均 1.75 (標準偏差 0.92)

3. 自分が親になることに対するイメージの記入数

1 2 3 1 0 0 2 0 2 1 2 1 0 0 3 3

1 1 1 2 3 1 0 3 2 1 2 2 1 2 1 2

レンジ0~3 合計 47 平均 1.44 (標準偏差 0.98)

男子について

1. 自分の家族に対するイメージの記入数

2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 2 3 1 2

1 1 1 2 0 3 2 0 1 1 2 1 1 1 2 1 2

レンジ0~3 合計 45 平均 1.38 (標準偏差 0.70)

2. 自分の親に対するイメージの記入数

1 2 1 1 1 2 2 1 2 1 2 3 1 1 1 2 2

1 1 1 3 2 3 2 0 1 1 1 1 2 2 1 1 2

レンジ0~3 合計 49 平均 1.50 (標準偏差 0.71)

3. 自分が親になることに対するイメージの記入数

1 0 1 1 0 2 1 2 1 0 1 2 0 1 1 0 2

0 1 1 1 0 2 2 2 1 0 1 2 2 1 1 1 1

レンジ0~2 合計 34 平均 1.03 (標準偏差 0.72)

全体的に見ると、家族に対するイメージ (平均 1.58、標準偏差 0.80) と自分の親に対するイメージ (平均 1.62、標準偏差 0.82) は同程度の記述数であるが、自分が親になることに対するイメージ (平均 1.23、標準偏差 0.87) は記述数が少ない傾向にある。男女を比較すると、いずれのイメージについても女子のほうが男子よりも記述数が多くなっている。そこで、3つのイメージそれぞれの平均値ペア (3種類) に関して対応のある t 検定をおこなった結果、家族イメージ・親イメージ間には有意差は見られず ($t=0.46$ $df=65$ $p=.651$)、家族イメージ・親になるイメージ間 ($t=3.33$ $df=65$ $p=.001$) と親イメージ・親になるイメージ間 ($t=4.09$ $df=65$ $p=.000$) には有意差が見られた。次に、各イメージにおける男女差に関して t 検定をおこなった結果、家族イメージについては有意差が見られ ($t=2.06$ $df=64$ $p=.043$)、親イメージについては有意差がなく ($t=1.25$ $df=64$ $p=.217$)、親になるイメージについては有意傾向が見られた ($t=1.94$ $df=64$ $p=.057$)。

以上から、親になることに対するイメージは、家族に対するイメージや自分の親に対するイメージほど多く記述されていないことが明らかにされた。また、家族に対するイメージについての記述数は女子のほうが男子より明らかに多く、親になることに対するイメージについても、女子の記述数が男子のそれより多い傾向にあると言える。

記入内容の分析結果

記入された内容をポジティブ（P）・ニュートラル（N t）・ネガティブ（N g）の3つに分類した。①ポジティブな内容とは「大切である」「ささえてくれる」「やさしい」「楽しみ」「がんばりや」「頼れる」「責任感」「すごい」など肯定的な気持ちや価値を表現したものである。②ニュートラルな内容とは「おとなしい」「ふつうの存在」「べつに何も無い」「いないと困る」「いいときと悪いときがある」など明確には判断できない気持ちや消極的で婉曲的な判断を表現したものである。③ネガティブな内容とは「うるさい」「こわい」「大変そう」「タバコをやめない」「遊んでくれない」「うざい」など否定的な気持ちや批判を表現したものである。それぞれに分類された記述数を総回答数で除した結果を以下に整理する。

女子について

1. 自分の家族に対するイメージ（総回答数 57）
P : 52 (91.2%) N t : 5 (8.8%) N g : 0 (0.0%)
2. 自分の親に対するイメージ（総回答数 56）
P : 35 (62.5%) N t : 12 (21.4%) N g : 9 (16.1%)
3. 自分が親になることに対するイメージ（総回答数 46）
P : 23 (50.0%) N t : 11 (23.9%) N g : 12 (26.1%)

男子について

1. 自分の家族に対するイメージ（総回答数 46）
P : 41 (89.1%) N t : 5 (10.9%) N g : 1 (2.1%)
2. 自分の親に対するイメージ（総回答数 51）
P : 34 (66.7%) N t : 9 (17.6%) N g : 8 (15.7%)
3. 自分が親になることに対するイメージ（総回答数 35）
P : 18 (51.4%) N t : 9 (25.7%) N g : 8 (22.9%)

以上から、男女ともに共通した傾向が見られる。すなわち、自分の家族に対するイメージについては肯定的な記述が非常に多く見られる。これに比べて、自分の親に対するイメージについてはニュートラルな記述やネガティブな記述が多い。また、自分が親になることに対するイメージについてはニュートラルな記述とネガティブな記述がともに約 25% ずつになっている。

③体験前の赤ちゃんの発達に関する理解について

質問紙Ⅱ. の 4~15 に関する結果を述べる。ここでは、「~している赤ちゃんは」のあとに続くイメージについて文章完成法（回答スペースは1つずつ）で回答を求めた。回答に2つ以上の意味が書かれている場合は複数カウントした。

Ⅱ. の4「赤ちゃんが生まれること」に関する集計結果

女子について（未記入1 回答数34）

うれしい うれしい いい事 命が一つふえる+家族にとってうれしい あたらしい人生のたん生 未記入 うれしい みんながうれしいこと けっこんし愛し合いそして女がくるしむ とってもいいこと 命をさずかってその命を大切にすること うれしい どうも思わない いいこと? しあわせ すごいです いい事 とってもうれしこと すごい うれしい+祝ってあげたいです 赤ちゃんがんばったね お母さんになる人はすごいと思う うれしい 一つの命が産まれるという事 おやにとってうれしいこと すごいこと 自分が親になる事 産んだ人と赤ちゃんががんばったということ うれしいこと 新しい命のたん生 新たなものが生まれる すごい事

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

嬉しいこと（家族・みんな・親にとってという言及も含む）：11

しあわせなこと：1 （とても）いいこと：3

すごいこと（母親はすごいも含めて）：5 命・人生・新たなものへの言及：6

がんばった証：2 いいこと?（疑問）：1 その他（下線部）：4

男子について（未記入3 回答数34）

命ができる 親になる 大切 うれしい 大変だと思います 父親母親がうれしいこと うれしい いいこと 良いことだ+うれしいことだ ふつう すごい 新しい命の誕生で+うれしくなる めでたい よくがんばったなあと思う あたらな生命がうまれた 未記入 いいこと 未記入 うれしいこと あたらしい命が生まれる 新たな命の誕生だ うれしい 命のたん生なので+うれしいことだ とってもすごい事+ とてもかわいい すごいこと すごい すごいうれしい うれしい いいこと 大切な事 未記入 かけがいのないこと 命が生まれる すごいな一

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

嬉しいこと（親にとってという言及も含む）：10 大切なこと：2

（とても）いいこと：4 すごいこと：5 命・人生・新たなものへの言及：7

がんばった証：1 いいこと?（疑問）：1 その他（下線部）：4

Ⅱ. の5「おっぱいを吸う赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入8 回答数25）

かわいい びみょう かわいい おかあさんから食べ物を(?)もらっていて、とてもかわいい 未記入 未記入 未記入 未記入 お母さんから栄養分を吸収している おなががすいているのかなあと思う 早くご飯が食べれたらいいね・・ すごくがんばってる顔(すいたいけどすえない) どうも思わない 未記入 しあわせそうだ どんな感じかなあ? かわいい かわいい かわいい かわいい おいしいの? この時が一番安心してると思う 未記入 しあわせそう 大きくなれよ 未記入 元気 元気になる 未記入 とってもかわいく+幸せそう 幸せ たくさん飲んで大きくなる

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：7 しあわせ：4 栄養をもらい元気に成長する：6

何も思わない・疑問に思う：4 その他（下線部）：4

男子について（未記入 10 回答数 23）

おなかがすいている かわいい 未記入 かわいい 未記入 それで大きくなる 見たことない 未記入 未記入 びみょう なんて？って感じ あまえんぼう 生きている かわいいなどと思う はらをすかしている 未記入 未記入 未記入 元気そう かわいい 栄養を吸収している 未記入 せいいいっぱい生きようとしているように見える かわいい 親は大変だなと思う すごい かわいい かわいい びみょう 気持ちよきそう 未記入 未記入 泣かないからいい かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい・すごい：8 空腹：2 栄養をもらい元気に成長する：3

生命力：2 何も思わない・疑問に思う：3 その他（下線部）：5

II. の6「泣いている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入 3 回答数 37）

未記入 うるさい+かわいい かわいそう おかあさんが大変 悲しい 未記入 うるさい どうしてないているかがわからない 呼んでいる（呼びかけている）+さびしい かわいいけど+あやすのが大変そう 自分の意見をがんばって言おうとしているのかな？ かわいい うるさい（ときどきうっとうしい） 未記入 かわいい ちょっとかわいそう かわいいけど+うるさい すこしうるさい かわいい（泣いてても）かわいい おなかすいた？ うるさいと思うけど+赤ちゃんだなんて思う うるさいけど+かわいい いっしょうけんめい だっこしてあげたい 声が大きい おむつを取り替える合図+お腹がすいている（合図）何かを伝えたいと思っている すこしさみしかったことがあるから とてもかわいそうで+助けてあげたい なにかをうったえている お母さんやお父さん呼んでいる

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：8 うるさい（声が大きい・うっとうしい）：8

何かを伝えようとしている（合図・呼びかけ）：8

何らかの対応をしてあげたい：2 対応の大きさ：3

悲しそう・淋しそう・かわいそう：6 その他（下線部）：2

男子について（未記入 3 回答数 35）

何かを言っている かわいそう かわいそう かわいい 未記入 母親・父親を呼んでいる かわいくない パシンとか（したい） なぐさめよう うるさい 弱い 悲しいことを覚えた様子 かなしい？かな どうしたのって言うと思う お腹が空いたとか+おむつがぬれているか+さびしがっている 何かをうったえている かわいい うるさい かわいそう うるさい 悲しいことがあったから 未記入 お母さんを必死で呼ん

でいる かわいい+うるさい すこし (こちらが) おどおどする かわいい しわが
っぽい うるさいけど+かわいい かわいい うるさい 未記入 生き生きしている
うるさい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい : 6 うるさい (声大きい・うっとうしい・かわいくない) : 9

何かを伝えようとしている (合図・呼びかけ) : 7

何らかの対応をしてあげたい : 1 対応の大変さ : 1

悲しそう・淋しそう・かわいそう : 8 その他 (下線部) : 3

II. の7「笑っている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入1 回答数34)

見ているとうれしくなってくる かわいい うれしそう かわいい うれしい かわい
い かわいい いちばんかわいい うれしい+たのしい かわいい きっとしあわせな
んだと思う かわいい かわいい 未記入 かわいい かわいい うごくかわいい と
ってもかわいい すごくかわいい わたしも楽しくなる みんなが笑う かわいい かわ
い しいあわせそう かわいい かわいい ごきげんがいいのかな? かわいいと思
う うれしいことがあったから かわいい+つい一緒に笑ってしまう 楽しそう とて
も楽しい気分+かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい : 20 うれしい (うれしそう)・たのしい・きげんがいい : 8

しあわせ : 2 見ている方がうれしくなる・楽しくなる・笑ってしまう : 4

男子について (未記入1 回答数35)

うれしいことか+楽しいことがある 未記入 かわいい かわいい おもしろい うれ
しがっている かわいい おもしろいから笑う ほとんど何も思わない かわいい 強
い 楽しい+おもしろいということを感じるしぐさ よろこんでいる かわいいなって
思う おもしろい+たのしいことがあった とてもうれしい かわいい きげんがいい
かわいい かわいい 楽しんでいる かわいい (笑顔が) かわいい とてもかわいい
かわいいなあー かわいい かわいい かわいい かわいい かわいい 明るい かわ
い おかしを食べるときしか笑わない かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい : 19 うれしい・よろこび・たのしい・きげんがいい : 13

その他 (下線部) : 4

II. の8「ねんねしている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入2 回答数34)

かわいい かわいい 気持ちよさそう 気持ちよさそう 未記入 かわいい かわいい
寝顔がかわいい 気持ちいい+心地いい 静かで+寝顔がかわいい きっと幸せなんだ
と思う かわいい ふつう+少しかわいい 未記入 気持ちよさそう 何を考えている

んだらう？ すごいかわいい 静かでいい かわいい 手をグーにして寝ているのを見ると安心する 何を考えてるの 気持ちよさそう かわいい 気持ちよさそう すごくかわいい かわいい ぐっすり眠っている かわいいと思う 1日疲れたということ すごく安らいでいる+一緒に寝たくなる 安心している とてもかわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：15 気持ちいい・心地いい：7

何を考えているんだらう（疑問）：2 静か：2 疲れている：1

幸せ・安心：3 その他（下線部）：4

男子について（未記入5 回答数29）

疲れている かわいい かわいい かわいい 未記入 かわいい ふつう かわいい ほとんど何も思わない どうでもいい 寝過ぎ 楽しい夢を見て心の中で笑う様子 静かだ 気持ちよさそうっと思う 疲れている 未記入 かわいい 未記入 かわいい かわいい すこやか 未記入 かわいい かわいい+静か かわいいなあー かわいい とってもかわいい かわいい かわいい かわいい 未記入 いいこと 別の部屋に持っていく 気持ちよさそう（布団が）

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：16 疲れている：2 静か：2 いいこと・すこやか：2

気持ちいい：1 何も思わない（ふつう・どうでもいい）：3

その他（下線部）：4

II. の9「おむつをしている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入15 回答数17）

未記入かわいい？ かわいい あかちゃんらしい 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 未記入 一人でトイレに行けるように頑張れ！ 小さいな一と思う どうもおもわない 未記入 かわいい 早く大きくなったらいいね よちよちしてるとかわいい すこしかわいいかも お尻がもごもごしててかわいい 「おむつがえって大変」って思う 歩きにくそう まだまだ赤ちゃんだなあって思う 未記入 かわいい 未記入 未記入 カワイイ 未記入 未記入 未記入 いやと思っている 未記入

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：7 あかちゃんらしい（まだまだ赤ちゃんだなんて思う）：2

成長へのエール：2 その他（下線部）：6

男子について（未記入12 回答数22）

すっきり？ 未記入 かわいい 未記入 未記入 未記入 早くパンツになれえ（ブリーフ） うんちをしているから ほとんど何も思わない 早くトランクスになれ 漏らす トイレに行けない様子 くさい チョットだけ気持ち悪そうと思う トイレに行けない 未記入 ふつう 未記入 未記入 どうだらう まだ幼い 未記入 まだ幼い 未記入 特に思わない おむつってどんな感じかな かわいい ふつうだと思ふ 早く

おむつをとるために頑張れ かわいい 未記入 未記入 未記入 (ムーニーマン) 早くパンツになれよ

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい : 3 成長へのエール : 4

ほとんど何も思わない (特に何も思わない) : 2 まだ幼い : 2 ふつう : 2

トイレに行けない : 2 くさい・漏らすなど : 3 その他 (下線部) : 4

II. の 10 「ものにつかまって立とうとしている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 1 回答数 34)

「がんばれ!」と思う すごい がんばっている 「がんばれ!」と応援したくなる 一生懸命立とうとしている がんばっている がんばれ 一生懸命頑張っている がんばっている+その日に起こったことを考えている 努力していてすごい たぶん行動範囲を広くしたいんだと思う かわいい どうも思わない 未記入 かわいい がんばれ! かわいい えらい がんばれ! 「がんばれ!」って応援したくなる がんばれ+もうすこし がんばっていて+かわいい がんばれ 一生懸命 「がんばれ!」って思う がんばって欲しい がんばっている がんばっている すごくうれしいこと がんばってって応援したくなる 必死 がんばりや

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

頑張っている (がんばりや) : 7 頑張るとエール : 12

(努力していて) すごい・えらい・必死 : 4 かわいい : 3 一生懸命 : 3

その他 (下線部) : 5

男子について (未記入 3 回答数 30)

がんばっている かわいい 応援してやりたい 賢い 未記入 がんばりや カッコいい もうすぐ歩ける 「ガンバレー」と励ます 自分の力で立て すごい 努力家 成長している 後もう少しって言うと思う そろそろ立てる 未記入 がんばっていると思う がんばっている がんばっている がんばれと言いたい 「立ちたい」と強く思っている すごい 必死で成長しようとしている ガンバレ・・・ベビー カワイイと思う 応援したくなる 早く立て がんばりや がんばって立て 努力している 未記入 大人への第一歩 転んで頭を打つんだな・・・と思う がんばっとうなあ

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

頑張っている (がんばりや・努力家) : 7 頑張るとエール : 11

すごい・カッコいい : 3 かわいい : 2 成長 (しようと) している : 4

その他 (下線部) : 4

II. の 11 「はいはいをしている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 4 回答数 27)

かわいい かわいい 立つまでもう少し すばしっこい 未記入 楽しそう 未記入 元気がいい お母さんの近くに行こうとしている 成長している ものをとるときはど

うするんだろう？ かわいい どうも思わない 未記入 かわいい 早く立てたらいいね！ かわいい がんばって速く歩いて すごい！ みんな顔が笑ってるからステキだ と思う 早く立つようになったら楽しいよ はいはいをして自分の所に来てくれたらうれしい 早く立って欲しい かわいい 「こっちにきて」ってかんじかな？ かわいい 生まれたて？ がんばってはいはいしている 次からは立てること 疲れそう 喜んでいる 未記入

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：7 こっちにおいで：2 はやく立って・歩いて：6

元気・楽しい・喜んでいる：3 その他（下線部）：11

男子について（未記入5 回答数29）

どこかへ行きたい 未記入 かわいい 未記入 未記入 がんばっている かっこわるい 未記入 手をたたいて誘導させる ふつう 変 これからだ うごいている コッチコッチって言うと思う 動きたくてしょうがない 目的の所に行こうとしている かわいい かわいい 元気 かわいい 歩きたいと思う かわいい 一步一步前進している はやい・・・速い・・・？ カワイイと思う かわいい かわいい かわいい がんばってはよ立て 赤ちゃんらしい 未記入 大人への第一歩 見たことない かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：10 こっちにおいで：2 はやく立って・歩いて：2

成長の過程：3 移動しようとしている：4 その他（下線部）：8

Ⅱ. の12「立って歩くようになった赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入2 回答数31）

「えらい」と思う かわいい がんばった がんばったと思う 体力がついたから 未記入 すごい！ 倒れそうで心配 触ってはいけないものを触ろうとしている 成長している いろんなものをはじめてみるから好奇心旺盛なんだろうね 成長したなあと思う どうも思わない どんどん成長していく かわいい すごいね 抱っことかさせて くれなくなるのできみしい がんばったね（えらい） すごーい！ 「おおきくなったなあ」って思う こけないか心配 すごい すごい かわいい 「こっちまで歩いてきてー」って感じかな すごい 成長してきている がんばった すごい成長している うれしそう！+はしゃいでいる 好奇心がある 未記入

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：3 頑張った・えらい：5 すごい：6 成長している：6

好奇心：6 倒れそう・ころびそう：2 その他（下線部）：7

男子について（未記入4 回答数30）

育っている すごい 未記入 すごい はやくできたらすごい 大きくなった 赤ちゃんじゃないと思う 完全に歩くようになった 手をたたいて誘導させる こけるときがある もう大人 よくがんばってここまで来た 成長した！ すごいすごいって言うと

思う うれしがっている 未記入 すごい 未記入 いろんなことをしそう まあまあ
二 えらい すごい とても成長した ペンギンの赤ちゃんみたいだ 成長したなあ
すごい ペンギンみたいでかわいい やんちゃでかわいい はやくしゃべれ! すごい
未記入 大人への第一歩 たまにこける こけそう

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

すごい (えらい) : 9 成長した・育っている : 10 かわいい : 2
ころぶ : 3 その他 (下線部) : 6

Ⅱ. の 13 「モノをなめる赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 5 回答数 27)

飲み込まないか心配 びみよー かわいい これも成長! 未記入 未記入 なめちゃ
いけないものまでなめそうで心配 欲しい しつけが大変そう 何か食べたいのかな?
「やめ」といいたくなる どうも思わない 未記入 かわいい なめないほうがいいよ
かわいい ちょつときたない ダメ! 「メッ!」って怒るけど+かわいい ごはんの
ほうがおいしいよ 何でもなめすぎと思う きけん! ちょつときたない? いけない
のをなめないでほしい 未記入 歯がかゆいのかも モノをなめてはダメとまだわから
ない 未記入 いろんなものに興味を持っている 退屈そう お腹が空いている

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい : 4 何が食べたい・欲しい : 3 心配・やめたほうがいい : 4
きたない・危険・ダメ : 8 その他 (下線部) : 8

男子について (未記入 9 回答数 26)

興味を持っている あぶない 未記入 未記入 気持ち悪い まだ赤ちゃん きたねー
未記入 できるだけやめさせる きたない 気持ち悪い 進歩しろ きたない 味が分
かってきたのかなって思う それを気に入っている 未記入 少しきたないけど+まだ
子どもだなあ 未記入 未記入 きたない きたない 未記入 モノの味を確かめてい
る サルの子かぁ・・・すごい なめているモノが危なかったらとる きたない 赤ちゃ
んらしい しょうがない きたない 未記入 未記入 生きていくことに必要なこと
モノって何? きたないものなのに一

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

赤ちゃんらしい : 5 危険・やめさせる : 3 きたない・気持ち悪い : 10
気に入っている・興味を持っている : 2 その他 (下線部) : 6

Ⅱ. の 14 「『あーあー』とか『うーうー』とか言う赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 4 回答数 29)

かわいい かわいい がんばっている 言葉を教えてあげる 未記入 やつとしゃべれ
た 未記入 未記入 何かをうったえている しゃべりかけている じょじょに言葉を
発して意志を伝えるのかな? かわいい すこしかわいいいかも 未記入 とってもか
わいい はやくしゃべれるといいね かわいい かわいい 何かしゃべっていつのか

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：6 えらい・すごい：6 成長した（大人に近づいた）：9

何かを伝えている：3 言っている意味がわからない：2

意志疎通したくなる：2 これからさらに成長する：2 その他（下線部）：5

男子について（未記入1 回答数32）

考えられる すごい かしこい すごい すぐちゃんとしゃべれたらすごい もう子ども（赤ちゃん）じゃない いろんな事をしゃべる 言ってきた言葉に応答する すでに赤ちゃんではない 大人 天才だ すごい よくがんばったね！！と思う かなり成長したということ 未記入 すごい ありえない 楽しそう どうだろう かしこい すごい（心も体も頭も）成長した 人間らしくなったなあ 成長したなあ もう赤ちゃんじゃない すごい 会話ができて楽しい 赤ちゃんじゃなく子どもだ えらい 生まれたころとくらべてすごく成長した 大人への一歩 ドッジボールを教える Oh!ペラペラ

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

もう赤ちゃんじゃない（大人だ・人間らしい）：7 すごい：7

かしこい・えらい：3 成長した：5 意志疎通できる：2 その他：8

<事後調査の結果>

児童 66 名全員（女子 32 名・男子 34 名）分のデータが得られた。なお、事後調査では、事前調査のⅠ.の問いに対する回答を児童に求めてはいない。

①体験後の家族・親イメージについて

まず、質問紙Ⅱ.の1~3の問いに関する集計結果を述べる。ここでは、「家族に対するイメージ」「自分の親に対するイメージ」「自分が親になることに対するイメージ」について文章完成法（回答スペースは3つずつ）で回答を求めた。回答が1つのセンテンスであっても2つ以上の意味が書かれている場合は複数カウントした。結果を、「記入量の分析」と「記入内容の分析」とに分けて紹介する。

記入量の分析結果

女子について

1. 自分の家族に対するイメージ

1 3 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 1 2 3

1 2 1 1 1 2 1 3 1 2 2 2 1 2 2 2

レンジ1~3 合計50 平均1.56（標準偏差）0.67

2. 自分の親に対するイメージ

2 3 1 2 1 2 3 1 1 0 3 3 3 2 1 3

1 2 1 1 1 4 1 3 2 2 1 2 1 2 1 2

レンジ0~4 合計58 平均1.81（標準偏差）0.93

3. 自分が親になることに対するイメージ

1 1 1 1 1 1 3 0 1 1 2 1 1 1 2 3
 0 1 1 1 2 2 1 2 2 1 2 1 0 1 2 1
 レンジ0~3 合計 41 平均 1.28 (標準偏差) 0.73

男子について

1. 自分の家族に対するイメージ

1 1 1 1 1 1 2 0 1 1 1 2 1 2 1 1 1
 1 1 1 1 1 1 4 1 1 1 3 2 1 1 1 1 2
 レンジ0~4 合計 43 平均 1.26 (標準偏差) 0.71

2. 自分の親に対するイメージ

1 1 2 2 1 1 3 0 2 1 1 2 1 2 1 2 2
 1 0 1 1 0 4 4 2 1 2 3 1 1 2 1 1 2
 レンジ0~4 合計 52 平均 1.53 (標準偏差) 0.96

3. 自分が親になることに対するイメージ

1 1 1 1 1 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1
 1 0 1 1 0 1 4 4 0 1 3 1 2 0 1 1 2
 レンジ0~4 合計 39 平均 1.15 (標準偏差) 0.93

全体的に見ると、自分の親に対するイメージ (平均 1.67 標準偏差 0.95) の記述数をもっとも多く、次に、自分の家族に対するイメージ (平均 1.41 標準偏差 0.70) の記述数が多かった。自分が親になることに対するイメージ (平均 1.21 標準偏差 0.83) の記述数はもっとも少なかった。そこで、3つのイメージそれぞれの平均値ペア (3種類) に対応のある t 検定をおこなった結果、家族イメージ・親イメージ間 ($t=2.71$ $df=65$ $p=.008$)、家族イメージ・親になるイメージ間 ($t=2.20$ $df=65$ $p=.031$)、親イメージ・親になるイメージ間 ($t=4.11$ $df=65$ $p=.000$) いずれにも有意差が見られた。次に、各イメージにおける男女差に関して t 検定をおこなった結果、家族イメージについては有意差傾向が得られ ($t=1.75$ $df=64$ $p=.085$) たが、親イメージ ($t=1.21$ $df=64$ $p=.229$)、親になるイメージ ($t=0.65$ $df=64$ $p=.517$) いずれについても有意差は見られなかった。

以上から、自分の親に対するイメージ、自分の家族に対するイメージ、自分が親になることに対するイメージの順に記述数が明らかに少なくなっていることが明らかにされた。また、家族に対するイメージについての記述数は女子のほうが男子より多い傾向があるが、自分の親に対するイメージと自分が親になることに対するイメージについての記述数に性差はないことが明らかになった。

記入内容の分析結果

記入内容をポジティブ (P)・ニュートラル (Nt)・ネガティブ (Ng) の3つに分類した。①ポジティブな内容とは「大切である」「ささえてくれる」「やさしい」「楽しみ」「がんばりや」「頼れる」「責任感」「すごい」など肯定的な気持ちや価値を表現したものである。②ニュートラルな内容とは「おとなしい」「ふつうの存在」「べつに何も無い」「いないと困

る」「いいときと悪いときがある」など明確には判断できない気持ちや消極的で婉曲的な判断を表現したものである。③ネガティブな内容とは「うるさい」「こわい」「大変そう」「タバコをやめない」「遊んでくれない」「うざい」など否定的な気持ちや批判を表現したものである。それぞれに分類された記述数を総回答数で除した結果を以下に整理する。

女子について

1. 自分の家族に対するイメージ（総回答数 50）
P : 46 (92.0%) N t : 3 (6.0%) N g : 1 (2.0%)
2. 自分の親に対するイメージ（総回答数 58）
P : 41 (70.7%) N t : 4 (6.9%) N g : 13 (22.4%)
3. 自分が親になることに対するイメージ（総回答 41）
P : 28 (68.2%) N t : 4 (9.8%) N g : 9 (22.0%)

男子について

1. 自分の家族に対するイメージ（総回答数 41）
P : 41 (100.0%) N t : 0 (0.0%) N g : 0 (0.0%)
2. 自分の親に対するイメージ（総回答数 52）
P : 35 (67.3%) N t : 2 (3.8%) N g : 15 (28.8%)
3. 自分が親になることに対するイメージ（総回答数 39）
P : 30 (76.9%) N t : 2 (5.1%) N g : 7 (17.9%)

以上から、男女とも共通した傾向があることがわかる。すなわち、自分の家族に対するイメージについては肯定的な記述が非常に多く見られた。これに比べて、自分の親に対するイメージ、自分が親になることに対するイメージともに、ネガティブな記述が多くなっている。

②体験後の赤ちゃんの発達に関する理解について

質問紙Ⅱ.の 4~15 に関する結果を述べる。ここでは、「~している赤ちゃんは」のあとに続くイメージについて文章完成法（回答スペースは1つずつ）で回答を求めた。回答に2つ以上の意味が書かれている場合は複数カウントした。

Ⅱ.の 4「赤ちゃんが生まれること」に関する集計結果

女子について（未記入 2 回答数 34）

すごくうれしい いいこと たいせつな事 命がふえて+うれしい すごい事 とてもすごいことだと思う 世界の人口が増える みんながよろこぶ めでたい事 未記入
親にとってうれしいこと 未記入 人口が増える いいこと うれしい すごいこと
いいこと うれしいことだと思う うれしいこと うれしい+めでたい 新しい命がうまれる 少子化とか言われているからとっても良いこと また一つの命が生まれるということ うれしい事 命がうまれること+すごい すごいこと うれしい とてもうれしいこと うれしい 新しい命の誕生だ めでたい+喜ぶこと うれしい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

嬉しいこと（家族・みんな・親にとってという言及も含む）：12

すごいこと：5 （とても）いいこと：3 めでたいこと：3

命の言及：5 人口増加：2 喜ばしいこと：2 その他（下線部）：2

男子について（未記入4 回答数30）

うれしこと 人口がふえる いいこと いいこと 未記入 うれしくて+たいへんそう
うれしい 男女生まれる 家族が増えて+良いことだ 未記入 新しい人が増える お
めでたいこと 新しい命が生まれる 未記入 だれか死ぬ 未記入 すごい 命の大切
さがわかる うれしい 生命のたんじょう 命の誕生 うれしい うれしい 新しい命
がうまれるという事 神秘的 いいこと うれしい うれしい いい事
うれしいこと 生命の誕生 いいこと めでたい おめでたい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

嬉しいこと（親にとってという言及も含む）：9 命の言及：6

めでたいこと：3 人口・家族の増加：4 （とても）いいこと：6

その他（下線部）：4

II. の5「おっぱいを吸う赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入10 回答数23）

かわいい 未記入 かわいい いっしょうけんめいで+かわいい 未記入 未記入 おもしろい 未記入 未記入 未記入 ごはんたべたくないのかなー？ かわいい 未記
入 元気に育つように かわいい 未記入 かわいい 未記入 かわいい かわいい
おいしい！+ミルクを飲むとすぐねちゃうね！ 幸せそうにしている うれしそう 幸
せそう 大きくなってほしいと思う いっぱいのんでほしい 健康 おなかが減ってい
た？ 未記入 幸せそう 幸せそう かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：9 空腹なの？：2 しあわせそう：4

元気で成長してほしい：4 その他（下線部）：5

男子について（未記入10 回答数24）

未記入 はらへったよー しらない かわいい 未記入 かわいい いいなあー 未記
入 未記入 未記入 ちよつときもい これから先への準備中 栄養をとっている 未
記入 はらがへってる 腹がすいている ほかのものをたべられるようになってほしい
未記入 未記入 かわいい はらがへっていた かわいい かわいい もっと吸ってお
おきくなれよ びみょう かわいい かわいい かわいい 肉はうまいぞ ねむそう
未記入 未記入 しずか かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：9 空腹：4 成長への期待：3 その他（下線部）：9

II. の6「泣いている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入3 回答数38）

かわいい 声大きい 何かを伝えようとしている どうにかして泣きやませたい ちょっとうるさい 未記入 うるさい 何かを伝えたい 何かうったえている かわいい + 少しうるさい 言いたいことが言えなくて困っていると思う 自分まで悲しくなりそう ちとうるさい 何かあって泣いているのだ 少しこまる 少しかわいい+かわいそう 少しうるさい+かわいい 未記入 かわいい どうして泣いているのか+不安なる どうして泣いているの? 新鮮な感じ+何を言っているのか知りたい かわいい かわいい+ちょっと困る 泣きやんでほしい+何で泣いているのか知りたい あやすのが大変 お腹がすいている? 何かを伝えようとしている びっくりする 何かを伝えたい 何かを求めている かわいそう+かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい : 8 うるさい (声大きい) : 6 何かを伝えようとしている : 7

こまる・不安になる・悲しくなる : 6 何らかの対応をしてあげたい : 2

なぜ泣いているのか : 4 かわいそう : 2 その他 (下線部) : 2

男子について (未記入 6 回答数 32)

何かをたのんでいる うるさい かわいそう あんまり泣いてほしくないから泣きやんでほしい 未記入 どれをすればいいか分からない びみょう 元気 未記入 うるさい ちょっとびびる 理由がわからん 何かをしてほしい 未記入 うるさい なにかあったとき ちゃんと困る 未記入 声は大きい+かわいい とてもうるさい悲しそう 未記入 うるさい 泣くな+うるさい+がんばれ あわててあやしたりする かわいそう うるさいと思うときもある かわいい かわいい+うるさい ちょっとうるさい 未記入 元気がいい うるさい かわいそう

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

うるさい (声大きい) : 11 対応の大変さ : 3 かわいい : 3

何かを伝えようとしている : 3 元気 : 2

悲しそう・かわいそう : 4 何らかの対応をしてあげたい : 1

その他 (下線部) : 5

II. の7「笑っている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 1 回答数 34)

かわいい かわいい ごきげん かわいい+遊んであげたい かわいい かわいい かわええー! かわいい うれしい かわいい とてもうれしいことがあったんだと思う かわいい かわいい 未記入 かわいい とってもかわいい すごくかわいい かわいいいなあとと思う めちゃめちゃかわいい かわいい みんなも笑顔になる かわいい+見ている時に笑ってくれたら、すごくうれしい かわいい かわいい すごくかわいい かわいい きげんがいいのかな? とってもかわいい うれしい かわいい 平和+楽しそう とってもかわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：24　うれしそう・たのしそう・きげんがいい：6

見ている方がうれしくなる・笑ってしまう：2　その他（下線部）：2

男子について（未記入3 回答数32）

よろこんでいる　かわいい　かわいい　とてもかわいい　面白い　かわいい　かわいい
おもしろいから　未記入　かわいい　かわいい　喜びを知った者　かわいい　未記入
かわいい　うれしい　かわいい　かわいい　かわいい　かわいい　たのしそう　かわい
い　かわいい　楽しいな→将来はもっと楽しいぞ　可愛い　かわいい　かわいらしい
かわいい　かわいい　かわいい　未記入　かわいい　かわいい　かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：24　うれしい・楽しそう・よろこんでいる・おもしろそう：6

その他（下線部）：2

Ⅱ.の8「ねんねしている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入1 回答数31）

かわいい　かわいい　体を休めている　きもちよさそう　かわいい　かわいい　かわ
い　気持ちよさそう　ねている　かわいい　まわりが静かで安心しているんだらう
な　かわいい　ほっぺをつまみたくなる　未記入　かわいい　すごくかわいい　か
わい　かわいいなあとと思う　かわいい　かわいい　気持ちよさそう　どんなことを
考えながらねているのかなって思う　かわいい　かわいい　すごくかわいい　かわい
い　かわいい　かわいい　かわいい　リラックス　何を考えているのだから　かわい
い

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：21　気持ちいい・リラックス：4

何を考えているんだらう（疑問）：2　その他（下線部）：4

男子について（未記入3 回答数34）

しずか　かわいい　かわいい　いっしょにねたくなる　未記入　泣くのが心配　それも
かわいい　ずっとねている　起こさないようにする　ふつう　かわいい　ねぞうが悪い
かわいい　未記入　ねむい　ねむたい　かわいい　かわいい　気持ちよさそう+かわい
い　とてもかわいい　気持ちよさそう　かわいい　かわいい　ぐっすりねる+泣くため
のエネルギーためて　かわいい　かわいい　とてもかわいい　かわいい　かわいい　か
わい　未記入　気持ちよさそう　しずか+突然泣き出す　かわいらしい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：18　ねむい・ねている：44　静か：2　気持ちよさそう：3

（突然）泣くのが心配：2　その他（下線部）：5

Ⅱ.の9「おむつをしている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入13 回答数20）

かわいい　ちっちゃい　未記入　まだ生まれたてぐらい　未記入　未記入　普通やろ

未記入 まだ赤ちゃん 未記入 (今からでも) ハイハイして外の世界に行きたいと思
っているのかな? まだちっちゃいなあ 未記入 未記入 未記入 未記入 かわい
い かわいいなあと思う かわいい 「もっと大きくなれー!」(応援したくなる) 歩
きにくい?+もぞもぞする? 赤ちゃんだなんてあらためて思う はやく自分でトイ
レに行けるようになってほしい かわいい 未記入 モコッとしている 未記入 赤
ちゃんらしい 未記入 頑張っている 未記入 かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい: 6 まだ赤ちゃんだなんて思う (小さい 生まれたて): 6

成長へのエール: 2 その他 (下線部): 6

男子について (未記入 11 回答数 25)

未記入 未記入 知らない ちょつときたない+かわいい 未記入 よく分からない
びみょう 未記入 未記入 ふつう 変 修行中 ふつう 未記入 くさい 便をし
た まだ小さいなあ 未記入 未記入 成長した まだまだ 未記入 かわいい い
つかはずれる+それまでファイトー びみょう かわいい 赤ちゃんらしい かわい
い トランクスにかえた方がいい 赤ちゃんらしい 未記入 いきいきしている 未
記入 まだ小さいんやな

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

赤ちゃんらしい (まだ小さい): 5 かわいい: 4 びみょう: 2 ふつう: 2

成長へのエール: 3 よく分からない (知らない): 2

きたない(くさい・便をした・変): 4 その他 (下線部): 3

II. の 10「ものにつかまって立とうとしている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 1 回答数 31)

かわいい えらい もう少しで立つことができる 「がんばれ!」って応援したくなる
一生懸命 がんばっている すげえ! がんばっている どこかに行こうとしている
がんばっている 自分からお母さんの方へ行きたいと思っているのかな? 「がんばれ」
と応援したくなる 未記入 がんばって立とうとしている かわいい 早く立てるよう
になるといいな かわいい がんばっているからすごいと思う がんばれと思う
「もっと大きくなれー!」(応援したくなる) 自分が手助けせずに見ていたい がんば
れって応援したい がんばって歩くようになってほしい 一生懸命 がんばれ!!
がんばれと思う がんばっている がんばっている 「がんばれ!」と応援したくなる
頑張っている 必死 すごい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

頑張るとエール (早く立てるといいな・もっと大きくなれ): 10

頑張っている: 7 (努力していて) すごい・えらい・必死・一生懸命: 7

かわいい: 3 その他 (下線部): 4

男子について (未記入 2 回答数 34)

がんばっている がんばれよー かわいい がんばって立ってほしい 未記入 がんばりや カッコいい もうすぐ自分で歩ける 「がんばれ！」と応援する ふつう がんばれ がんばり者 がんばっている 未記入 好奇心旺盛 がんばっている がんばっているなあと思う かわいい がんばれ とてもいい がんばっている がんばっている かわいい がんばれいつかできるから かわいい かわいい がんばっている+かわいい 応援したい がんばれ がんばっている がんばれ がんばろうとしている かわいい+おもしろい 「がんばれー」

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

頑張っている (がんばりや) : 11 頑張って・立ってとエール : 11

カッコいい・とてもいい : 2 かわいい : 7 その他 (下線部) : 4

II. の 11 「はいはいをしている赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 4 回答数 28)

かわいい すごい 自分で行動できる こっちに来てほしい かわいい 未記入 すごい 未記入 どこかに行きたがっている がんばっている 外へ出たいと思っている (多分) かわいい かわいい 未記入 かわいい がんばって歩けるようになってほしい かわいい すごいと思う かわいい こんなに立派になったなあと思う もうすぐ歩けるようになるね これも赤ちゃんだなんてあらためて思う はやく立てるようにならないかなあと思う かわいい かわいい かわいい かわいい かわいい 未記入 かわいい 楽しそう すごい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい : 13 すごい : 4 どこかに行きたがっている (外に出たい) : 2

はやく (立って・歩いて・来て) ほしい : 4 その他 (下線部) : 5

男子について (未記入 3 回答数 31)

元気 すごい かわいい かわいい 未記入 がんばっている がんばれー まだ立つことはできない 何かにぶつからないように、前に障害物を置かないようにする ふつう かなり成長している 元気者 歩くのと同じ 未記入 赤ちゃん 目的のところに 行こうとしている 早く立ってほしいと思う かわいい かわいい かわいい どこかに行こうとしている かわいい かわいい いつか立てるから 可愛い かわいい かわいい かわいい かわいい 早く立った方がいい かわいい 早い 元気がいい 未記入 かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい : 13 元気がいい (元気者) : 3 はやく立って・歩いて : 2

どこかに(目的のところに)行こうとしている : 2

がんばっている・がんばれ・成長している : 3

まだ立つことができない (まだ赤ちゃん) : 2 その他 (下線部) : 6

II. の 12 「立って歩くようになった赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 6 回答数 30)

かわいい すごい どこにでも行ける かわいい+すごい すごい 未記入 すげえ
こけるんじゃないかと心配する 未記入 未記入 外へ出る+色々な物を見る+「おー」
みたいな事を思っている もう赤ちゃんじゃない 未記入 未記入 未記入 歩けるよ
うになってよかったね かわいい すごいなあと思う 手をつないで歩きたくなる え
らい+もっともっと大きく成長してほしい いつ、速く走れるようになるかな? __もう
立てるのかいって思う がんばったんだなあと思う 一生懸命 がんばれ
すごい すごい 成長した やったー 頑張ったね どこまででも行ってしまいそう
すごいよー

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：3 頑張ったね・やったー・成長した：7 すごい・えらい：9
もっと成長してほしい・がんばれ：3 どこにでも行ける(外に出る)：2
こけるのではないかと心配：1 その他(下線部)：5

男子について (未記入 6 回答数 33)

元気 すごい おめでとう かわいい 未記入 未記入 それもかっこいい 自由に歩
ける 外に出る+いろんな所を歩いて散歩してあげる ふつう 大人に近づいた 成功
者 未記入 未記入 えらい 未記入 もう一人前やなあと思う よちよちしている+
かわいい すごい(よくやった) がんばれ 秀才 すごい 成長したな すごいすご
い+成長だ 可愛い かっこいい 赤ちゃんぽくなくなってきた やんちゃ+かわいい
次は背を高く すごい 未記入 すごい すごい おーすごい+立っている

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

すごい(えらい)：9 成長した・育っている：4 かわいい：4
自由に歩ける(外に出る)：2 かっこいい：2 成功者(秀才)：2
いろんな所を歩いて散歩してあげる：1 その他(下線部)：9

II. の 13「モノをなめる赤ちゃん」に関する集計結果

女子について (未記入 8 回答数 23)

かわいい かわいい 何かを確かめている モノで遊べるようになっている きたな
い 未記入 きたない 未記入 興味を持つ 未記入 モノっておいしいのかな?
かわいい かわいい? 未記入 未記入 なめないほうがいいと思う かわいい
未記入 ダメ!と言いたくなる かわいい それよりもっとおいしいものがある な
めたらきたないものもあるよって思う 未記入 あぶない あぶない物はだめだよ!
いけない 歯がかゆいのかも!? まだやっぱり赤ちゃんね 未記入 何かを感じて
いる 未記入 かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい(疑問含む)：7 何かを確かめて(感じて)いる：2
なめない方がいい(他においしいものがあるよ)：2

きたない・危険・ダメ：7 その他（下線部）：5

男子について（未記入8 回答数26）

きたない あぶないこと しらない かわいい 未記入 ちょっときたない きたない
未記入 おやつとかえる きたない きたない ばっちーちー きたない 未記入 き
たない 未記入 ほかのものをなめたほうがいいと思う 未記入 未記入 きもい 何
だこれ？と思っている 未記入 かわいい 将来になって恥ずかしいぞー 危険な物だ
ったら、それをと取って高いところに置く きたない かわいい しかたがない きた
ない ちょっといや 未記入 かわいい きたない ちょっときたない

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

あぶない・きたない・きもい：14 かわいい：4

対応する（おやつと取り替える、高いところに置く）：2 その他（下線部）：6

Ⅱ. の14『あーあー』とか『うーうー』とか言う赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入2 回答数33）

かわいい かわいい？ 何かを伝えようとしている もう少しでしゃべれそう かわい
い 未記入 変？！ 未記入 何かを言おうとしている 成長した しゃべりたいけど
しゃべれないから大変だなあ 何をしゃべっているのだろうと思う かわいい 言葉を
しゃべろうとしている かわいい 早くしゃべれるようになるといいね かわいい も
うちよつとでしゃべれるようになる+がんばれと思う しゃべっていると思う かわい
い 何が言いたいのか？？ 何言っているのかな～って思う 早くしゃべってほしい+か
わいい かわいい かわいい かわいい すごい 何かを伝えようとしている 言葉が
通じない 何かを言いたい・伝えたい 何かを言いたそう かわいい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい（疑問を含む）：12 何かを伝えたい・言いたい：6

早く（言葉を）しゃべって欲しい・頑張れ：6

何をしゃべっているか不明：4 その他（下線部）：4

男子について（未記入5 回答数29）

何かを頼んでいる 何かを言おうとしている しらない 未記入 未記入 もうちょっ
とでしゃべれる 憎たらしい 何かお腹がすいたのか 「どうしたの？」など聞いてみ
る 気持ち悪い うるさい しゃべろうとする努力者 もうちょつとでしゃべれそう
未記入 うざい しゃべろうとしている 早くしゃべれるようになってほしい 意味不
明 未記入 かわいい 何かを訴えている かわいい かわいい いつかしゃべれるっ
て かわいい ふつう うるさい かわいい うるさい ちょつとうるさい 未記入
がんばっている ちょつとうるさい なんて言っているかわからない

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

かわいい：5 うるさい：5 がんばっている（努力者）：2

気持ちわるい・うざい・憎たらしい：3 何をしゃべっているか不明：2

何かを言おう・訴えよう・頼もうとしている：4

もう少しでしゃべれる・いつかしゃべれる：3 その他（下線部）：5

Ⅱ. の15「ことばをしゃべる赤ちゃん」に関する集計結果

女子について（未記入4 回答数31）

かわいい すごい 伝えたい事が何かわかる すごい 色々しゃべってほしい すごい 未記入 すげえ+赤ちゃんは言葉って言える言葉は言わないと思う 成長したかなと思う がんばっている 大きくなった（成長） 言いたいことを言えるようになって楽しいだろうなー もうしゃべれるようになったんだーと思う 未記入 これだけ成長した 未記入 しゃべれるようになってよかったね かわいい すごいなーと思う すごいと思う うれしい 成長したと思える いっしょにおしゃべりしようね 赤ちゃんなのにしゃべるのが上手いなって思う かわいい すごい！！ がんばれ すごい 天才児！ 成長した 未記入 すごい すごい かしこい

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

えらい・すごい：10 かわいい：3

成長した（もうしゃべれるようになった）：6

色々しゃべってほしい（いっしょにおしゃべりしようね）：2

意味が通じるようになった・うまくなった：4 その他（下線部）：6

男子について（未記入3 回答数31）

きちんとしている この時点で赤ちゃんじゃない えらそう かしこいかなと思う 未記入 うれしい あまりかわいくない もうすぐちゃんとしゃべれるようになる こちらから質問してみる 気持ち悪い すごい 一人前 ふつう かわいいと思う ちょつとうるさい 未記入 すごい 大きくなったなー すごい よし 天才 かわいい 立派 もっと上手になれよ だいぶ成長したなあー ふつう すごい 会話をしたい すごい なー すごい 未記入 かわいい すごい もうしゃべれるんやー

以上を分類したうえで、回答数をカウントした。

成長した（もう赤ちゃんじゃない・大きくなったなー・一人前）：5

すごい：7 かわいい：3 天才・かしこい・立派・きちんとしている：4

もっと成長して欲しい：2 会話をしたい（こちらから質問してみる）：2

その他（下線部）：8

<事前・事後の変化に関する分析>

ここでは、小学6年生66名分の事前・事後のデータを比較していく。まず、自分の家族・自分の親・自分が親になることの3つのイメージについて検討する。

①家族・親イメージの変化について

記入量の比較結果

女子について（N=32）

自分の家族に対するイメージの記入数の平均値（標準偏差）は事前が 1.78（0.87）で事

後が 1.56 (0.67) であった。自分の親に対するイメージの記入数の平均値 (標準偏差) は事前が 1.75 (0.92) で事後が 1.81 (0.93) であった。自分が親になることに対するイメージの記入数の平均値 (標準偏差) は事前が 1.44 (0.98) で事後が 1.28 (0.73) であった。それぞれのイメージについて対応のある t 検定をおこなった結果、いずれにも有意差は得られなかった。

男子について (N=34)

自分の家族に対するイメージの記入数の平均値 (標準偏差) は事前が 1.38 (0.70) で事後が 1.26 (0.71) であった。自分の親に対するイメージの記入数の平均値 (標準偏差) は事前が 1.50 (0.71) で事後が 1.53 (0.96) であった。自分が親になることに対するイメージの記入数の平均値 (標準偏差) は事前が 1.03 (0.72) で事後が 1.15 (0.93) であった。それぞれのイメージについて対応のある t 検定をおこなった結果、いずれにも有意差は得られなかった。

全体について (N=66)

自分の家族に対するイメージの記入数の平均値 (標準偏差) は事前が 1.58 (0.80) で事後が 1.41 (0.70) であった。自分の親に対するイメージの記入数の平均値 (標準偏差) は事前が 1.62 (0.82) で事後が 1.67 (0.95) であった。自分が親になることに対するイメージの記入数の平均値 (標準偏差) は事前が 1.23 (0.87) で事後が 1.21 (0.83) であった。それぞれのイメージについて対応のある t 検定をおこなった結果、いずれにも有意差は得られなかった。

記入内容の比較結果

女子について

自分の家族に対するイメージについて、ポジティブ、ニュートラル、ネガティブの順にその回答の割合を記すと、事前では 91.2%、8.8%、0.0%であり、事後では 92.0%、6.0%、2.0%であり、ほとんど変化が見られない。自分の親に対するイメージについて、ポジティブ、ニュートラル、ネガティブの順にその回答の割合を記すと、事前では 62.5%、21.4%、16.1%であり、事後では 70.7%、6.9%、22.4%であった。ニュートラルな記述が減った分、それがポジティブとネガティブの両方に分かれている。自分が親になることに対するイメージについて、ポジティブ、ニュートラル、ネガティブの順にその回答の割合を記すと、事前では 50.0%、23.9%、26.1%であり、事後では 68.2%、9.8%、22.0%であった。ニュートラルな記述が減った分、それがポジティブな回答の増加につながっている。

男子について

自分の家族に対するイメージについて、ポジティブ、ニュートラル、ネガティブの順にその回答の割合を記すと、事前では 89.1%、10.9%、2.1%であり、事後では 100.0%、0.0%、0.0%であり、すべての回答がポジティブに集中した。自分の親に対するイメージについて、ポジティブ、ニュートラル、ネガティブの順にその回答の割合を記すと、事前では 66.7%、17.6%、15.7%であり、事後では 67.3%、3.8%、28.8%であった。ニュートラルな記述が

減った分、それがネガティブな回答の増加につながっている。自分が親になることに対するイメージについて、ポジティブ、ニュートラル、ネガティブの順にその回答の割合を記すと、事前では 51.4%、25.7%、22.9%であり、事後では 76.9%、5.1%、17.9%であった。ニュートラルな記述が減った分、それがポジティブな回答の増加につながっている。

以上から、記述量に関しては事前・事後で変化がないにもかかわらず、記述の質（内容）にはいくつかの顕著な変化が見られた。まず、男子では、自分の家族に対するイメージの回答がすべてポジティブになっていた。自分の親に対するイメージについては、女子が両方向に分かれたのに対し、男子はネガティブな方向に変化した。自分が親になることに対するイメージについては、男女ともにポジティブな回答が増加しているという点で共通していた。この結果から、本プロジェクトの目標である「親になることに対する肯定的な態度の形成」に関しては、2日にわたる「講演（事前セッション）」と「触れ合いセッション」が効果的であったと言える。しかし、自分の親に対するイメージのネガティブな変化については解釈が難しい。この点は今後の大きな課題である。

②赤ちゃんの発達に関する理解の変化について

ここでは、赤ちゃんについての理解に関する変化を性差も併せて検討する。「赤ちゃんが誕生すること」に関して見られた特徴的な点は、男子・女子ともに「人口が増える」という記述が事後に見られたことである。命の誕生が家族だけでなく社会との関連で捉えられるような児童があらわれたと判断できる。「おっぱいを吸う赤ちゃん」に関しては、男子・女子ともに「元気で成長してほしい」という記述が事後に見られたことが特徴的である。成長への期待という観点が体験学習によって一部の児童にあらわれたと思われる。「泣いている赤ちゃん」に関しては、男子・女子ともに「かわいそう・悲しそう」という見方が事後には減っている点、女子では自分の側が「対応にこまる・悲しくなる」や「なぜ泣いているのか」その理由を知りたいという記述が事後に見られている点が特徴的である。「赤ちゃんが泣く」という行為が必ずしも「悲しいから」ではないことを学んだ児童、「泣いている赤ちゃん」を対応すべき相手として捉える女子の児童があらわれたと判断できる。「笑っている赤ちゃん」に関しては事前・事後で特に目立った変化は見られなかった。「眠っている赤ちゃん」に関しては、数は少ないものの「疲れている」という記述が事後にはなくなった点、2名の男子が「目覚めた後泣くことへの心配」を記述している点が特徴的である。ごく一部の児童に「赤ちゃんの睡眠に対する理解の深まり」や「眠る→起きる→泣くという赤ちゃんの行動パターンの理解」が成立したと思われる。「おむつをしている赤ちゃん」「立とうとしている赤ちゃん」「はいはいをしている赤ちゃん」「立って歩く赤ちゃん」に関しては事前・事後で特に目立った変化は見られなかった。「モノをなめる赤ちゃん」に関しては、「何かを確かめる・感じようとしている」行為であると事後に2名の女子が記述した点、「食べられるものと取り替える・なめないようにする工夫」を事後に2名の男子が記述した点が特徴的である。特に前者の「なめることが外界を知る認知的行為」のひとつであることを一部の女子児童が学んだ意義は大きいと思われる。「喃語を言う赤ちゃん」「言

葉をしゃべる赤ちゃん」に関しては事前・事後で特に目立った変化は見られなかった。また、事前・事後ともに、「喃語を言う赤ちゃん」について一部の男子に「うるさい・うっとおいしい」という記述が見られ、「言葉をしゃべる赤ちゃん」については5~7名の男子に「もう赤ちゃんじゃない・一人前」であるという記述が見られた。これらの2つの項目について、女子にはそのような記述が一切見られなかったことも特徴的であった。

③グループワークにおける学習者の感想

事後セッションでは、各グループのファシリテーターが、学習者である子どもの発言を記録した。ここでは、グループごとの記録内容をそのまま掲載する。

Aグループ（赤ちゃんの年齢9ヵ月）

かわいい/よだれが独特のにおいがしていた/抱っこをしたとき緊張した/いろいろなものに興味を持っていた/ほっぺがプニョプニョしていた

Bグループ（赤ちゃんの年齢1歳2ヵ月）

行動がかわいい/肌が柔らかい/お母さんが（子どものことを）すごく覚えている/子育ては大変—でもお母さんは救急処置ができるのがすごい/1歳ぐらいまでがかわいいと思う

Cグループ（赤ちゃんの年齢1歳8ヵ月）

笑顔がすごい/まだ1歳8ヵ月なのにこんなに走ったり投げたりしてびっくり/1歳なのにケーキが食べられるのがすごい—お母さんの話から/おもちゃとか何でも興味を持っている/誰も教えていないのにハイハイとか言葉とか言えてすごい

Dグループ（赤ちゃんの年齢1歳6ヵ月）

お母さんは不安もたくさんあって大変だと思った/普通に生むのと帝王切開では時間が違うと思った/生まれてから1年しかたっていないのにお話や歩くことができてびっくり/しっかりしていると思った。もっと遊びたかった。/3154gで生まれてきて軽いんだと感じた。

Eグループ（赤ちゃんの年齢1歳3ヵ月）

ベビーサインを知らなかった。赤ちゃんがそんなことできるのを知ってびっくりした。/こんな小さい手が私らみたいに大きくなるのにびっくりした/私はいつも小さいこの面倒を見ているから、今日も大丈夫やった/はつかちゃんは10kg.に見えなくてびっくり。おれの体重は7倍や/私は1歳前にしゃべれたと、(自分の)お母さんが言っていた/私は男(女)の赤ちゃんがほしい(2名の意見)

Fグループ（赤ちゃんの年齢11ヵ月）

来たときもっと小さいと思ったけど、思ったより大きくて、それでも手は小さかった/なかなか笑顔を見せなくて、泣くときは泣き声が大きかったからあせりました。/目つきや顔つきが生まれたときと今とでは違っていました。/顔を見て笑った。/泣き声がすまじかった

Gグループ（赤ちゃんの年齢7ヵ月）

予想以上に重かった/抱っこするのが難しい(動きづらい)/お母さんが抱っこしたら泣

き止むのがすごい/携帯（電話が）好きなのは以外だった/泣くのが当然だけど、毎日のお世話が大変だと思いました

Hグループ（赤ちゃんの年齢7ヵ月）

ぶよぶよして気持ちよかった。足が太くてさわったら気持ちよかった/赤ちゃんが笑うとかわいくてなごやかな気持ちになった/赤ちゃんはほしいと思った。けどお世話は大変だと思った/家に帰ったらお母さんに「世話してくれてありがとう」と言いたくなかった。/（自分のお母さんは）年を取っているけど、（赤ちゃんを）産んでと言いたくなかった

Iグループ（赤ちゃんの年齢7ヵ月）

赤ちゃんが重かった。あったかかったし目が合ってかわいかった。/将来こんな子どもがいたらいいなと思った。/抱っこできて嬉しかった。いのちのぬくもりを感じた/産むのは大変で痛そう。/「大変だけど（子どもが）笑ったら元気がもらえる」といっていた＝お母さんの話

Jグループ（赤ちゃんの年齢5ヵ月）

赤ちゃんは重たくて、やわらかかった。髪の毛がふさふさ。/ちょっと怖かった、落としたらどうしようと思った。/もっと暴れると思ったけど、高い高いをしたら喜んでくれた。/上の子も抱っこしたかった（上の子は重そうだから抱っこしたくない）＝2人の意見/陣痛の話しをきいてびっくりした。産んだときと後の顔が違っていて幸せそうだった/夜は眠れないから大変だなと思った。

(3) 協力者・関係者に関する結果と考察

<協力した母親の感想>

ここでは、子育てサークルに所属し、自分の赤ちゃんを連れてふれあいセッションに参加した母親の感想を掲載する。

- ・気軽に申し込んでしまい、授業が近づくにつれ、久しぶりの緊張でしたが、小学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんに遊んでいただけで娘も喜んでいたように思います。家で写真を選んで、「ああ、こんなに小さかったんだなあ」とまだ1年半しか経っていないのに、改めて成長の早さに驚きつつ、また授業に参加することで自分の思いを振り返ることができてよかったですと思いました。この年になって、実際に自分が親になってはじめてわかることだらけで、どれだけ話が子どもたちに伝わったかな、という思いはありますが、先生が最後のお話でおっしゃったように、自分もこんな風に育ててもらったんだということを感じて、自分や周りの人のことも大切にできる人になってもらいたいと思いました。ありがとうございました。
- ・正直、小学校6年生ぐらいだと少しさめた雰囲気なのかと思いました。でも、みんな娘に興味を示してくれて、最初から自然にみんなの輪の中に入れました。男の子も眠そうにしている娘の背中をトントンしたり、いろいろ世話をしてくれたりして、やさしいパパになってくれそうです。普段は娘と2人で毎日を過ごすことが多いのでみんなに囲ま

れたら泣いてしまうかなと思いましたが、そんなことはなく好奇心旺盛でやんちゃぶりを発揮していました。この体験に参加できたおかげで、また違ったルカを発見することができました。みんなからももらった温かいメッセージは、娘と私の宝物です。最後にふれあいで出会った子どもたちが、これからも素直でまっすぐに大きくなってほしいと思います。とても楽しい時間をありがとうございました。

- 普段、小学校の子どもたちと話す機会がないのでとても不安でしたが、とてもいい子ばかりで真剣に話を聞いて積極的に質問をしてくれたので安心しました。私にとっても改めて今までの子育てを振り返る機会になり、写真を見ていろいろと思い出して反省したりおかしかったり…ここまで無事に育ってきたんだなあ実感することができました。緊張してうまく話すことができなかつたのが申し訳なかつたのですが、参加してとてもよかつたと思っています。
- 眠たい時間帯だったので少しくずりましたが、子どもたちが相手をしてくれたので娘本人もとても喜んでいました。私には現在中学1年生の妹がおり、子どもたちと年が近いこともあってか、娘は人見知りもせずなついていました。日頃、夫の帰りが遅いため男の子には少し抵抗があつたようですが、男の子たちも積極的にかまってくれていたのが、とてもほほえまかつたです。このような機会はあまりないので、子どもたちにも赤ちゃんとふれあいの時間を持ってもらえて娘も多くの刺激を受けたようで、とてもよかつたと思います。せっかくの縁なので、みんなで家に遊びに来てもらえればと思つたのですが、このご時勢、子どもたちのご両親もご不安だろうと思つたので、とても残念です。
- 子どもはよく寝たあとで機嫌がよく、初対面の小学生相手に愛想もよくて助かりました。上の子が始め少々ぐずり気味で話の邪魔をしたのは仕方ないですが、後半はスケッチブックに絵を描いて気を紛らわせることができました。(あの子どもだましではない本格的なクレヨンは嬉しいです)小学生への話は前提知識がわからず、さしさわりのない内容にしましたが、助産院の助産師さんの話などをすでに聞いていたなら、お産の話をもっとしっかりすればよかつたと、少々後悔しています。それと、座つてふれあいだけでなく、立つた姿勢でも抱っこしてもらえばよかつたです。その方が、赤ちゃんの重さをもっと実感できたのではないかと思つたのでした。始めは少し引き気味だつた男の子が、終わりごろには照れくさそうにしながらも手を差し出してくれたりして、見ていてうれしくなる光景も多々あり時間があつという間に感じました。10年ちょっとで、うちの子たちもこんな大きくなると思うと、ますます今の小さなうちを大切にすごしたいと思つたのでした。こういう小さな子とふれあう体験は、本当に大切だと思つたのでした。できれば日常的に(例えば保育園との交流など)があればよいのですが、今回のような形式でも1回2回で終わらず、他校へも広げながらもっと回数も増えたらいいなと思つたのでした。私たちが親子でとてもいい体験ができてありがたかつたです。ぜひまた同様の機会があれば参加させていただきたいと思つたのでした。どうもありがとうございました。
- 先日はこのような機会に恵まれてほんとによかつたです。生徒さんたちは本当に素直で

子どもをとてまかわいがってくださいました。私の話に一生懸命耳を傾けてくれて「生命力を感じました」と感想を話してくれたときは、とても嬉しかったです。どの子も親は大切に思い、あなたがいるから私たち親は毎日がとってもHAPPYでいられるという感謝の気持ちをお伝えできたという気持ちでいっぱいです。子育てが難しい時代といわれていますが、恐れず愛情いっぱいに育てていこうと改めて思いました。この子も6年生になる日が来ると思うととても楽しみです。

- ・2月の寒い時期でなく、季節が良い日にしてくださると、もっと良かったです。小学生の中に我が家と同じように兄弟がたくさんいる子がいて、兄弟（姉妹）いてどう？と聞くことができたり、3歳の息子もお兄ちゃんお姉ちゃんにとてまかわいがってもらったりし、とても嬉しそうでした。自分にも3歳から0歳のころの記憶がないので、小学生ぐらいでこういう風な小さな子とのふれあいがあれば保育士など違った人生があったかもしれません。今日は、親子とも貴重な体験をさせてくださりありがとうございました。
- ・私は小学生と関わる機会がないので、たくさん的小学生たちと接して娘（7ヵ月）共々よい刺激になりました。また、小学生たちの素直な意見を聞いて、これから娘を育てていくにあたってよい勉強になったような気がします。周りの先生、スタッフの方々も優しく楽しく参加できたと思います。小学生の皆もいつか子どもを育てる喜びをわかってもらえたら嬉しいです。

<関係者（保護者）の感想>

ここでは、このプロジェクトに参加した小学生の保護者に、事前セッション・ふれあいセッション・事後セッションを受けたあとの子どもの家庭での様子と親としての感想について自由記述を求めた結果を掲載する。なお、一部の保護者はこれらのセッションを参観している。

- ・五体満足で元気に生まれてきてくれたのはいいのですが、元気すぎて外食をするとき店の中を走り回り、ゆっくり食えることなど3歳ぐらいまでできませんでした。5歳ぐらいになって少し落ちつき始め、私（母）は少し育児ノイローゼになっていたようです。2人目を生む余裕など考えられませんでした。一人っ子は少しかわいそうに思えますが、一人でもちゃんと落ちついてやっています。今では家の手伝い事等してくれ、3、4歳のころのときを考えると、ずいぶん成長、おとなになってくれたと思います。このまま元気で、すくすくのびのび成長していってくれば…と思う今日この頃です。今は中学私立に入学となって友達がたくさんできてくれればと思う毎日です。
- ・このような授業をしていただいて先生方やお母様&baby に感謝しています。24日のことは私のほうから聞かないと何も話してくれませんでした（残念）。親戚が少ないこともあり「いとこ」が一人です（しかも高校生と大きい）。赤ちゃんとふれあうという貴重な体験を学校ですべて嬉しく思います。泣いている赤ちゃんを見て「かわいいうというより、どうしていいかわからなかった」といっていました。息子がおとなになったときに小さな子たちにやさしく思いやりを持って接することができるか心配です。学校や地域

でこのような取り組みをどんどんしていただけるとよいと思います。赤ちゃんやお年寄りの方々のふれあいを体験することで「命」の大切さを肌で感じるようになってほしいと願っています。

- ・子どもからも私からも特に話はいたしませんでした。家庭ではやはり詳しく伝えることがなかなかできない分、今回の授業はとてもよかったと思います。
- ・親戚や私たちの友人の子どもなど、比較的幼児とかかわることが多いです。この授業を受けて何か変わったということがありません。これからもこういう授業をしていただき命の大切さ、自分がどういう風に育てられたかを振り返り、周りの人たちにやさしく接することができる人間になればいいなあとおもいました。
- ・「いのちのふれあい体験」ありがとうございました。赤ちゃんが学校に来た日、ととてもかわいかったのか、話をしてくれました。でも産むことは怖いようです。(痛みがすごいイメージ)このような授業はとてもよいのですが、逆に社会が「表現の自由」ということで犯罪になるようなことまで、子どもの目に触れることが多く、そちらを何とかしてほしいです。
- ・赤ちゃんがほしいといっていました。もともと小さい子どもが好きだったので娘にとってとても大切な時間が過ごせたと思います。今まで以上に第2人に対してやさしい気持ちで接することができたら親として嬉しいです。
- ・17日は欠席していましたので、24日のことだけ書かせてもらいます。前日から「明日は赤ちゃんが来る」ととても楽しみにしていました(前日から楽しみにするのは珍しい)。学校から帰ってきて、目を輝かせて「めっちゃ可愛かった！ぷにゅぷにゅやねん」とまるで目の前に赤ちゃんがいるような感じで話してくれました。とにかく赤ちゃんのことだけを話していました。自分の小さいころのことは聞きませんでした。このプリントをいただいて、後日24日のことを聞くと、お話を聞きながら写真を見たことを話してくれました。お話の感想は「知っていることばかり話していた！もっと赤ちゃんと遊ばしてくれたらいいのに！」といっていました。写真に対しては、「ホンマにお母さんのおへそなくなっていたよ」と報告してくれました(毎日担任の先生の大きくなったお腹を眺めて、おへそがどうなっているか興味があったようです)。福住小学校に来ていただいた勇気あるお母さん方、そして神戸大の方、どうもありがとうございました。
- ・私は「命のふれあい体験」に参加できなかったのですが、子どもが帰ってきてから、パンフレットをいただいていることに質問されたのですが、うちは父親がいない分、少し戸惑う所はありましたが、そのまま文章を読んであげたら本人なりに納得できたみたいです。でも、やはり母親と男の子だったら、行き違いはあるみたいです。これからもこのような授業は良いと思います。
- ・2月17日のときには子どもから何も応答はありませんでしたが、24日の夜に今日は赤ちゃんを抱っこした。とても小さくて可愛かったと自分から話し出し、その赤ちゃんのお母さんから「赤ちゃんの抱っこが上手ね」とほめられたと嬉しそうに話してくれま

した。残念ながら17日、24日両日とも私は参加しておりません。「命のふれあい体験」との題材より想像からでしかお返事できませんが、また反対にどんな良いことがあるかも考えられません。しかし、今後このような機会があれば参加してみたい気持ちはあります。またよろしければ、今回どんな内容だったか詳しく教えていただければ嬉しく思います。

- ・「赤ちゃん産むのほんとうに大変そうやな」といっていたのですが、実際に赤ちゃんに触れ合ってから、「赤ちゃんほんとうに本当に可愛かった。けっこう重くて知らん人が抱いたら泣くし、でも泣いても可愛かった」と話していました。17日の内容についてはぼんやりとは、2、3年前に家でも話してはいたのですが、たくさんの写真や絵で説明を加えてくださったのはわかりやすかったです。もっとたくさんの保護者の方にも見ていただけるといいなと思いました。
- ・私も命の学習は初めての体験で少しびっくりしました。子ども自身、授業を経験してあまり関心がないようで、逆に母親である私の方が良い体験をさせていただいたと思っています。私自身、子どもを3人産みましたが、実際の所、出産やそれまでの内容をあまり理解しておらず、授業を見て人間ってこういうふうになり、苦しい思いをして産まれてくるんだと思いました。6年生という時期は、半分は大人の仲間入りになり、半分はまだ幼いという部分があり、そういう時期に自分たちはこういうふうに生まれてきたんだと知ることはとても大切なことだと思います。どんどんこのような授業を取り組んでいただき、生命の重さを子ども達に知ってほしいと思います。
- ・子どもから特に質問はありませんでしたが、赤ちゃんはかわいかったです。親としては昔に比べてお話の内容もとてもいまはリアルな感じがしましたが、子どもは特にそういうものなのだという感じに、受け取っていたようです。こういう授業は思春期の子どもにはとても大切なことだと思います。
- ・24日の赤ちゃんと実際にふれあい体験をさせていただいた日には、夕食時に赤ちゃんの様子を具体的に楽しそうに話していました。実生活で、まわりに同じような月齢の赤ちゃんがいないので、(直接ふれあう機会がほとんどなく)赤ちゃんの行動がとても新鮮で驚きと可愛さを感じていたようです。また、まわりのグループの赤ちゃんとの月齢の違いによる成長段階の比較も感じ取れたようです。核家族や少子化によりお年寄りや幼子と直接触れ合うチャンスが少なくなっているように感じます。最近は特に「命」を感じる事がショッキングな事件をとおして考えることの方が多いので、このような授業は企画準備など大変でしょうが、ありがたく思っています。

(4)まとめ

今回のプロジェクトでは主に次のような結果が得られた。

1. 家族に対するイメージ・親に対するイメージ・自分が親になることに対するイメージ(Ⅱ. 1~3)について、その記述量に事前・事後で変化がないにもかかわらず、記述の質(内

容)においては、自分が親になることに対するポジティブな記述が男女ともに増加した。これは、本報告書 2 ページにある具体的学習目標Cの後半部分「親になることに対する肯定的態度の形成」がある程度達成されたことを示している。しかし、男女ともに、自分の親に対するイメージのネガティブな方向への変化が見られた。この原因を追究することが今後の課題である。

2. 具体的学習目標A BおよびCの前半部分に相当する「赤ちゃん(小さな命)とその成長・発達に関する理解(Ⅱ. 4~15)」については、ごく一部の児童が達成したにとどまった。その具体的な内容は「命の誕生を家族だけでなく社会との関係性のなかでとらえるようになった」「赤ちゃんの元気な成長を願うようになった」「泣きや睡眠の理解が深まった」「モノをなめることが認知的な行為と気づいた」である。
3. 本プロジェクトでは、事後調査を3つのセッションが終了したあと1週間後に実施した。これは、ふれあい直後にデータをとったのでは、そのインパクトの強さから、非常に大きな効果が見られることは過去におこなわれた類似の実践報告から明らかであったためである。むしろ、ある一定の期間がすぎて、ふれあいも含むセッションの効果がどの程度持続するかには焦点をあてたのである。その結果、それほど劇的な成果は得られなかった。この結果は、ふれあい体験が持続的効果を得るためには、単発の体験でなく長期にわたる継続的体験が必要なことを示唆している。そこで、赤ちゃんの成長・発達を小学生が長期にわたって観察しながらふれあえる学習プログラムを実施してその効果を検討したのが、37ページ以降のプロジェクト(Ⅱ)である。

プロジェクト(Ⅰ)にかかわった人々(2006年3月現在)

宮木昭(神戸市灘区保健福祉部子育て支援担当・主幹)／猪俣ゆかり(神戸市灘区保健福祉部子育て支援係・保健師)／伊澤のり子(神戸市灘区・主任児童委員)／松本容子(神戸市立福住小学校・校長)／中南勲(神戸市立福住小学校・教頭)／岡野利枝(神戸市立福住小学校・養護教諭)／竹中修(神戸市立福住小学校・6年1組担任)／村上奈津子(神戸市立福住小学校・6年2組担任)／辻裕紀子(子育てサークル「ぷりぷり」・リーダー)／永原郁子(マナ助産院・院長)／松本育子(助産師)／納富千佳子(神戸大学発達科学部・卒業生)／神戸大学発達科学部・在学生10名／川谷和子(神戸市灘区地域活動支援コーディネーター)／寺村ゆかの(神戸常盤短期大学看護学科・教員)／伊藤篤(神戸大学大学院総合人間科学研究科・教員)

* 福住小学校6年1組・6年2組の皆さんに感謝します。

* 協力していただいた子育てサークル「ぷりぷり」のお母さんと赤ちゃんに感謝します。

このプロジェクトは、神戸市からの「平成17年度命の感動体験学習業務委託」助成を受けて実施されたものである。

3. 「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクト（Ⅱ） －「あーち」における小学生の赤ちゃんふれあい－

(1) 本プロジェクトの目的と内容

<目的>

プロジェクト（Ⅰ）は、神戸市にある複数の地域リソースが連携することで実現したものであった。当部門を中心に、神戸市灘区保健福祉部、神戸市立福住小学校、灘区内の子育てサークル「ぷりぷり」、神戸市北区助産院「いのち語り隊」といった組織間の協力と、神戸大学発達科学部の学生（看護等の有資格者が中心）や地域の専門職（助産師・保健師等）といった個人的な協力によって構成されるという特色あるプロジェクトであった。

このプロジェクトの効果は、プレ・ポスト型の測定によって検討された。小学6年生が赤ちゃんとのふれあいを体験する6か月前とその体験後1週間の2時点で、「自分の家族・自分の親・自分が親になることに関するイメージ」と「赤ちゃんの成長・発達に関する態度・理解」を文章完成法によって測定した。その結果、前者に関しては「自分が親になることに対する肯定的な態度の形成」がある程度達成され、後者に関しては、「命の誕生を家族だけでなく社会との関係性のなかでとらえる」「赤ちゃんの元気な成長を願う」「泣きや睡眠の理解が深まる」「モノをなめることが認知的な行為だと気づく」ようになった小学生が少数ながら見られた。「長期にわたって繰り返しこのような体験をすれば、さらに大きな効果が得られるのではないか」がこのプロジェクト報告書の次の課題であった。そこで、2006年度、当部門は昨年度に引き続いて神戸市から業務委託を受け、長期的・継続的なプログラムで構成される「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクト（Ⅱ）を実施した。

「小学生が長期的・継続的に赤ちゃんともふれあうことができる」ことが本プロジェクトの形式上の目的であった。そこで参考にしたのが、カナダでおこなわれてきた「ルーツ・オブ・エンパシー」という子どもの共感性を高める実践であった。このプログラムは、半年以上にもわたり、同じ赤ちゃんとも親をひと月に1回ずつ（年に9回 1回ごとに、ふれあいのセッションをはさんだ「事前学習」と「事後学習」がセットになっている）学校に招き、子どもたちが赤ちゃんの成長を実感しながら「命の尊厳」「養護性」を学ぶことを通して、「暴力を抑制し共感性を高める」という短期的目標と「将来の親になるためのレディネスを育む」という長期的目標を同時に達成することをねらいとしている（Roots of Empathy ホームページ）。この方法にしたがい、2006年5月から同年12月まで毎月第2土曜日・計8回、「ふれあい体験学習」をおこなった（内容の詳細は後述する）。このプロジェクトの内容上の目的は、ふれあいという実体験を通して「赤ちゃんの成長過程を理解する」とともに「自分の親・家族や自分が親になることに対する肯定的な態度を身につける」ことであった。この目的が達成されたかどうかを検討するために、ふれあい体験参加者を対象とした体験直前（プレテスト）と体験後（8か月後のポストテスト）の調査データを縦断的に比

較した。

＜学習者のリクルーティング＞

対象者（＝学習者）は小学４年生・小学５年生とした。これは、長期的・継続的ふれあい体験学習が効果をもつかどうかを、次年度（2007年度）にも追跡的に検討したかったためである。昨年度（2005年度）のプロジェクト報告書の短縮版と赤ちゃんふれあい体験をしてみたい小学生を募集するチラシ・参加申込書を作成し、神戸市灘区保健福祉部の協力を経て、2006年3月上旬に神戸市教育センターで行われた灘区内の小学校長連絡会で、それらを配布した。「ふれあい体験学習」が子どもにとって意味のある学習機会であり、体験の効果が期待できることを報告書にもとづいて説明し、各学校で関心のある小学４年生・５年生に声をかけて募集・推薦してほしい旨を依頼した。2006年4月末日を締め切りとし、参加申込書を学校からファックスでHCセンターに送るという手続きをとった。参加申し込みは8校からあり、その内訳は4年男子0名・4年女子7名、5年男子4名、5年女子16名、計27名であった。

＜協力者のリクルーティング＞

協力者は、自分の赤ちゃんを小学生とふれあわせてもよいと考える神戸市灘区内に在住する父母であった。灘区保健福祉部から、2005年12月生まれの赤ちゃんをもつ家庭に、「0歳児のパパママセミナー（月齢に応じた養育のありかたを学ぶセミナー）」への受講勧誘と「赤ちゃんふれあい体験」への協力を求める案内文を2006年3月末日に発送した。発送対象者は98名であり、区の乳児4か月健診の案内と同封した場合と案内文のみ送付した場合とがあった。2006年4月末日を締め切りとし、参加申込書を自宅からファックスでHCセンターに送るという手続きをとった。参加を申し込んだ親子は予想をはるかに上回る28組（発送対象者中約30%）であった。

＜感染症対策＞

小学生が赤ちゃんとふれあうときに留意すべき点のひとつは、小学生から赤ちゃんにさまざまな病気が感染しないことである。本プロジェクト開始直後（2006年5月末）に、参加している小学生の家庭に「お子様の予防接種暦などに関するおたずね」と題した調査票を郵送し、保護者に必要事項を記入して返送するように求めた。調査の内容は「これまで子どもが受けた予防接種を選択肢（BCG・三種混合・麻疹・風疹・ポリオ・日本脳炎・水痘・おたふくかぜ・その他）から選ぶ」と「これまで子どもが自然にかかった病気を選択肢（麻疹・風疹・水痘・おたふくかぜ・その他）から選ぶ」ものであった。回答の組み合わせから、今後特定の疾患に感染する可能性のある子どもを同定し、その保護者に対して「周囲に当該の罹患者がいる場合と本人がその疾患に感染した恐れがある場合は『ふれあい体験学習』に出席しないよう」に依頼した。

＜内容＞

すでに述べたように、このプロジェクトは毎月1回、8か月間にわたる長期プログラム構成される。「赤ちゃんふれあい体験学習」は、月齢にあわせた赤ちゃんの特徴を学ぶ「事前

セッション」・実際の「ふれあいセッション」・学んだことの整理をおこなう「事後（振り返り）セッション」で構成されていた。「0歳児のパパママセミナー」は、0歳児の父母が赤ちゃんの月齢に応じた親としての養育のありかたを学ぶ「セミナーセッション」・自分の子ども（0歳児）と一緒に小学生と交流する「ふれあいセッション」・アンケートに回答する「アンケートセッション」で構成されていた。「ふれあい」赤ちゃんが生後5か月から開始され、12か月で終了した。ここでは、①「赤ちゃんふれあい体験学習」8回分のテーマと内容、②「0歳児のパパママセミナー」8回分のテーマと内容を以下にまとめる。

①赤ちゃんふれあい体験学習のテーマと内容

第1回（生後5か月時）5月13日（土）13：30～15：00

赤ちゃんに会おう：プレテスト+赤ちゃん人形（新生児の平均的な体重・身長と同じ）男・女2体を順次抱いて、ふれあいの予行練習→ふれあい体験→学習シートへの記入（振り返り）

第2回（生後6か月時）6月10日（土）13：15～15：00

赤ちゃんは泣くのが仕事：姿勢と意思との関係から赤ちゃんが泣くことを（例えば、近くにあるモノが欲しいけど顔をうまくそちらに向けられないからイライラして泣く）説明したあと、それを自分の身体で経験しながら理解する→ふれあい体験→学習シートへの記入（振り返り）

第3回（生後7か月時）7月8日（土）13：15～15：00

大事な赤ちゃん：赤ちゃんに必要なものは「体の栄養」だけでなく「心の栄養」であり、赤ちゃんに寄り添う・いい気持ちにさせる工夫を話し合う→ふれあい体験→学習シートへの記入（振り返り）

第4回（生後8か月時）8月12日（土）13：15～15：00

赤ちゃんは眠るのが大好き：赤ちゃんと子ども・大人の睡眠パターンの違いや赤ちゃんが子ども・大人と同じように夢を見るのかどうかをクイズ形式で学ぶ→ふれあい体験→学習シートへの記入（振り返り）

第5回（生後9か月時）9月9日（土）13：15～14：30

赤ちゃんの感情：赤ちゃんの感情がだんだんと分化していくこと（例えば、移動可能になったときにモノに手が届かないと悔しいとか、大人が注意することで恥ずかしいとかいう気持ちが生まれてくる）を理解する→ふれあい体験→学習シートへの記入（振り返り）

第6回（生後10か月時）10月14日（土）13：40～15：10

個性を大事に：生まれてから1歳くらいまで、赤ちゃんは何ができるようになるのかを発達曲線を見ながら話し合い、それぞれに成長のスピードが違うけれど、それが赤ちゃんの個性につながることを理解する→ふれあい体験→学習シートへの記入（振り返り）+12月（最終回）に予定している誕生会の打ち合わせ（アイデアを出し合う）

第7回（生後11か月時）11月11日（土）13：15～14：45

赤ちゃんとのコミュニケーション：まだ言葉を話さない赤ちゃんと楽しくふれあうために

は、赤ちゃんの願いや好きなことを発見して一緒に遊ぶことが必要であることを話し、ふれあいの時に赤ちゃんの父母から、それを聞きだして遊ぶことを当日のふれあいの課題とする→ふれあい体験（最終回の誕生会で手紙を交換するペアを組む）→学習シートへの記入（振り返り）+12月（最終回）に予定している誕生会の打ち合わせ（ピアノ演奏、手遊びなどの役割分担を決定）

第8回（生後12か月時）12月9日（土）13:00~15:00

お誕生日おめでとう：赤ちゃん和父母が入室する前に、手遊びとピアノ演奏（誕生会の曲）を練習→ふれあい体験（ジュースとクッキーを楽しみながら、手紙の交換、写真撮影、手遊び、誕生会の歌（赤ちゃん全員の名前を繰り返して、計16回ピアノの伴奏に合わせて歌う）→学習シートへの記入（振り返り）+**ポストテスト**

②0歳児のパパママセミナーのテーマと内容

第1回（生後5か月時）5月13日（土）13:00~15:00

いよいよ離乳食（あせらず・ゆっくり）：セミナー受講←質疑応答→ふれあい体験→アンケートへの記入

第2回（生後6か月時）6月10日（土）13:00~15:00

うつぶせ遊び（からだづくりの基礎）：セミナー受講→ふれあい体験→アンケートへの記入

第3回（生後7か月時）7月8日（土）13:00~15:00

人見知り・場所見知り：セミナー受講→ふれあい体験→アンケートへの記入

第4回（生後8か月時）8月12日（土）13:00~15:00

睡眠と夜泣き／病気と予防接種：セミナー受講→ふれあい体験→アンケートへの記入

第5回（生後9か月時）9月9日（土）13:00~15:00

後追い（目の前のことと向こう側のこと）：セミナー受講→ふれあい体験→アンケートへの記入

第6回（生後10か月時）10月14日（土）13:00~15:00

赤ちゃんの好奇心と探究心：セミナー受講→ふれあい体験→アンケートへの記入

第7回（生後11か月時）11月11日（土）13:00~15:00

遊びのひろがり／安全への配慮：セミナー受講→ふれあい体験→アンケートへの記入

第8回（生後12か月時）12月9日（土）13:00~15:00

幼児期の生活に向けて：セミナー受講→ふれあい体験（ジュースとクッキーを楽しみながら、手紙の交換、写真撮影、手遊び、誕生会の歌（赤ちゃん全員の名前を繰り返して、計16回ピアノの伴奏に合わせて歌う）→アンケートへの記入

<参画者と役割>

このプロジェクトは主に灘区内にあるさまざまなエージェンシーやエージェントの連携によって実践された。神戸市灘区保健福祉部は、学習対象者である小学生の募集に関して当部門と灘区内の小学校長会をつなぐ役割と、協力者である0歳児とその父母への募集案内を発送する役割を受け持った。「赤ちゃんふれあい体験学習」の「事前セッション」と「事

後（振り返り）セッション」は筆者（7 回分）と幼稚園教諭免許保持者（1 回分）が担当した。「0 歳児のパパママセミナー」の講師として当部門が依頼したのは、ろっこう医療生協の医師（2 回分）および当部門研究協力員（7 回分）であった。後者の協力員は、「ふれあいセッション」と父母がアンケートに回答をする「アンケートセッション」も担当した。また、助産師の資格をもつ神戸大学大学院総合人間科学研究科に所属する院生が、「赤ちゃんふれあい体験学習」と「0 歳児のパパママセミナー」の双方全体をコーディネートした。

<測度（データ）>

本プロジェクトで収集した主なデータは、「1 回～8 回を通した小学生の出席率および 0 歳児とパパ・ママの出席率」「1 回～8 回を通して小学生が記入した学習（振り返り）シートおよびパパ・ママが記入したアンケートの内容」「小学生が 1 回目と 8 回目に記入したプレテストとポストテスト（上記、赤ちゃんふれあい体験学習のテーマと内容にある□で囲んだ部分）」であった。なお、プレテストおよびポストテストの内容は 2005 年度に実施したものとまったく同じ内容であった。

(2) 学習者に関する結果と考察

<学習者の内訳と出席率の推移>

このプロジェクトを計画したとき、複数の人から「今の小学生は多忙だから、毎月 1 回（第 2 土曜日）・8 回連続のセミナーそのものの成立が難しいのではないかと心配の声をいただいた。しかし、2005 度の小学校における単発の「赤ちゃんふれあい体験学習」の場で、担任の先生からの「子どもたち、この 1 年でいちばんいい表情しているよ」という声を支えにして、本プロジェクトの実施に踏み切った。したがって、筆者にとって、8 か月間の出席率の推移は「赤ちゃんふれあい体験学習」の成否を判断する重要な指標である。

プロジェクト開始当初の登録（学習）者は、すでに述べたように、小学 4 年生・5 年生 27 名（うち男子 4 名）であった。このうち、最初から一度も出席しなかった女子 1 名を除く 26 名を母数として、1 回目（2006 年 5 月）から 8 回目（2006 年 12 月）までの出席率（出席者数）を算出したところ、以下のような結果を得た。

1 回目（2006 年 5 月）	92.3%（24 名）	
2 回目（2006 年 6 月）	96.2%（25 名）	
3 回目（2006 年 7 月）	84.6%（22 名）	
4 回目（2006 年 8 月）	42.3%（11 名）	* 実施日が 12 日でお盆休みの時期
5 回目（2006 年 9 月）	84.6%（22 名）	
6 回目（2006 年 10 月）	65.4%（17 名）	* 2 つの小学校 5 名が学校のキャンプ
7 回目（2006 年 11 月）	80.8%（21 名）	
8 回目（2006 年 12 月）	80.8%（21 名）	

出席率が低い 4 回目と 6 回目の理由は「*」のとおりであり、これを除く 6 回はいずれも 8 割を超える出席率であった。ここから、赤ちゃんとふれあう体験がいかに小学生にと

って魅力的で楽しみであったかが推測される。なお、途中から欠席しはじめた参加者が 2 名（男女 1 名ずつ）いたが、女子のほうは「習い事の時間が変更になり、ふれあいの日と重なった」という理由であった。次項では、2006 年度データにおけるプレテストとポストテストと比較および 2005 年度データと 2006 年度データとの比較をおこなうが、2006 年度データとして分析の対象となったのは、プレテストとポストテストを実施した両日ともに出席・回答した 21 名（男子 3 名・女子 19 名）である。

<小学生におけるプレテストとポストテストとの比較>

①体験前の経験と期待について

質問紙Ⅰの 1~3 について、21 名を母数とすると、「赤ちゃんを見たことがある」者は 95.2% (20 名)、「赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたことがある」者は 76.2% (16 名)、「赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたい」者は 100.0% (21 名)であった。対象者のほとんどが赤ちゃんを見たことがあるが、直接に赤ちゃんにふれた経験のない小学生が 5 名いた。しかし、全員が直接赤ちゃんにふれたいと回答している。ここから、学校で推奨されたとはいえ、自発的に参加を申し出たため、学習者のこのプロジェクトに対する期待が大きかったことがうかがえる。

②体験前後の回答の比較

家族・親イメージの変化について

質問紙Ⅱの 1~3 において、自分の家族に対するイメージ、自分の親に対するイメージ、自分が親になることに対するイメージを文章完成法で問うたが、複数回答を認めていた。そこで、人数ではなく実際の記述数（ひとつの文中に複数の意味が含まれている場合は複数カウントした）にもとづき、それぞれのイメージに関する量的な分析をおこなった結果、「自分の家族に対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は、プレテストで 42 (2.0)、ポストテストで 39 (1.9)であった。「自分の親に対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は、プレテストで 36 (1.7)、ポストテストで 43 (2.0)であった。「自分が親になることに対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は、プレテストで 30 (1.3)、ポストテストで 36 (1.7)であった。ここから、「自分の親に対するイメージ」と「自分が親になることに対するイメージ」の記述数は、8 か月間のふれあい体験によって増加したが、その変化はそれほど顕著なものではない。

次に、記入内容に関する分析をおこなった。記述された内容をポジティブ (P)・ニュートラル (N t)・ネガティブ (N g) の 3 つに分類した。分類基準として、P は「大切である、ささえてくれる、やさしい、がんばりや、頼れる、責任感、すごい」など肯定的な気持ちや価値を表現したもの、N t は「おとなしい、ふつうの存在、べつに何も無い、いないと困る、いいときと悪いときがある」など明確には判断できない気持ちや消極的で婉曲的な判断を表現したもの、N g は「うるさい、こわい、大変そう、タバコをやめない、うざい、遊んでくれない」など否定的な気持ちや批判を表現したものとした。なお、これらの分類に入れることのできない回答については別途紹介し考察する。まずは、分類後の記

述数を分類ごとの総回答数で除した結果を整理する。

自分の家族に対するイメージ

プレテスト P : 40 (95.2%) N t : 2 (4.8%) N g : 0 (0.0%) 総記述数 42

ポストテスト P : 38 (97.4%) N t : 1 (2.6%) N g : 0 (0.0%) 総記述数 39

自分の親に対するイメージ

プレテスト P : 31 (86.1%) N t : 1 (2.8%) N g : 4 (11.1%) 総記述数 36

ポストテスト P : 38 (88.4%) N t : 0 (0.0%) N g : 5 (11.6%) 総記述数 43

自分が親になることに対するイメージ

プレテスト P : 19 (63.3%) N t : 3 (10.0%) N g : 8 (26.7%) 総記述数 30

ポストテスト P : 15 (68.2%) N t : 0 (0.0%) N g : 7 (31.8%) 総記述数 22

「自分の家族に対するイメージ」「自分の親に対するイメージ」に関する記述内容は P・N t・N g のいずれかに分類可能であったので、その総記述数は記述量の分析の場合における総記述数と同一である。そして、自分の親に対するイメージに若干ネガティブな内容が記述されてはいるが、おおむね、自分の家族や自分の親に対してポジティブなイメージが維持されたまま事前から事後にかけて推移している。しかし、ポストテストにおける「自分が親になることに対するイメージ」への記述には、P・N t・N g のいずれにも分類できないものが含まれていた（プレテストに関してはすべての回答が分類できている）ので、その総記述数は記述量の分析の場合における総記述数よりも少なくなっている（下線部）。この分類できなかった 14 の回答を具体的にあげると、「小さな命をかかえる、ひとつの生命を育てる、自分に命がさずかること、人生の一步をふみだす、ひとつの仕事に取り組む、ハードルを越したところ、不安・心配、子育てをする、子どもを守る、勉強する（類似の回答はまとめてある）」である。これらの回答は、単に「責任感が必要」「大変そうだ」「楽しみである」「疲れる」などの 2005 年度データで見られた典型的な回答とは質的に異なっている。これらの言葉をつないでみると、「親になるということは子育てをすることであり、それは、さずかった小さな命を守り育てていくという人生の大きな仕事であり転機である。それゆえに不安や心配が伴うが、それでも学んでいかななくてはならないこと」という豊かなイメージを形成できる。個々の学習者はまだ小学 4 年生・5 年生であり、親になることのイメージを断片的にしか記述できないことを考慮すると、このようなイメージが参加者全体に共有されたのかもしれない。

赤ちゃんの発達に関する理解の変化について

学習者である小学生が「赤ちゃんの成長過程をどの程度理解するようになったか」を知るためにおこなった質問紙Ⅱ. 4~15 の 12 項目に対する回答数と回答内容および考察を順に整理する。なお、ポストテストの段階で、12 項目中 11 項目において回答数が増加している。

Ⅱ. の 4 「赤ちゃんが生まれること」に関する集計結果

プレテスト（回答数 21）

すごいこと うれしい 命が 1 つ増えること うれしいこと うれしい うれしい うれ

しいこと すごいこと うれしい うれしいこと うれしいこと うれしい いいこと
1つの命が生まれる 新しい人生のたん生 うれしいこと うれしい うれしい うれし
い かわいい うれしい

ポストテスト (回答数 21 未記入 2)

うれしい うれしい この世に命を増やす すごくうれしい 大変 未記入 家族が増え
る 未記入 うれしい+心配 すごくうれしい すごくうれしいこと すごくうれしい
うれしい うれしい それまでは苦しいが生まれたときはとても不思議な感じがすると思
う 喜ばしい うれしい うれしい すごくうれしい うれしいこと 大切な約束+責任
をはたす事

- ・プレテストの段階では、「うれしい」「いのち、人生の誕生」のという回答が大半を占め
ていたが、ポストテストでは、下線部に示すように「親や家族の立場」から出生を捉え
ていることを示す回答が見られた。

II. の5「おっぱいを吸う赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 19 未記入 2)

お腹が空いている子 うれしい 大きくなる 元気のいい かわいい かわいい いい気
持ちだと思 眠そう 未記入 元気な子 かわいい かわいい お腹が空いている 未
記入 気持ちがいい 一生けん命飲んでいるところがかわいい かわいい ほっとする
かわいい かわいい かわいい

ポストテスト (回答数 22)

うれしそう+ごきげん うれしい かわいい 元気な子 かわいい かわいい のどがか
わいている かわいい 元気な子 元気な子 かわいい かわいい かわいい かわいい
とても幸せだと思+いい気持ち かわいい かわいい かわいい かわいい かわいい
成長してほしい

- ・ポストテストの段階で「かわいい」という回答が増加している。ふれあいの前半期に実
際に授乳場面を見ている学習者がいることから、これらの「かわいい」という回答は実
感が込められたものと推測される。成長を期待する回答が1つだけ見られた。

II. の6「泣いている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 22 未記入 1)

元気な子 何を思っているか分からない 一生けんめい何かを伝えようとしている 何か
を言おうとしている どうしたらいい? かわいい おこった気持ちと思 かわいそう
かわいい とても元気+自分が言いたいことを伝える子 少しかわいそう+かわいい す
ごい声 声大きい 意味もわからず泣いている せいっぱい自分の気持ちをアピール
している 元気なしょうこ 何を思っているか分からない 何かが足りない 未記入 さ
びしそう かわいそう

ポストテスト (回答数 23)

かなしい+こわい なんで泣くの? かわいそう 元気な子 かわいい かわいい 悲し

いい気持ち 大変そう かわいそう 元気な子 かわいそう+かわいい かわいそう どうしたのだろう？ かわいそう 大きな口をあけて大きな声でなく かわいそう かわいそう かわいい 少しなんとなくかわいい かわいそう それでもかわいい

・プレテストの段階のほうが、多様な回答が見られる（下線部）。しかし、これらは、メッセージを伝えるために泣くという知識を記したものや泣く原因がわからない・大声で泣くといった客観的な記述である。ポストテストの段階（下線部）では、泣き方に関して、実際に見た様子やそのときに自分の感情を記述している回答や、赤ちゃんの気持ち・親の気持ちに共感していることを示す回答が見られた。

Ⅱ. の7「笑っている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト（回答数 21 未記入 1）

にぎやかな子 かわいい とてもうれしい 赤ちゃんがうれしい かわいい かわいいうれしい気持ちと思う うれしくなる とてもかわいい やさしい子 すごくかわいい かわいい 喜んでいる 未記入 かわいい かわいい かわいい きげんがよい すごくかわいい かわいい うれしそう

ポストテスト（回答数 24）

おもしろい+たのしい かわいい なごむ 元気な子 かわいい かわいい うれしい気持ち 見ていて楽しい かわいい 元気な子 すごくかわいい すごくかわいい うれしそう かわいい とてもうれしそう+楽しそう かわいい たのしそう すごくかわいい すごくかわいい かわいい+うれしそう 守りたい

・下線部で示すように、自分がどう感じているかに関する回答が見られるようになった。これは、ふれあう中で赤ちゃんの笑顔を実際に見たことの影響だと思われる。

Ⅱ. の8「ねんねしている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト（回答数 20 未記入 1）

疲れている子 寝顔がかわいい かわいい つかれた すごくかわいい かわいい いい気持ちだと思う かわいい 夢を見ているのかな？ つかれた子 かわいい かわいい 静か 未記入 夢のなかで動き回っている かわいい 寝顔がかわいい ほっとしている かわいい 静か かわいい

ポストテスト（回答数 23）

夢の中で静かに休けい かわいい とてもかわいい顔をしている かわいい かわいい かわいい ねむたい赤ちゃん 安心 かわいい 元気な子 かわいい すごくかわいい かわいい+眠たいのだ かわいい いい気持ち+いい夢を見ている かわいい かわいい かわいい すごくかわいい 気持ちよさそう かわいい

・この項目に関しては、プレテストとポストテストとの間に大きな違いはみられないが、「つかれる」という否定的な見方はなくなった（下線部）。

Ⅱ. の9「おむつをしている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト（回答数 15 未記入 6）

まだ小さい 赤ちゃんらしい 赤ちゃんらしい まだ小さい 未記入 かわいい 未記入
かわいい 未記入 小さい子 かわいい かわいい トイレにいかない 未記入 おもらし
をしても大丈夫 がんばって生きているような感じ 赤ちゃんらしい 未記入 未記入
おさない 小きそう

ポストテスト (回答数 18 未記入 4)

まだ小さい 未記入 小さいと思う どんどん大きくなる 未記入 かわいい 未記入
幼児 小さい子 小さい赤ちゃん かわいい まだまだだと思う おもらししてしまう
かわいい ばたばたあばれる+早くどこかに探検に行きたいと思っている かわいい 未
記入 かわいい まだ赤ちゃんだなあ もぞもぞしている まだ小さい人だな

- ・プレテストの段階(下線部)では、「赤ちゃんらしい」や「トイレにいかない」など、観念的な回答が目立つが、ポストテストの段階(下線部)では、「まだこれから発達するのだ」という期待や「おもらし、ばたばた、もぞもぞ」など、学習者がふれあいで現実のおむつ交換を観察した経験が反映された回答が見られた。

Ⅱ. の10「ものにつかまって立とうとしている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 20 未記入 2)

もう大きい子 がんばっている 一生けん命 がんばっている がんばれ! うれしい
未記入 努力しているのだと思う 「がんばれ」と思う がんばっている子 がんばっ
ている+かわいい すごいと思う 未記入 一生けん命 がんばっている がんばってい
る がんばっている 大きくなってきている がんばっている がんばっている すごい

ポストテスト (回答数 23)

がんばっている がんばってもらいたい がんばっているなと思う がんばっている す
ごい かわいい 何かをとろうとしている がんばっている がんばっている がんばり
やの赤ちゃん がんばっている+かわいい がんばれって思う がんばれ がんばってい
る がんばっている がんばれと思う がんばっている がんばっている+かわいい がん
ばれ! がんばっている がんばって

- ・プレテストの段階では「がんばっている」といった回答が多いものの、それ以外の回答も見られるが、ポストテストの段階では、「がんばっている」「がんばれ」という回答がほとんどである。これも、学習者がふれあいの中で実際につかまり立ちし始めている様子を見ている影響だと思われる。

Ⅱ. の11「はいはいをしている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 18 未記入 3)

1歳くらいの子 かわいい かわいい 動き回って元気 かわいい かわいい 未記入
かわいい もう少しで立てるようになるからがんばれ 自分で何でもやりたがる子 かわ
いい がんばれ!と思う まだ立てない 未記入 楽しそう かわいい かわいい 元
気がいい 未記入 うれしそう かわいい

ポストテスト (回答数 25 未記入 1)

早く立ちたいよー 早く立てるようになってねと思う 赤ちゃんだねと思う がんばりや
がんばれ かわいい 冒険したい気分の赤ちゃん 成長 成長していく がんばっている
赤ちゃん うれしそう+かわいい がんばれ! どこに行くのかな かわいい 楽しそう+
わくわくしている+冒険に行く気持ちだと思う かわいい 未記入 かわいい がんばっ
て 一生けん命にみえる がんばったね+楽しそう

・プレテストの段階でも(下線部)、「もう少しで立てるからがんばれ」と赤ちゃんの成長
を願う気持ちを表現した回答もあるが、それ以外はやはり観念的な回答だと思われる。

これに対し、ポストテストの段階(下線部)では、赤ちゃんの気持ちを代弁した回答(早
く立ちたい、冒険したい)や成長を願う回答が見られるようになった。

II. の12「立って歩くようになった赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 18 未記入 3)

2歳くらいの子 かわいい すごい+よくがんばったね 自分で何でもしたい うれしい
かわいい 未記入 かわいい 成長したんだねと思う 自分でがんばった子 かわいい
すごいねーとほめると思う 未記入 未記入 やったあ! がんばっているところがかわ
い かわいい 大きくなった 未記入 うれしい すごいなーと思う

ポストテスト (回答数 22 未記入 1)

すごいねー すごい 成長したなあ 成長している すごい かわいい 未記入 成長
成長した 成長した赤ちゃん がんばっている+かわいい すごいねーと思う すごい
すごい どうどうとしている+一歩大人になった感じ すごい 成長した すごいなと思
う すごい 成長している もう大丈夫なんだね

・下線部で示したように、「歩けるようになること」を「成長」ととらえる学習者が増えた。

これは生後5ヵ月からの赤ちゃんの成長を目の当たりにしてきたからだと思われる。

II. の13「モノをなめる赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 17 未記入 4)

お腹が空いている子 かわいい きたない 大きくなってきた 未記入 かわいい 未記
入 かわいい 未記入 何でもふれあえる子 かわいい かわいい お腹が空いている
食べたいのかな おいしいのかなあ・・・ きたない かわいい おしゃぶりがほしい 未
記入 かわいい かわいい?

ポストテスト (回答数 19 未記入 2)

お腹が空いている子 かわいい おいしいのかな お腹が空いている 未記入 かわいい
お腹が空いている時の赤ちゃん かわいい かわいい かわいい かわいい まだまだ赤
ちゃんだね お腹が空いているのかな かわいい 興味しんしん まずそう 未記入 お
もしろい やっぱ赤ちゃんだねー 発達している まだそうしていいよ

・プレテストの段階では(下線部)、否定的な表現が見られるが、ポストテストの段階では
(下線部)、まだ成長の途上であることに共感している回答や外界への興味から「モノを
なめる」ことを理解した回答が見られた。

Ⅱ. の 14「あーあーとかうーうーとか言う赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 18 未記入 3)

言葉が分かってきた子 かわいい 何かを言いたい 未記入 かわいい 未記入 こわくなる 何を言っているのかな? 意思表示ができる子 かわいい すごくかわいい かわいい 未記入 しゃべろうとしている+気持ちをアピールしている かわいい かわいい 自分ではしゃべっている しゃべろうとしている かわいい かわいい

ポストテスト (回答数 21)

しゃべろうとしている 早くちゃんとしゃべらないかな かわいい 気持ちを伝えようとしている かわいい かわいい 誰かをよんでいる がんばっている 何かを伝えようとしている 気持ちを伝えようがんばっている かわいい かわいい まだしゃべれないのかな しゃべりたい 何かしゃべろうとしている 何を言っているの?と思う 何か話したい がんばっている+かわいい 何を言おうとしてるんだろう 何かをあらわしている 「うん」と声をかけたい

- ・プレテストとポストテストいずれも、「しゃべろうとしている」という回答が多い点では共通しているが、ポストテストの段階では、赤ちゃんの気持ちを代弁する回答や赤ちゃんに応答的に働きかけようとする回答が目立った。

Ⅱ. の 15「ことばをしゃべる赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 20 未記入 2)

3 歳くらいの子 すごい もう子どもにちかづいている 大きくなってきた がんばったね かわいい 未記入 かわいい+うれしい もうしゃべれるようになったんだと思う 大きくなってきた子 かわいい すごいと思う かわいい りっぱ ちょっぴり大人になったねという感じ りっぱなしょうこ すごい もっと大きくなった 未記入 すごい すごい

ポストテスト (回答数 23 未記入 1)

1 歳くらいだね+すごい すごいと思う 成長したなあ いろいろしたいと思っている かわいい かわいい お話をしたい時の赤ちゃん すごい 成長した いろいろしたいと思っている かわいい+すごい すごいねー! すごい すごい 未記入 かわいい 自分の気持ちを伝えられる がんばれと思う じょうずだね 大きくなったと思う 私もことばを返す

- ・ポストテストの段階で(下線部)、「赤ちゃんの気持ち(いろいろしたい・伝えたい気持ち)への共感」「成長」「応答する(ことばを返す)」に言及した回答が見られた。

以上をまとめると、実際にふれあう中で観察した経験にもとづいて、赤ちゃんの発達に関する回答内容が客観的・観念的なものから共感的・応答的なものに変容したと結論づけることができる。

<2005 年度データ(単発)と 2006 年度データ(長期)との比較>

①家族・親イメージについて

記入量について

2005年度の小学6年生のデータ（n=66）では、「自分の家族に対するイメージ」の記述数の平均値はプレテストで1.58、ポストテストで1.41となり、減少していた。「自分の親に対するイメージ」の記述数の平均値はプレテストで1.62、ポストテストで1.67となり、増加していた。「自分が親になることに対するイメージ」の記述数の平均値はプレテストで1.23、ポストテストで1.21となり、減少していた。これらに対し、2006年度の小学4・5年生のデータ（n=21）では、「自分の家族に対するイメージ」の記述数の平均値は、プレテストで2.00、ポストテストで1.90となり、減少した。「自分の親に対するイメージ」の記述数の平均値は、プレテストで1.70、ポストテストで2.00となり、増加した。「自分が親になることに対するイメージ」の記述数の平均値は、プレテストで1.3、ポストテストで1.7となり、増加した。どのイメージにおいても、にプレテストの時点で、自分の親に対するイメージが2006年度データの得点の方が高いこと、2005年度データでは1つのイメージで増加し2つのイメージで減少しているのに対し、2006年度データでは2つのイメージで増加し1つのイメージで減少していること、増加の大きさが2006年度データのほうが明確であることが指摘できる。これらの結果から、2006年度の学習者のほうが2005年度の学習者に比べて、「自分の親に対するイメージ」「自分が親になることに対するイメージ」の回答数が長期のふれあい体験学習によって明らかに向上したと結論づけられる。

記入内容について

次に、記入内容についての比較をおこなう。ただし、本年度データの「自分が親になることに対するイメージ（ポストテスト）」で分類できなかった14の回答は、親になる意識の向上という意味で、ここではポジティブな回答として算入した。結果を以下に整理する。

自分の家族に対するイメージ

2005年度データ

プレテスト P : 89.4% N t : 9.6% N g : 1.0%

ポストテスト P : 95.6% N t : 3.3% N g : 1.1%

2006年度データ

プレテスト P : 95.2% N t : 4.8% N g : 0.0%

ポストテスト P : 97.4% N t : 2.6% N g : 0.0%

自分の親に対するイメージ

2005年度データ

プレテスト P : 64.5% N t : 19.6% N g : 15.9%

ポストテスト P : 69.1% N t : 5.5% N g : 25.5%

2006年度データ

プレテスト P : 86.1% N t : 2.8% N g : 11.1%

ポストテスト P : 88.4% N t : 0.0% N g : 11.6%

自分が親になることに対するイメージ

2005 年度データ

プレテスト P : 50.6% N t : 24.7% N g : 24.7%

ポストテスト P : 72.5% N t : 7.5% N g : 20.0%

2006 年度データ

プレテスト P : 63.3% N t : 10.0% N g : 26.7%

ポストテスト P : 80.6% N t : 0.0% N g : 19.4%

記入内容、すなわち質的に見た顕著な変化は、2005 年度・2006 年度ともに「自分が親になることに対するイメージ」にあらわれた。両年度とも、プレテストの時点ではそれほどポジティブな回答は多くなかったのに対し、ポストテストのときにはポジティブな回答が増加している。特に 2006 年度のほうが増加の割合が高くなっている、ここから、長期のふれあい体験学習は「自分が親になること」を肯定的にとらえさせる効果を持っていたと結論づけられる。

②赤ちゃんの発達に関する理解について

「赤ちゃんの成長過程をどの程度理解するようになったか」を知るためにおこなった 12 の項目に関して、その記述数および未記入数を 2005 年度データ・2006 年度データと並べてみると以下ようになる。

赤ちゃんが生まれること

2005 年度データ

プレテスト	回答数 68	未記入数 4	ポストテスト	回答数 64	未記入数 6	減
-------	--------	--------	--------	--------	--------	---

2006 年度データ

プレテスト	回答数 21	未記入数 0	ポストテスト	回答数 21	未記入数 2	同
-------	--------	--------	--------	--------	--------	---

おっぱいを吸う赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト	回答数 48	未記入数 18	ポストテスト	回答数 47	未記入数 20	減
-------	--------	---------	--------	--------	---------	---

2006 年度データ

プレテスト	回答数 19	未記入数 2	ポストテスト	回答数 22	未記入数 0	増
-------	--------	--------	--------	--------	--------	---

泣いている赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト	回答数 72	未記入数 6	ポストテスト	回答数 70	未記入数 9	減
-------	--------	--------	--------	--------	--------	---

2006 年度データ

プレテスト	回答数 22	未記入数 1	ポストテスト	回答数 23	未記入数 0	増
-------	--------	--------	--------	--------	--------	---

笑っている赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト	回答数 69	未記入数 2	ポストテスト	回答数 66	未記入数 4	減
-------	--------	--------	--------	--------	--------	---

2006 年度データ

プレテスト	回答数 21	未記入数 2	ポストテスト	回答数 24	未記入数 0	増
-------	--------	--------	--------	--------	--------	---

ねんねしている赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト 回答数 63 未記入数 7 ポストテスト 回答数 65 未記入数 5 増

2006 年度データ

プレテスト 回答数 20 未記入数 1 ポストテスト 回答数 23 未記入数 0 増

おむつをしている赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト 回答数 39 未記入数 27 ポストテスト 回答数 45 未記入数 24 増

2006 年度データ

プレテスト 回答数 15 未記入数 6 ポストテスト 回答数 18 未記入数 4 増

ものにつかまって立とうとしている赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト 回答数 64 未記入数 4 ポストテスト 回答数 65 未記入数 3 増

2006 年度データ

プレテスト 回答数 20 未記入数 2 ポストテスト 回答数 23 未記入数 0 増

はいはいしている赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト 回答数 56 未記入数 9 ポストテスト 回答数 59 未記入数 7 増

2006 年度データ

プレテスト 回答数 18 未記入数 3 ポストテスト 回答数 25 未記入数 1 増

立って歩くようになった赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト 回答数 61 未記入数 6 ポストテスト 回答数 63 未記入数 12 増

2006 年度データ

プレテスト 回答数 18 未記入数 3 ポストテスト 回答数 22 未記入数 1 増

モノをなめる赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト 回答数 53 未記入数 14 ポストテスト 回答数 49 未記入数 16 減

2006 年度データ

プレテスト 回答数 17 未記入数 4 ポストテスト 回答数 19 未記入数 2 増

あーあーとかうーうーとか言う赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト 回答数 57 未記入数 10 ポストテスト 回答数 52 未記入数 7 減

2006 年度データ

プレテスト 回答数 18 未記入数 3 ポストテスト 回答数 21 未記入数 0 増

ことばをしゃべる赤ちゃん

2005 年度データ

プレテスト 回答数 67 未記入数 3 ポストテスト 回答数 62 未記入数 7 減

2006 年度データ

プレテスト 回答数 20 未記入数 2 ポストテスト 回答数 23 未記入数 1 増

以上から、2005 年度データの回答数の変化は、7 項目で減少、5 項目で増加しているのに対し、2006 年度データの回答数の変化は、1 項目が同一で、11 項目が増加している。これに、「家族・親・自分が親になることに対するイメージ」の増減を加えると、2005 年度データでは、9 項目で減少、6 項目で増加しているのに対し、2006 年度データでは、1 項目が減少、1 項目は同一、12 項目が増加している。年度（2005 年度・2006 年度）と変化（増加・同一・減少）をクロスさせて項目数の分布の偏りをカイ自乗検定すると、 $\chi^2=10.282$ ($p<.01$) が得られた。したがって、2006 年度の学習者である小学 4~5 年生 ($n=21$) のほうが、2005 年度の学習者である小学 6 年生 ($n=66$) よりも、プレテストからポストテストにかけて回答数の増えた項目が有意に多いと言える。すなわち、2005 年度の単発的な「ふれあい体験学習」よりも 2006 年度の長期的・継続的な「ふれあい体験学習」のほうが効果的であったと結論づけられる。

<学習シートの記述内容>

このプロジェクトに参加した小学生は、毎回ふれあい後に学習シートの記入を求められていた。以下は対象者 25 名の第 1 回から第 8 回までの記入内容を、①学んだこと、②赤ちゃんとのふれあいの感想、③赤ちゃんの両親との話の内容、④これから学んでみたいことに分けて整理したものである。なお、最終回は①に相当するセミナーはなく、④に相当する問いも設けていない。

O. M. さん（4 年・女子）

第 1 回 ①赤ちゃんは首がガクガクしているから抱っこする時は首を持つ お母さんやお父さんが離れたらすぐ泣いちゃう 思ったより重かった ②よだれでべちょべちょ でもかわいい 手のにぎるのが強くてびっくりした ③誕生日・学年・何小学校か・赤ちゃんの名前・自分の名前 ④未記入

第 2 回 ①お母さんが目の見える範囲からいないと泣く ②楽しかった また会えてうれしかった ③弟のこと・将来の夢・学校のこと ④赤ちゃんはお母さんのお腹の中にいるとき、なぜ呼吸をしていないのか

第 3 回 ①赤ちゃんは、モノをなめる ハイハイする 歯がはえていてびっくりした ②よかった ③ハイハイできるのか 好きなものは何か ④赤ちゃんの目で見る視力（世界？）はどんなものか

第 4 回 欠席

第 5 回 ①赤ちゃんがハイハイしていたので、もう自分で動けるようになったのだと思う ②なんと後ろハイハイをしていた！ ③ハイハイはいつごろしたか ④なし

第 6 回 最初は「ムンン」とか言うけれど、「マンマ」「アー」とか言うようになる ②よ

かった ③夏休みにどこにいったか 赤ちゃんの特徴は何か ④赤ちゃんはどんなことをしたらよろこぶか

第7回 欠席

第8回 ①セミナーなし ②よかった 楽しかった ③どれだけ成長したか

K. M. さん (5年・女子)

第1回 ①赤ちゃんは生まれたばかりの時は、首を持っておかないと首がたれてしまうから、持っておかないとだめだということがわかりました 赤ちゃんは生まれたばかりでも体重が重いとわかりました ②今日ふれあった赤ちゃんはおとなしくて、泣かなかったです ほっぺたもすごくやわらかかったです/すごくかわいかったです ③体重のこと どうしたら赤ちゃんは喜ぶか ④未記入

第2回 ①Kちゃんを見た時、大きくなった よく泣くようになった ②Kちゃんは前と一緒にかわいかった おもしろかった ③寝返り、うつぶせができるようになった ④未記入

第3回 ①人見知り/場所みしり ②Kちゃんとふれあい、前より力が強くなって、体重が重くなってすごかった ③自分の手元に何かなかったら、探してとって食べる ④未記

第4回・第5回 欠席

第6回 ①移動のしかた・声・たべもの・きげんの良いときときげんの悪いとき ②今日はいつもとちがう赤ちゃんだったけど可愛かった ③うれしがること ④未記入

第7回・第8回 欠席

Y. K. くん (5年・男子)

第1回 ①生まれて5ヶ月ぐらいの赤ちゃんがたくさんいました 赤ちゃんはみんな性格がちがうのがわかりました ②今日赤ちゃんとおふれあつてとても楽しかったです 赤ちゃんにけられたりしたけどかわいかったです ③その赤ちゃんは足でける力がとても強いそうです ④未記入

第2回～第8回 欠席

T. Y. さん (5年・女子)

第1回 ①5ヶ月くらいだった赤ちゃんは6kgだった 身長は60cm 赤ちゃんは自分で何をしているかわからず、引っかいてしまう ②赤ちゃんの名前は「S. K.」ちゃんというかわいらしい名前だった ほっぺたはつるつる・足はぷにぷによ すごく楽しかった次はもっと仲良くしたい ③赤ちゃんはどんなことをすると笑うか 赤ちゃんはどんなことをするなどをくわしく教えてくれた ④赤ちゃんは1か月たつとどのようなことをするようになるのか どこが一番成長するのが早いのか

第2回 ①1か月たったKちゃんを見て、大きくなった/ぜんぜん泣かなかった ②すごく楽しくて、おもしろかった ③寝返りやうつぶせや手をにぎって起こすなど、いろいろなことができるようになったと教えてくれました (新たな遊び) ④体重は何キロか どのようなことができるようになったか

第3回 ①7ヶ月の赤ちゃんは、なめる・ける ブロックなどに夢中で大変だった 人見知りはしなかった お茶のようなものをよく飲んでいて 手足がぷにゅぷにゅ 髪の毛が前回よりも生えていた ②目がうるうるしてかわいかった ③すごく楽しかった ④まだできていないハイハイのこと ④ハイハイはできるのか

第4回 欠席

第5回 ①ハイハイができていた 手のひらにおいたおかしのかけらを取って食べていた ②楽しかった ③ハイハイや行動のこと ④歯のこと 立てるかどうか

第6回 ①今日はつかまり立ちができていたこと ②たんとうの赤ちゃんではなかった ③もらい泣き まゆげの所が赤くなる ④泣くこと 気分

第7回 ①どんなことをして笑うか「手をたたく」「自然と笑う」 ②最初は笑っていたけど最後は泣いちゃった ③メモした課題のこと ④未記入

第8回 セミナーなし ②すごく楽しかった ③立てるようになったことなど

Y. M. さん (5年・女子)

第1回 ①5か月の赤ちゃんの体重は6kgくらい 赤ちゃんはつめがのびるが早いらしい ②赤ちゃんがすごくかわいかったです つめとか手もすごく小さくて本当にかわいかったです 手がすごくあたたかかったです ③Mちゃんはよだれがよく出て、ね返りをうつと、おふとんがすごくぬれるらしい 12月29日生まれだそうです ④未記入

第2回 ①6か月になると5か月の時よりよく動くようになる (Mちゃんは、あお向けからうつぶせになるのができるようになっていた) ②今日は前回よりもたくさん遊べてとてもよかった ほっぺたがプクプクでやわらかかった ③Mちゃんは手に持った物を口にくわえること (私の手も口にくわえていた) ④何か月でどんな様子かが分かるようになりたい

第3回 ①Mちゃんは、ボールやブロックをつかんで遊んでいた 7か月になったら、ボールなどをつかむことができるのだなと思った/おすわりをしていた ②今回もすごくかわいくなって「人見知りでないちゃうかな?」と思っていたら、半泣きにはなったが、笑ってくれたのでうれしかった ③Mちゃんはひもをなめるのが好き/まほちゃんが、伸びをしている時に、まほちゃんのお母さんが、「Mちゃんは荒川静香と同じ誕生日で、イナバウワーが得意だ」と教えてくれた ④次回には、いったい何ができるようになっているか

第4回 ①赤ちゃんは浅い眠りから深い眠りにかわる 赤ちゃんが夜泣きする理由は、成長しているから、身体に不快感があるから ②Hちゃん (いつもの赤ちゃんと違う赤ちゃん) は、補助つきなら立ててすごかった それで笑顔が可愛かった 本当によく動いて、少しほっておいたら、すぐにどこかに行きそうでした その動いているところが可愛かった ③上を向いて寝るので、頭の後ろに髪の毛があまりないこと ④9か月の赤ちゃんはどれくらい動くのか学んでみたい

第5回 ①くやしかったり悲しかったりしたら顔に出るといっていた ②やっぱりかわいかった 歯も小さいし、舌も小さい 手もかわいい ③Jちゃんは音楽をかけたらおどって

いると言っていた 歯は上が4本、下が3本生えていた 歯は小さかった ④10か月では何ができているか

第6回 欠席

第7回 ①Mちゃんは手遊びが好き (『大きな栗の木の下で』が好き) おねえちゃん (Nちゃん) が遊んでいるのを見ると喜ぶ たしかにNちゃんと私が遊んでいたら、じっと見ていた ②Mちゃんは前に会った時よりもすごく大きくなっていて/前はだっこしても泣かなかっただけで、今日は手をつなごうとただけで泣きそうになっていた (人見知り?) でもやはりかわいかった 立った ③昨日、Mちゃんがビニールをちぎって飲みこんでしまって大変だった (大丈夫だったけれど) ④1歳になると何ができるかな?

第8回 ①セミナーなし ②Kくんの笑顔がすごくかわいかった ③12月2日が誕生日だった

K. K. さん (5年・女子)

第1回 ①赤ちゃんはこそばすとよろこんでくれた ②私は妹だから赤ちゃんは写真でしか見たことがなくて、今日だっこしたのは初めてでよかった ③私がだっこした赤ちゃんのお母さんは、その赤ちゃんは頭が大きいと言っていた ④未記入

第2回 ①赤ちゃんは1か月のあいだでも成長するのだなと思いました ②その子はかみの毛が長かったです ③1か月のあいだで成長したことが多いと言っていました ④未記入

第3回 ①マラカスをふるとよろこんでくれた ②前の赤ちゃんとはちがったけれど楽しかった ③髪の毛がよく生えていると言っていた ④未記入

第4回 欠席

第5回 ①未記入 ②赤ちゃんは動きがはげしくなっていた 赤ちゃんは立っていた ③人見知りをよくする 最近、鏡が気になる 遊んでいても好きなCMが始まったら、じっと見て終わったらまた遊ぶ ④未記入

第6回 ①いろいろ ②楽しかった ③何時にねて何時におきるか ④未記入

第7回 欠席

第8回 ①セミナーなし ②最後ふれあってすごく楽しかった ③たん生日どんなことをしたか

S. M. さん (5年・女子)

第1回 ①まだ「顔見知り (人見知り)」はしていない いっぱいミルクをのむから大きめだそうだ ②Yくんはかわいくて、なんとなく弟の小さいころににているなあと思いました ③家族の話 ごはんの話/赤ちゃんの話など ④未記入

第2回 ①赤ちゃん (Yくん) は1か月の間に、少し成長していた 眠くて泣きそうになったときもあった 最後のほうにはずっと笑っていてかわいかった ②同じ赤ちゃんとお母さんだったから、話しやすく楽しくふれあいができてよかった ③家族の話/赤ちゃんの話 おトイレの話 ④未記入

第3回 ①人が大勢いるところでは泣いちゃう 体重が10kgを越えている ②よく動くようになった気がした 大きくなっていた ③弟の話など、いろんな話 ④未記入

第4回 欠席

第5回 ①判断の力がついてくる 寝ている時にほほえむ→感情なし 親はそれを見てほっとする→感情あり(赤ちゃんはYくん) ②赤ちゃんの動きが大きくなっていた 髪の毛も長くなっていた ③運動会の話・天気の話・赤ちゃんの話・家族の話 ④立つのがはいはいするより早いことがあるのか

第6回 ①いろんなこと ②初めての赤ちゃんだったけれど、すごく寄ってきてふれあいがしやすかった ③家族の話・あまね君の話 ④おまかせ

第7回 ①どんなことをしたら赤ちゃんはよく笑うか どんな遊びをしたら喜ぶか ②前ははらばいで動いていたAくんが、ハイハイで動いていた つかまり立ちができるようになっていた ③赤ちゃんの話・ごきげんだとどんな事をするか ④未記入

第8回 欠席

Y. Y. さん(5年・女子)

第1回 ①赤ちゃんはミルクしかのまないけど、トイレで大人といっしょぐらいする 赤ちゃんは24時間つきっきりでないといけないこと ミルクを飲んで、ねてのくりかえしと言っていた ②赤ちゃんの手はもちもちで、自分の手とぜんぜんちがうということが、少しさわただけでわかった ゆびを出すとグーッとにぎってくれたのでうれしかった ③赤ちゃんは一日何時間ねるか ミルクをよく飲むか 将来どういう仕事をするか Aくんのお母さんは産婦人科ではたらいているとか聞きました ④未記入

第2回 ①赤ちゃんのよだれは水のようにきれいだということ ②けっこうよだれを出していた ズーっと抱いていても泣かなかった/もちもちでとてもかわかった 来月は、前の赤ちゃんか今回の赤ちゃんのどちらかとふれあいたい ③生まれた場所はどこか 何人きょうだいかな どうなふうになつたのか ④ミルクはどのくらい飲むか いろいろな種類の泣き声を聞いてみたい

第3回 ①一日に何時間も寝ること(夜10時間、昼2時間) ミルクを飲んでるので、離乳食は1回 男の人を人見知りする 赤ちゃんの体重は9kg ②よだれをたらしてとてもかわかった 赤色が好きで服についているハートの赤色マークをぎゅっとにぎっていてとてもかわかった ③何人きょうだいがいるか どんな漢字をかくのか 何の遊び道具が好きか 体重は何キロか 何をよくなめるか ④赤ちゃんが1か月でどれだけ体重が増えるか

第4回 ①赤ちゃんとおとなの眠り方 赤ちゃんは浅い眠りから深い眠り なぜ最初は浅い眠りなのかというと、赤ちゃんは弱くて危険があると叫ぶことができないから 大人は深い眠りから浅い眠りを何回もくり返す ②自分の意志で立とうとして、足を下にぼんぼんしていた かなり力が強かった 手を出していると、Yくんがパチパチたたいてくれた ③寝返りをしたこと 何が好きなのかを聞くと、ひも・輪・ボールで遊ぶ、携帯もいじる

歯が上と下と生えた 体重は7kg ④寝返りはどんなふうにしたか どんな音で泣くか
第5回 ①赤ちゃんの感情 判断の力 ほっぺがゆるんでいるのは笑っているのではない
でも母たちは笑っているようだとかんちがい (赤ちゃんはSくん、Yちゃん) ②名札を
ひっぱりしてかわいかった お手玉や布のでも口にくわえていた お母さんがハンカチ
をSくんの顔につけて、取ると笑っていてかわいかった ③ハイハイしないけど前にも
ものをおいていると取りに行こうとするが、後ろにさがってしまう なんの遊びが好きか→手
につけているゴムを取ろうとする きょうだいのこと 学校名 何学級あるか ④どんな
感じでハイハイするか

第6回 ①個性のことを勉強した いつねがえりをうつかを勉強した ②けしごむをと
って持って、わーわー言っても可愛いかった 「うーと」か言って可愛かった ブロッ
クで遊んでいるのも可愛いかった ③何が好きか どんなことをして遊ぶのか はいはい
のこと・おすわりのこと お母さんがU小学校だったこと ④離乳食はどんなふうなのか

第7回 ①どんなことをしたら喜ぶか どんなことをしたらよく笑うか どんな遊びをし
たら喜ぶか ②寝ていた たんじょう日を聞きに行ったときには起きておかしを食べてい
た ③どんなおかしが好きか→(かぼちゃのおかし) 食べてみたらサッポロのおかしの味
に似ていた りにゅう食がどんなのか ④赤ちゃんとどうしたら楽しく遊べるか

第8回 ①セミナーなし ②赤ちゃんをお祝いして、すごくよかったし楽しかった ③ど
んなことができるようになったか どんなことをするか

K. S. さん (5年・女子)

第1回 ①赤ちゃんはきげんをよくしようと思えばできる ②かわいかった 笑うとほっ
ぺたがふくらんだ ③未記入 ④未記入

第2回 ①その子にその子にあったあやし方がある ②「あーあー」などといっぱい言っ
ていた ③赤ちゃんの泣き方の話 ④おむつを替える

第3回 ①未記入 ②高い高いする時、とてもつらかった ③何日生まれか 好きな食べ
物は何か ④赤ちゃんと色々なおもちゃで遊ぶ

第4回 欠席

第5回 ①うれしい、悲しい、くやしいなどの感情がある はずかしいなどの感情はまだ
ない ②笑ったり泣いたり、色々していた ③夏休みのこと ④未記入

第6回 ①赤ちゃんは同じように成長するけれどスピードがちがう ②ほとんどの赤ちゃ
んは高い高いをしたらよろこぶのに、Tくんはよろこばなかった ③何小学校か Tくん
が、最近できるようになった事 ④未記入

第7回 ①赤ちゃんはこれがしたい、あれがしたいということができない ②お茶が飲
みたいと言えないのでカバンのところまで行って泣いていた ③きょうだいはいるか 赤
ちゃんにどんなことがあったか ④未記入

第8回 欠席

N. S. さん (5年・女子)

第 1 回 ①赤ちゃんはミルクとか飲むときに、口の上がへこんでいるところには喜んで飲むこと ②赤ちゃんが指を手でにぎってくれ、たてむきとよこむきのだっこをして楽しかった 最後におなかがすいて、泣いちゃったけど、赤ちゃんが泣いているところも見ることでできて楽しかった ③赤ちゃんの体重と名前 赤ちゃんの好きなこと ④未記入

第 2 回 ①最後に泣いたら、そのお母さんが「眠たい泣き方だ」と言っていた ②赤ちゃんがおしゃぶりをすっていた だっこさせてもらって楽しかった ③きょうだいのこと ④泣き方 どうしておもちゃを触っているのか

第 3 回 ①一日にどれくらい寝るのか 足のうらが熱くなること 眠たいということ ②指をつかんで口の中に入れようとしてかわいかった ③赤ちゃんのお父さんとお兄さんと赤ちゃんが同じ服ということ ④人見知りはどういうのか

第 4 回 ①赤ちゃんは弱くて危険が多いから、眠りが浅い 赤ちゃんの眠りのパターンは、浅い眠りから深い眠りになる 眠りのパターンがくり返される ②ものすごく力が強かった 赤ちゃんが私の手をつかむと、けっこう痛かった ③夜泣きのこと 歯が生えたこと 赤ちゃんの行動 ④寝返りをしたかどうか

第 5 回 ①今日の赤ちゃんは S. M. ちゃん・生後 5 ヶ月 ②手足をすごく動かしていた物はあまり持てないみたい うちわであおいであげるとにっこりしていた ③赤ちゃんは何グラムか きょうだいのこと ④はいはいするか

第 6 回 ①赤ちゃんの個性を勉強した ②赤ちゃんがチェーンみたいなものをふりまわして遊んでいたのがかわいかった ③きょうだいのこと 学校のこと 好きなもののこと ④未記入

第 7 回 ①どんなことをしたら喜ぶか ②ボールで遊んだ ③どんなことをしたら喜ぶか たんじょう日のこと きょうだいのこと ④赤ちゃんたちといっしょに楽しく遊びたい

第 8 回 ①セミナーなし ②赤ちゃんをお祝いしてすごく楽しかった ③クリスマスのこと 歯がはえていたこと 赤ちゃんの好きなもののこと

K. S. さん (5 年・女子)

第 1 回 ①今日いっしょに遊んだ子は、H 君という名前でした その子はとてもきげんがよくて仲よくしてくれた みんなより少し大きくて、体重が 8 k g ・身長が 6 2 c m くらい 誕生日が 1 2 月 1 日生まれ 男の子でした 赤ちゃんはきげんがいい子・わるい子と、いろんな子がいるのだなと思いました たくさん笑ってくれた ②とてもかわいくてごきげんがよくて、たくさんいっしょに遊んでくれました また他の女の子とか男の子とも遊びたいです ③たんじょう日・名前・体重とかを聞きました ④未記入

第 2 回 ①赤ちゃんの名前は M ちゃんという女の子 機嫌がよくて仲良くしてくれた 体重が 7 k g ・身長が 6 5 c m くらい お腹がすいていろんな物をなめていた ②赤ちゃんはすごくかわいくて元気だった また M ちゃんと遊びたい ③ M ちゃんの体重 身長を聞いた 私の名前も聞かれた ④赤ちゃんは一日ずつ少しずつ大きくなるのか (身長とか体重とかなど) 何日間で大きくなるのか?

第3回 ①～④ 早退のため未記入

第4回 欠席

第5回 ①一緒に遊んだ子は男の子でY君 体重がもうすぐ8kg・身長は70cmぐらい お母さんたちが手を持ったら立てるそうだ ハイハイは少しだけできる ②最初は元気に遊んでいたけれど、だんだん横の子とけんかして後は泣いていた ③赤ちゃんのこと 私の学校でのこと ④赤ちゃんはお母さんたちがいなくなったら、感情的にすぐ泣いてしまうのか おこるのか

第6回 ①赤ちゃんの個性はいろいろ 泣くときの事もなぜか ②赤ちゃんはやっぱりかわくてなごめるなと思った ③赤ちゃんの名前(Yちゃん)・体重・女の子 ④未記入

第7回 ①赤ちゃんはみんな少しずつ似ているところがある ②楽しかった かわいかった テレビを見ている時に音にあわせて手をたたいたり、体をゆさぶったりする ③たんじょう日、好きなことを聞いた ④今日の学んだこととは反対に、赤ちゃんのいやな事は何かを聞いて、赤ちゃんともっと遊びたい

第8回 ①セミナーなし ②気分がよかったらしく歌の時も手をたたいて元気そうだった ③Yちゃんはぼうしがきらいだそうです カワイイぼうしで、かわいい子なのにもったいなかったです

S. M. さん (5年・女子)

第1回 ①赤ちゃんをだっこしてみたら、練習用の人形よりけっこう重かった ②ごきげんななめだったけどかわいかった ③おじいちゃんやおばあちゃんが来たときを「知らないひとが来た」と思って泣いちゃうことが多いらしい ④未記入

第2回 ①赤ちゃんはねむたくなるときに手があたたかくなる ②前と一緒に遊んでいただけごきげんななめでいたけれど、笑ってくれることも多かった ③身長・体重とか色々なことを聞いた ④未記入

第3回 欠席

第4回 ①S君は、お腹がすいたり、こわい夢を見たりすると夜泣きをする ②前の赤ちゃんとちがっていたからだと思うが、赤ちゃんは色々なところに目がいて泣かなかった ③宿題のこと・好きな食べ物のこと ④未記入

第5回 ①Y君はハイハイより先につかまり立ちをおぼえたらしくて、足を地面につけるが好きらしい ②毎回泣かれていたけど今日のY君は笑ってくれた ③すわったりだっこしたりしていても、なかなかじっとしていなくてずっと動いているらしい ④赤ちゃんから湿疹などが出たりするのですか

第6回 ①Mちゃんは誕生日が12月5日・体重は8.4kg・移動はハイハイ ②最後ぼほうで、ねむたくなって少し泣いてしまった ③質問カードの内容について ④未記入

第7回 ①みんな少しずつ大きくなってよく動くようになっていた ②お腹がすいたから泣いたけどミルクを飲んだら泣かなくなった、D君はそういうふうになるとおとなしくなることが分かった ③D君はこそばしたら笑うし、自分でいないいないばーをしたら喜ぶ

④未記入

第 8 回 ①セミナーなし ②今日は少しごきげんななめだった よろこんでくれることもあった ③写真をとった

O. S. くん (5年・男子)

第 1 回 ①生まれてばかりの赤ちゃんはどんなのか 生まれてからの5か月の赤ちゃんはどんなのか ②すごく楽しかった かわいかった ③学年 赤ちゃんが好きか ちゃんとふれあうことがあるか 弟がいる 弟が何年か ④未記入

第 2 回 ①赤ちゃんはおなかの中では泣かないこと ②急に泣きだしてびっくりした ③何年か 何歳か 弟がいるか ④未記入

第 3 回 ①この頃になると人見知りをする ②すぐ泣いてどこかに行ってしまったので、次はあまり泣いてほしくない ③弟がいるか 何年生か ④未記入

第 4 回 欠席

第 5 回 ①赤ちゃんがよろよろと立っていた ②かわいかった 少し泣いていたから今度は泣いてほしくない ③あまり話していない ④未記入

第 6 回 ①赤ちゃんの個性のこと ②今日の赤ちゃんはぼくを見たら笑ってこっちに来てくれてうれしかった ③質問カードの内容 きょうだいはいるのか 自分で考えた質問 ④未記入

第 7 回 ①未記入 ②未記入 ③前とちがっているところ・かわったところ ④未記入

第 8 回 ①セミナーなし ②すごく楽しかった またこういうふれあいをやってほしい ③未記入

F. A. さん (4年・女子)

第 1 回 ①ねる時間はほとんどいっしょ ②すごく楽しかった プニプニしていた 重かった あつかった ③生まれた日・どんな赤ちゃんか・名前を聞いた ④未記入

第 2 回 ①5～7か月ぐらいの赤ちゃんはつかまって座れる ②重かった よだれで手がべとべとになった ③名前・身長・体重・くつのサイズ・くつ下のサイズ・どんなものが好きか ④赤ちゃんは一日何センチ伸びるか

第 3 回 ①生まれて一回、全部、毛がぬける ②1か月ごとに(T君)に会えるのがうれしい 赤ちゃんのことが、すごくいっぱい学べてうれしい ③何キロになったか 足のサイズ 誕生日 ④赤ちゃんの成長 いつぐらいになったらご飯が食べられるのか

第 4 回 欠席

第 5 回 ①寝る時間が少なくなった ②すごく楽しかった ずっと泣いていた ③寝る時間・食べる時間 ④赤ちゃんの性格

第 6 回 欠席

第 7 回 ①赤ちゃんが喜んだり、笑ったりするにはどうしたらよいか ②T君が大きくなってびっくりした 楽しかった ③たんじょう日 どんなことをしたら喜ぶか ④赤ちゃんの思い

第 8 回 ①セミナーなし ②最後の日で赤ちゃんとはなれるのはいやだ いろいろなことをしゃべったり・だっこしたりして楽しかった ②歯が生はえてきましたか お父さんは、今日は来ていないのですか

G. M. さん (5年・女子)

第 1 回 ①赤ちゃんは足をすごくバタバタしていて、ける力が強かった 手足がとてもフワフワして気持ちよかった ②少し重たくてだっこするのが大変でした けれどとても笑ったところがかわいかった ③私のきょうだいの話をした ④未記入

第 2 回 ①今日見た赤ちゃんは、もうねがえりをうっている ②見たときにかわいいなと思った 抱っこしてみたら笑ってくれてよかった ③たんじょう日や家族の話 ④ひとりで遊ぶことがあるか どんな遊びをするか

第 3 回 ①まだ、ハイハイはできないけれど人見知りもしなかった もう少しで歯が生える 前歯の歯ぐきがかゆい ②音が鳴るおもちゃが好き かawaii ③すごくかawaiiし、ぶによぶによしているのが、少しなくなってきたこと ④ハイハイをどれくらいからできるか

第 4 回 ①赤ちゃんは起きている時間が短いから、あまり疲れていないから、眠りは短くてもよい 赤ちゃんの眠りは、浅い眠りの方が長くて、深い眠りが短い 夜泣きするのは、お腹がすいたり、のどがかわいたり、夢の中で昼のことを思い出したりするから ②上の歯が 4 本と下の歯が 2 本はえていて、かまれて痛かったけれどかawaiiかった 楽しかった ③プールに何回ぐらい行ったのか まだ寝返りはうてない 家族の話 ④何でも

第 5 回 ①赤ちゃんはおもちゃを取ったらくやしがる ②すごく泣いていたけど、泣きながらもおもちゃをくわえていてかawaiiかった ③感情についての話 ④未記入

第 6 回 ①赤ちゃんの個人差のこと (発達) ②かawaiiかった すでに自分で立てていた ③離乳食の話 ④未記入

第 7 回 ①赤ちゃんがどうしたら笑うか どうしたら喜ぶか ②笑いかけただけで笑ってくれたのですごくかawaiiかった ③家で家事をしているときに赤ちゃんはどんなことをしているか ④たんじょう日のケーキを食べる時、電気を消したら泣くのか

第 8 回 ①セミナーなし ②すごくかawaiiくて、元気にどうどうと歩いているところがおもしろかった ③写真や手紙のこと

Y. K. さん (5年・女子)

第 1 回 ①赤ちゃんは首がぐらぐらしている/ねむくなったら手が熱くなる かみの毛がくるんとしている/げっぷの声 (音) が大きかった ②すごくかawaiiくて小さい だっこしたら重かった よだれがたれてお母さんがたいへんそうだった ③誕生日 うまれたときはどんなふうにててきたか/赤ちゃんの一日の生活など ④未記入

第 2 回 ①抱っこのかた おしゃぶりをくわえると泣かなくなる ②始めから最後まで抱っこしていたけ、泣かなくてよかった ③赤ちゃんの一日の生活 赤ちゃん (Hちゃん) の兄弟の話 ④座れるようになるのはいつか

第3回 ①少しゆっくりだけど、ハイハイができていた ②かわいい 前よりも重くなっている、約6kgぐらいだと思った わらってくれた 歯がはえていた ③赤ちゃんの家族の話 ④未記入

第4回 ①赤ちゃんは起きている時間が短いこと 赤ちゃんは浅い眠りから深い眠りという順番で寝ている ②かわいかった 体重は9kgぐらいになった ③夜泣きをするか ゲーム(DS)の話 家族の話 ④未記入

第5回 ①赤ちゃんの感情について聞いた ②ハイハイしていた 立とうとしていた ③ゲームの話 運動会について ④未記入

第6回 ①赤ちゃんの個性 ②ずっと泣いていた きげんが悪かった ③赤ちゃんの移動のしかた 離乳食のこと ④未記入

第7回 ①どんなことをしたらよく笑うのか どんな遊びをすれば喜ぶか ②今日はきげんがよかった かわいかった ③ゲームの話 サンタクロースの話 質問に答えてくれた ④未記入

第8回 ①セミナーなし ②ばたばたあばれていた 走っていた ③手紙の内容 赤ちゃん(ひなちゃん)のこと

I. Y. (5年・女子)

第1回 ①赤ちゃんはねむたくなるとぐずって少しだけ泣く/でもあまり(ほとんど)涙はでなかった 手はあったかくてフワフワしていた 手にえくぼがあった ②少しいへんだった 手をなめられた おもしろかった 赤ちゃんのかみの毛は、カールしていた ③名前のゆらい ふだんの生活の話 ④未記入

第2回 ①赤ちゃんは6ヶ月くらいになるとねがえりができるようになる ②笑うようになっていたので、前回よりも楽しくなった ③たんじょう日など ④未記入

第3回 欠席

第4回 欠席

第5回 ①赤ちゃんは恥ずかしいという気持ちを持っていないということ ②前よりもかみの毛が伸びていた 体がひとまわり大きくなっていた ③運動会の話 ゆうれいの話 ④未記入

第6回 ①赤ちゃんはもうハイハイをしたり立ったりしているということ ②少しきげんが悪かったけれど、少し笑っていてかわいかった ③食べ物のこと ④未記入

第7回 ①赤ちゃんは自分で体を動かすことで楽しむと思う ②すごくごきげんでかわいかった いないないばーですごく笑った ③家で大変なこと プレゼントのこと ④未記入

第8回 ①セミナーなし ②おもしろかった ピアノを少しまちがえてあせったけれどなんとかなった ③大きくなった赤ちゃんのこと

N. K. さん (4年・女子)

第1回 ①生まれた時は、めっちゃ小さかったんだなと思いました ②すごくかわいかった

たです もっともっとふれあいたかったです ③私があっこをさしてもらった赤ちゃんは、すぐにねむっていたし/あまり泣かないと聞きました ④未記入

第2回 ①だいぶん泣くようになってきた だいぶん大きくなってきた 今日もねていてかわいかった ②とてもかわいかった/すごく泣いていた 1か月でそんなに大きくなるとは思わなかった ③足のふとももをむにゅむにゅしたら、気持ちいいといていた ④かみの毛が伸びたか

第3回 ①歯が1か月前ぐらいからはえていたそう ②おもしろかった/かわいかった ③歯はいつからはえてきたか ④未記入

第4回 ①大人の眠りは深い眠りから浅い眠り 赤ちゃんは浅い眠りから深い眠り ②すごく力が強くてキックをされた ③赤ちゃんの夜泣きはなぜか 赤ちゃんの寝る時間は決まっているのか ④未記入

第5回 ①赤ちゃんは眠たいときすぐ泣いていた ②かわいかったし力が強かった ③お母さんやお父さんが「なんか、いたずらになってきた」と言っていた ④未記入

第6回 欠席

第7回 ①赤ちゃんが泣くのはきらいで泣くのではなく、お腹がへったから泣くとくことが分かった ②だいぶん重くなっていた ハイハイが速くなっていた ③もう7~8歩くらい歩けるようになった 体重が増えた ④未記入

第8回 ①セミナーなし ②すごく楽しかった また学校で手紙をもらったら行きたいと思いました ③あまり話はしていないけどY君はまだ立てないみたい ぼうしがきらいと聞きました

F. Y. さん (4年・女子)

第1回 ①生まれた時 生まれて5か月ぐらいの赤ちゃんについて ②楽しかった/赤ちゃんがあつかった すごくかわいかった ③つめを切る時はどうするか 体重は何kgか 生まれた時は何kgだったか ④未記入

第2回 ①こないだよりも、今日は優花が行った時、ゆうゆちゃんはごきげんで笑ってくれてうれしかった ②かわいかった ねているところもかわいかった 泣かなかつたからよかった 何でも口に入れて確認していた ③一日に何回くらいねるか 一日に何時間くらいねるか ④生まれたときのこと

第3回 欠席

第4回 ①大人と赤ちゃんの眠り方 ②途中で泣いてしまったけれど、なついてくれたから良かった ③夜泣きする理由 ④1か月たって、8~9か月がにどう変わっているか

第5回 ①大人と赤ちゃんの感情のちがいがいい ②すごい! 赤ちゃんが立っていた ③歯がはえて、こそばくて「あばばばば」ってやっていた ③赤ちゃんのことをもっと知りたい

第6回 欠席

第7回 ①よろこぶことはいろいろ ②テレビを見て手をたたく ③「ハイ」や「バイバイ」とはく手ができるようになっていた ④様子を知りたい

第 8 回 ①セミナーなし ②すごくわらってくれた はくしゅもじょうずだった ③ぼうしがきらいでケーキのぼうしをかぶらない

U. M. さん (4 年・女子)

第 1 回 ①赤ちゃんは生後 5 か月で、人の区別がつく ②かわいかったです ③自分が赤ちゃんの時の話 ④未記入

第 2 回 ①だんだんねがえりができるようになったこと ②今回も、またかわいいなあと思った ③私のお兄ちゃんが赤ちゃんの時の話 (私のお母さんが話した) ④赤ちゃんが自然に立てるようになるのはいつごろか

第 3 回 ①赤ちゃんはハイハイができるようになった ②ぷにぷにだった ③重くなっているか ④未記入

第 4 回～第 8 回 欠席

T. A. さん (5 年・女子)

第 1 回 欠席

第 2 回 ①赤ちゃんが泣くのはくやし泣きやいろいろなことで泣く ②赤ちゃんがかわいくて、とても楽しかった ③赤ちゃんの昔の話などいろいろ ④また赤ちゃんの事でいろいろなことが知りたい

第 3 回 ①赤ちゃんの心? ②赤ちゃんがかわいくて、とても楽しかった ③赤ちゃんの話 みんな泣いているね ④もっとちがう赤ちゃんとふれあいたい

第 4 回 ①赤ちゃんがなぜ夜泣きするか ②今日は初めての赤ちゃんとふれあったが、私を見た時、とても泣いてしまった ③歯が生えてきた こんなことをしたら喜ぶ 夜泣きの原因 ④赤ちゃんの力について

第 5 回 ①赤ちゃんはかなしいとか色々あるけれど、大きくなるにつれてどんどんふえた ②赤ちゃんはとても可愛かった もう少し赤ちゃんといたかった 前より大きくなっていた ③歯がはえてきました ④何でもよい

第 6 回 欠席

第 7 回 ①赤ちゃん (Y 君) は長いえんぴつが大好き ②Y 君がちょっと大きくなっていた 5 月から今まで体重が 2 kg も増えていた ③Y 君が好きなもの (丸いもの、長いものが好き) ④赤ちゃんのことなら何でも

第 8 回 ①セミナーなし ②赤ちゃんが 5 月から大きくなっていっぱいできるようになった これからもどんどん大きくなってください 楽しかった ③もうこんなに大きくなったんだねということを話した

C. N. さん (5 年・女子)

第 1 回 ①体重の増えかた M ちゃんの場合: 生まれた時 2500g→5 か月後 5900g ②かわいかった ③体重のこと・名前のこと・家でのこと ④食べ物ことでいつミルクからごはんになるか 最初は何を食べるか

第 2 回 ①1 か月でも大きくなっている ②少しは私のことをおぼえてくれていたから、抱

っこしても泣かなくてよかった ③大きくなっていること・そのほかいろいろなこと ④未記入

第3回 ①今、食べているのはりんごをするつぶしたものとかがおかゆ ②最初、泣いたので「人見知りかな？」と思ったら寝た 寝顔がかわいかった ③今、何を食べているのか・家での人見知りはどうなのか・家ではどれだけ寝ているのか・家ではどれだけ泣いているのか ④未記入

第4回 欠席

第5回 ①大人と赤ちゃんでは感情の量がちがう ②先月休んでいて2か月たったら、こんなに動きが複雑になっているとは思わなかった ③あまりしていない ④未記入

第6回 欠席

第7回 ①赤ちゃんは初めての物にひかれる ②最初(5、6月)のときにふれあったMちゃんがいなくて、残念だった 7月もちがう赤ちゃんで、今日も初めての赤ちゃんだった でも可愛かった こそばしても笑ってくれなかったので来月は笑ってほしい ③何をすれば笑うのか 何をすれば喜ぶのか ④何をすればいっぱい笑ってくれるか

第8回 ①セミナーなし ②泣いてばかりだけれど自分もそうだったんだと思った 最後はきげんが良くなってよかった ③あおいちゃんのお母さんは「泣いてばかりでごめんね」と言っていた 私はあまり話しかけられなかった

M. K. くん (5年・男子)

第1回 欠席

第2回 ①いろいろなことを教えてくれた ②おもしろかった ③名前を聞いた ④次はいろいろなことを知る

第3回 ①赤ちゃんの心 ②いろいろなことを教えてもらった ③体重が何キログラムとかを教えてもらった ④次もいろいろなことを教えてもらう

第4回 ①いろいろ ②赤ちゃんのいろいろなことを教えてもらった ③いろいろ ④赤ちゃんがなぜ泣くか

第5回 ①未記入 ②遅刻したからわからなかった ③話していない ④もっと早くくる

第6回 欠席

第7回 ①いろいろなことをおぼえた ②楽しかった ③いろいろ ④未記入

第8回 ①セミナーなし ②楽しかった ③あまり話していない

Y. R. さん (4年・女子)

第1回 ①生まれて5か月の赤ちゃんは、生まれたての時より重いし、すごく大きかった ②まだしゃべれないから、何がしたいのか分からなくてすごく困った ③家ではあばれんぼうなのに外に出たらおとなしいそうです ④未記入

第2回 ①生まれて6か月たった赤ちゃんは、ちょっぴり人見知りをして初めて泣いた 泣くのはイヤなどではなく、くやし泣きだそうです ②ちょっと大きくなっていて、足の力が強くなっていた ③未記入 ④どんな食べ物を食べるのか

第 3 回 ①7 か月くらいの赤ちゃんは場所見知り、人見知りをする ②すごいあばれんぼ
うで父母が困っていた 立っていた ハイハイしていた あばれていた ③最近とてもあ
ばれだしたそうで、とても困っていると言っていた ④なぜ、その名前にしたのかを知り
たい

第 4 回 ①大人と赤ちゃんのねむりかたはちがうということ ②いちだんと大きくなって、
力も強くなっていた ③赤ちゃんが泣いていて(泣きそうになっていて)も面白いことや、
はげしい事をするときげんを取りもどす ④未記入

第 5 回 欠席

第 6 回 ①赤ちゃんの個性・発達・個人差 ②一回目に会った時は泣きすぎていたけれど、
今回は楽しそうだった ③CM を見るといつもおどろということ ④未記入

第 7 回 ①もう立てるようになっていた ②初めて会った時より大きくなってかわいい
③家の中ではにこにこしているけれど他人に会ったときと、外に出ているときはあまり笑
わない ④未記入

第 8 回 ①セミナーなし ②またふれあいたい・遊びたい ③また会いたい ありがとう

T. S. さん (5 年・女子)

第 1 回 ①いがいと赤ちゃんの体重は重い つかれたりすると泣いちゃう まだ完全に首
は(頭も)固定されていない ②今日会った赤ちゃんは R 君 (もうつかれちゃったのか
な?) 最初はねていました 何回目かは目をさましたが、またすぐにねてしまってい
ました 10 分くらいたって目をさますと(さすが男の子!)、となりの子とけりあいをして
いました 最後は(つかれたようで)泣いてしまいました ③身長 62 または 63 cm・体重
7 kg 最近髪の毛が(やっど)はえてきたそうです ④未記入

第 2 回 ①赤ちゃんにもだんだんと気持ちが出来上がってくる ②前回はふれあった赤
ちゃんについて全然質問できなかったので、メモ用紙を持って言って質問に答えてもらっ
た思ったより赤ちゃん(R 君)はなきません いろんな事が分かって良かった ③(今回ふ
れあった赤ちゃんは前回と同じ R 君です) 前回より身長が 5 cm 増えた 体重は 1 kg 増え
た 朝ごはんは 6 時位、昼ごはんは 12 時位、晩ごはんは 8 時位 寝るのは 12 時位 ④未
記入

第 3 回 ①赤ちゃんに心の栄養を与えるためには、気持ちを考える 一番いい事(大切・
大事)をしてあげる たとえ一枚の紙でも楽しい事ができるという感じの、色々な発見を
(赤ちゃん) いっしょに見つけていければ、どんな苦しい事があっても、その中の楽し
みを見つけられる子になるかもしれない ②前回よりは泣いていました(疲れと眠たいの
と、おなががすいていたみたいです) あまりに泣いてどうしようもないので、とちゅう
でお別れしました ③ミルクよりもおちちの方をよく飲むようです つい最近ハイハイが
できるようになったそうです 食べ物は食べるようです 好きなもの、おかゆ(でもあっ
ぱりお母さんのおちちが一番) ふれあったのは R くんです ④未記入

第 4 回 欠席

第5回 ①はずかしいという気持ちが出てくること ②すごく泣いていた はずかしがっていた 物をつかむ力が強くなっていて、何かをつかむといつも口の中に入れていた なぜ泣いていたかははっきり分からなかったけれど、おちちがほしいのか、高い高いをしてもらいたいからでないのでしょうか ③高速でハイハイができること もう歯がはえてきたこと うどんやおかゆは食べられること ④未記入

第6回 ①赤ちゃんは、できるようになる事の順番はどの子もいっしょだけれど、スピードがちがう ②今日ふれあった赤ちゃんはR君 「たかいたかい」をしたがすぐにあきていた（あまりきげんが良くなかったのかも） 赤ちゃん用のせんべいがあること ③成長のこと（テーブルも物に手がとどく、引き戸が開けられるようになった） ④未記入

第7回 ①もっと笑って明るい表情で赤ちゃんに接した方がよいこと いろいろな遊びを赤ちゃんにためしてみる ②今日ふれあった赤ちゃんはR君 R君はおにごっこみたいに、「きてきて！」とやると笑って逃げるそう 少しためしてみたが（スタッフらしき）おじさんの事が気になったにたいで何も反応しなかった（R君はどうやら、おじさん、おばさんが好きなようです） ③R君は本がお気に入り ④未記入

第8回 ①セミナーなし ②今までのふれあいよりペアの赤ちゃんのお父さん・お母さんとたくさん話せました プレゼントした絵の事をととてもよろこんでくれました Rくん（ペアの赤ちゃん）に、クッキーをほんのちょっとちぎって食べさせてみました ちゃんと食べてくれたのでうれしかったです おいしかったかな ③自分の学校の話

T. H. くん (5年・男子)

第1回 ①赤ちゃんは思ったよりも重かった ②楽しかった ③名前はMちゃん

第2回 ①赤ちゃんはなぜ泣くのか ②赤ちゃんが途中で泣いてしまったが、楽しかった ③Mちゃんの一日の話 ④未記入

第3回 ①今日はMちゃんとは、とちゅうから泣かれてしまいました Mちゃんは成長したしょうこだと思う 体重も増えたような気がした ②みずきちゃんとはとちゅうから泣いてしまったけれど楽しかった ③家での生活の話 ④未記入

第4回 欠席

第5回 ①赤ちゃんの感情 ②押す力が強くなって、体重が重くなったような気がする ③旅行の話・旅行にいつてからの話 ④未記入

第6回 ①0才の赤ちゃんが「あっ」「えっ」とか言うこと 好きな食べ物を取られたらなきげんになるということ ②赤ちゃんも楽しそうにしているうれしかったので、楽しく遊べたと思う ③赤ちゃんがいつもどのように動いているか 離乳食を食べているか どんな声を出すか ④赤ちゃんはねがえりすることは学んだが、歯ぎしりはするのか

第7回 ①赤ちゃんはどんなことをしたら喜ぶか聞いてみたら、イナイナイバーをすれば笑ってくれるというのでびっくりした イナイナイバーをやってみると本当に笑ってくれた ②赤ちゃんの上にボールをのせたり、自分の頭の上にボールをのせてみたりして、赤ちゃんを楽しませてみました ③赤ちゃんはどんなことをしたら喜ぶのか ④未記入

第 8 回 ①セミナーなし ②赤ちゃんが逃げていたりしたけれどちゃんとふれあえた
③学校の修学旅行の話 学校の科目で何が一番好きかなど

(3) 協力者に関する結果と考察

<協力者の内訳と出席率の推移>

パパママセミナーにおいては、土曜日に設定することによって、父親の参加がどの程度見られるのかが大きな関心であった。プロジェクト開始当初の登録（協力）者は、すでに述べたように 28 組の親子であり、子どもはすべて 2005 年 12 月生まれであった。双子の参加はなかった。1 回目（2006 年 5 月）から 8 回目（2006 年 12 月）までの出席率（出席者数）を算出したところ、以下のような結果を得た。

1 回目（2007 年 5 月）	母親 24 名	85.7%	父親 16 名	57.1%
2 回目（2007 年 6 月）	母親 25 名	89.3%	父親 13 名	46.4%
3 回目（2007 年 7 月）	母親 22 名	78.6%	父親 11 名	39.3%
4 回目（2007 年 8 月）	母親 18 名	64.3%	父親 10 名	35.7%
5 回目（2007 年 9 月）	母親 20 名	71.4%	父親 8 名	28.6%
6 回目（2007 年 10 月）	母親 18 名	64.3%	父親 5 名	17.9%
7 回目（2007 年 11 月）	母親 18 名	64.3%	父親 5 名	17.9%
8 回目（2007 年 12 月）	母親 16 名	57.1%	父親 7 名	25.0%

父親と赤ちゃんだけという組み合わせでの出席は皆無であったので、母親の出席率が事実上は家族全体の出席率に相当する。母親（＝家族全体）の出席率は、50%台から 80%台と回によってばらつきがあるが、4 回目（8 月）以降はほぼ 60%台で推移している。皆勤の親子が 6 組、1 回のみ休んだ親子が 5 組、2 回休んだ親子が 9 組あったことから、4 回目（8 月）以降には、ほぼ同じようなメンバーが参加していることになる。セミナーへの満足度が高い親子が継続的に出席したと推測できる。また、父親の出席率は、当初 50%前後であったものが、回を重ねるにつれて低下している。母親が熱心にセミナーを受けるため、結果的に父親が子守役にまわることが多く、セミナーに主体的に参加しているという父親の意識を高める工夫が必要であったと思われる。

<協力者へのアンケート結果>

協力者であるパパママセミナーの参加者に毎回回答を求めたアンケート結果を掲載する。なお、最終回は「まとめ」という意味で設問の内容が異なっている。

第 1 回（5 月 13 日）テーマ：いよいよ離乳食（あせらず・ゆっくり）

父親について（N=8）

<受講した理由> 誘われた／人見知りのない子にしたいから 初めての子なので私も勉強したいと思ったから／近くに何ができたか、気になっていた（あーちのこと）／子育ての情報集め、およびコミュニケーションを増やすため／離乳食について学びたかった／家庭外でのコミュニケーションが必要だと思ったため／平日に子どもと一緒に行動で

きないので、土日に参加できること。今まであまり接することのなかった年齢の子どもとも会話できるので／未記入：1名

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：8名

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：8名

<どのような点が役に立ちそうか> 食を楽しむことは子どもにも成長するにあたって重要なことだということ／楽しく食事をとること 子どもも同じ食卓に迎えること／食べさせるもの／離乳食についての取り組み方が参考になった／離乳食について／離乳食のメニュー／離乳食に限らず、ゆとりを持って子育てしようということに気づけた／未記入：1人

<セミナーの内容への質問や疑問点> 未記入：8人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 子どもとのコミュニケーションのとり方／してはいけないこと／未記入：6人

<小学生とのふれあいについて> 小学生もあまりない経験なのでとても新鮮でした。見ていてほのぼのとした気になりました／お互い良い経験になった／新鮮な感じが良かった／きょうだいがいるということで、抱き方がともしっかりして感心しました／子どもにも楽しい時間だったと思います／この年齢の子どもと会話することがほとんどないので新鮮だった／未記入：2人

母親について (N=24)

<受講した理由> 同じ月齢の子どもよりのんびりなので、どのように接すればよいか知りたかった／他の赤ちゃんの様子を見たり知ったりしたかった／子育てを違った角度から見れそうだった／同じ月齢の友だちができればよいと思った。人見知りのない子どもにしたい／自分にも子どもにも良さそうだった／初めてのことで何もわからないので勉強しようと思った。ママ友がいない／近くに同じような友人がいないため／同じ月齢の方たちとのふれあい／子どもとのふれあいを増やしたかった。同じ月齢の子とふれあわせたかった／赤ちゃんを通して親子ともども友達ができればよいと思った／同じ子どもを持つ母とコミュニケーションがとれればよいと思った／外出する機会がないので、大勢の子ども達の中で刺激を受け、子どもにいろいろな人に慣れさせたい／離乳食についてしっかり聞きたかった／小学生のふれあい体験をテレビで見ても生命の大切さを教えるのは良いことだと思ったから／私たちにも子どもにも、いつもと違う環境でいい刺激になると思った／周りに子どもがいないため同年齢の赤ちゃんとのふれあいを体験させたい／興味があった。小学生や同年齢の赤ちゃんに触れ合える良い機会だから／2人目の子どもで、1人目ほどいろんなことに関心が薄れがちになりそうなので、セミナーを受けて自分も学び、子どもも人とふれあう機会になればよいと思った／主人と一緒に受講できる点と小学生とのふれあいの場がある点／同年代の赤ちゃん友達になるため／同じ月齢の子と交流させたい。育児についての相談ができると思ったから／第一子で赤ちゃんのことは何も知らないで、きっとためになるだろうと思った／月齢に合わ

せた内容のセミナーを毎月聞けて、新しい知識や今までの間違っ知識を修正できると思ったから。また、わからないことを質問できる場だから／近くに居住、子どもの成長に良い影響になればと思って

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：24人

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：24人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 食物アレルギーがあり、離乳食を遅らせるように病院では指導されているが、周りが食べ始めているので不安だった。「カレンダーを見ずに子どもの成長に合わせて」といわれたとき、ハッとして涙が出そうだった。雑誌や育児書に振り回されて不安でいっぱいだったが、子どもの発育に合わせて楽しく食事することを忘れずに離乳食を進めていきたい／離乳食の進め方とあせらなくて良いこと わかりやすい内容で聞きやすかった／母乳を飲ませてから離乳食を食べさせて良いという所／一人目なのでわからないことや悩んでいることを教えていただいた（離乳食の始め方など）／質問もできるみたいだし、わからないことを教えてくれそう／どのようなものを食べさせたら良いか／離乳食の進め方／離乳食と家族そろっての食事／離乳食の進め方がとてもわかりやすかった／あまり神経質にならず結果離乳食を進めていけばよいと思えるようになったこと／今までの知識が間違っている所もあって勉強になった／本や保健所の指導どおりきっちりやらなくても、あくまで子どもの状態を見ながらでよいということがわかったこと／離乳食の進め方／離乳食をスタートしているが、育児書を見ながらのスタートなので今後の進め方の参考にする／食事は楽しいことが重要だと発見したこと／離乳食は、やはり「与えなければならないもの」と思っていたが、子どもをよく見て子どものペースであればよいのだと、気持ちが少し楽になった／離乳食で悩んでいたが話を聞いて、ゆっくりで良いとのことで安心しました／離乳食／無理に構えて離乳食を考えなくてよいこと。白湯や果汁を飲ませなくてもよいこと／区役所で言われた内容や育児本の内容よりも新しい知識が得られた。果汁はいらないと聞いてよかった／あえて果汁や白湯を与える必要がないことなど、今まで親、きょうだいから教えてもらっていた知識と異なっているので／食事を楽しむことに心がけたい、できるだけ膝の上に乗せて食事しようと思う。果汁や湯冷ましは必要ないと聞いて安心した

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ 6ヵ月ぐらまでは母乳だけでいいのでしょうか／おしゃぶりの使用の有無、離乳食でスプーンに慣らす必要があるか（講師に質問して解決した）／未記入：22人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 本には「これをしないと、あれをしないと」としか書いていないので、今日のように赤ちゃんの気持ちや心を知りたい／子どもとの遊び方、コミュニケーションのとり方／子どもとの遊び方、本の読み聞かせ方／人に慣れさせないと、これから困ると思う／ベビーサイン ベビーマッサージ／離乳食のレシピ、裏づけなど／ベビータッチやベビーマッサージなど家でもできること／これからの夏をどういうふうにするにしたらいいのか（冷房対策、あせも）／子どもとの遊び方や良い

刺激になるものなどがあれば知りたい 3歳までは親子の信頼関係を築いて、今後の土台にしていくということを知りたいが、生活のなかでどのような点に気をつけていけばよいのかを知りたい／睡眠時間（何時ぐらいに寝かせるのが良いか）／赤ちゃんとのスキンシップ（マッサージなど）を知りたい／プログラムどおり学んでいきたい／アレルギーについて／ベビーマッサージ、月齢にあわせた良い関わり／未記入：10人

<小学生とのふれあいについて> 赤ちゃんとのふれあう機会がなかなかないので、すばらしい企画だと思う／最初はこわごわ触っていたけど、帰るころには慣れてきてやさしく接してくれた／子どももご機嫌で抱っこしてもらったり遊んでもらったりして楽しかった／違った感じで楽しくおしゃべりができてよかった／もう少し抱っこさせてあげたかったけど泣いてばかりでごめんね／普段接する機会のない子ども達が赤ちゃんのことをどう思っているのか、少しわかったように思う／お互い緊張していたようだが、赤ちゃんをとてまかわいがってくれて、興味深く見てくれた／新鮮で大変良かった／初めてのことであったので、どんなことを話してあげればいいのか困ってしまった／小さな赤ちゃんとのふれあう機会が少ないので良いと思う／今日は大泣きしてほとんど触れ合えなかったもので、次回はもっと触れ合いたい／楽しかった／とてもよい体験だと思う。子どものお母さんと話す機会があつてよかった／小学生が赤ちゃんにとてまやさしく声をかけたり、接してくれたりして赤ちゃんも喜んでくれたと思う／下にきょうだいのいない小学生だったため、赤ちゃんの感触や肌触りが気持ちよかったです／楽しそうにしていた良かった／普段小学生ぐらいのお子さんとふれあう機会がなかったので、新鮮だった／娘のためにとてまよかったと思います。次回も楽しみです／年代が離れた子どもとふれあつて赤ちゃんの方が興味を示した感じ／同じ世代の子どもだけでなく、少し大きなお姉さんやお兄さんとふれあう機会が持ててよかったです／小学生と話す機会がないので面白かった／小学5年生の娘と話した。自分お思いや感情を表現するのはまだまだだったけど、子どもをかわいいと思う気持ちは態度で伝わった 自分子どもも小5になれば、こんな感じかなというイメージをもつことができたので良かった／とても大切にかわいがってもらって嬉しかった。小学生のお母さんと話せたのがとてもよかった（いろいろ子育ての話聞いた）／未記入：2人

第2回（6月10日）テーマ：うつぶせ遊び（からだづくりの基礎）

父親について（N=5）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：4名／いいえ：1人（マイクの不備）

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：5人

<どのような点が役に立ちそうか> あやし方について参考になった 日々の生活サイクルについてわかりやすく説明していただいたので良かった／子どもの目線で話すことおとなが子どもの最大の遊び手でおもちゃであること／養護学校に勤務しています。子どもに対する声かけの大切さ、教材作りなど職場でも役立てると思いました また、自分の子どもに対しても同じ目線でたくさん声かけをしていきたいと思いました／ちゃん

と声をかけること／オムツ替えの話、お風呂で体を洗うとすごく笑うので、オムツ替え時のマッサージもやってみたい

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ 引き起こし遊び以外の遊び方を教えてほしい／オムツ替えにたっぷり時間をかけてスキンシップをはかる大切さはよくわかりましたが、現実的にはなかなか時間が取れないのでは…／後半はマイク切れで何かわからなかった
／未記入：2人

＜これから知りたいこと学びたいこと＞ お風呂に入れるのも慣れてきましたが、お風呂での遊び方について知りたい／絵本の読み聞かせ方など、よい絵本の紹介など／子どものほめ方、叱り方／未記入：2人

＜小学生とのふれあいについて＞ 前回と同じ子が来てくれたのが安心？と同時に楽しみも感じられた 小学生の感じ方はハッとすることが多く、新しい感覚にすら思えるのがおもしろい／小学生にとっては、赤ちゃんと接する機会が普段はなく貴重な体験だと思います／一人っ子や末っ子には、よい機会だと思う／未記入：2人

母親について (N=25)

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：25人

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：25人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 赤ちゃんと同じ目線で接してあげる 接してあげるおもちゃを買ってあげなくても身の回りのもので代用できる／オムツ替え時のかかわり方など役立つ情報でした／あやし方や遊び方を具体的に教えていただいた点／5～8カ月は、たくさんかかわりを持ってあげるとよい 午前中は家事などをほっといて遊んであげようと思いました／ベビーマッサージの仕方、おもちゃを作ってみようと思います／赤ちゃんとのおふれあい方、遊び方、マッサージの仕方／ゆっくりオムツ替えてマッサージしたり、声かけをしたりしようと思います／接し方や遊び方／普段、赤ちゃんと声をかけてから、電話やお客さんの対応をしていなかったことや赤ちゃんの目線の高さで声をかけたり、顔をあわせたりできていなかったのが今後行っていきたい／赤ちゃんとどのように接したらよいか、自分がしていたことが当たっていたというか、間違っていなかったのがわかり安心しました／手づくりおもちゃ。今までオムツを替えるときに足の運動を取り入れていたり離れるときは声をかけていたりしたので、これからも引き続きしていきたいと思います／ついつい家事を優先してしまっていたので、なるべく子どもに話しかけながらした方がよいなと思った／オムツ替えや着替えでは声をかけるようにしていましたが、これからはいろいろな遊びを加えていきたいです／赤ちゃんの目線についての話／そろそろ意思表示もしているし、じっと見つめられるので、どのような反応をしたらよいか、遊べばよいか分からなかったのが、よかったです／身近なものでおもちゃ遊びができるということ／うつ伏せをたくさんさせてもよいこと、オムツ替えしながら遊ぶこと／思ったより赤ちゃんの目線に合わせてゆっくり遊んであげていないと反省した／同じ目線で声かけやオムツ替えのときに時間をかけるなど／ベビーマッ

サージは興味があったのですが、そのことよりも、よくさわってあげるのがよいことが分かった／うつぶせ遊びの大切さ うつ伏せが苦手なビエーと泣き出すとすぐに抱いたりしてうつ伏せをあまりさせていなかったけど、これからはしっかりうつ伏せをさせようと思います／手軽なおもちゃ作りなど／赤ちゃんを一人にせず、不必要な不安感を与えないという点を確認できた／赤ちゃんの目線で話すことなど、実行していたようで不十分だったことが分かりました／未記入：1人

<セミナーの内容への質問や疑問点> 前回は大勢の人にびっくりして泣きっぱなしだったのが、今回はずいぶんご機嫌でいてくれました。息子の成長に感激です／赤ちゃんの見えるところで家事などをするときには、1人にしているということに近いでしょうね／ぐずったので、遊び方（後半）などはほとんど聞けなかった／未記入：22人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 離乳食の進め方、食べさせる時間や食べさせるときの注意事項などが知りたい／母乳ですが、夜中に何度も起きて授乳しています。あげてばかりでいいのか／参加者との交流／絵本やお歌、あそびなど／赤ちゃんの気持ち／簡単な離乳食の作り方、食べさすときの注意、テレビやビデオを見せてよいか／ハイハイし始めて気をつけないといけないこと／未記入：18人

<小学生とのふれあいについて> 今日、話した子は弟がいるということで、赤ちゃんに触れあったり抱っこしたりがとても上手でした。大きくなったら子どもと接する仕事がしたいと、とてもしっかりしていてびっくりしました／毎月子どもの成長を見ることは、小学生のためにもとてもよいと思います。お互い楽しそうでした／子どもがうつぶせになったりして遊んでいたのも、あまり抱っこしてもらえなくて少し残念でした／寝ていました／小学生が抱っこしてくれて嬉しそうでした。前回と同じ子だったので、成長を感激してくれたみたいだった／女の子が一人っ子だそうで、うちは2歳の女の子も一緒に連れてきているので、妹ができたようでとても喜んでくれています。娘たちもとても喜んでおります 乳幼児にとって少し大きいお兄さんお姉さんと遊ぶことはとても楽しいようです／お互いになかなか無い時間を過ごせました。また来たいと思います／前よりも赤ちゃんの抱き方が上手になった／お母さんと一緒に来られていたので、育児のことも聞けたしお子さんも楽しく赤ちゃんに接してくれていたのも楽しかったです／何を話しているかわからないので、あまり長続きしない。ごめんなさい／前より慣れていたようで、子どもの名前を覚えてくれたので嬉しかった／ミルクの時間がかかってしまって、あまり遊べなかったけど、待っていてくれて抱っこしてくれたのが嬉しかった。少し成長した所を見てもらえてよかった／家では7歳のお兄ちゃんと激しい遊びに振り回されていますが、お姉ちゃんと遊ぶことも覚えてくれればと思います／もっと自由に赤ちゃんに遊べるような雰囲気ができるといいと思いました。やはり1対1では恥ずかしいみたいです／子どもでも1ヶ月の変化をよく見ているなあと思いました／いつも子どもの機嫌が悪いのですが、少しずつですが馴染んできていると思います／すごく楽しい／寝返りができるようになっていたのも、驚いていたようでした／初めてお姉ち

ゃんに抱っこされたが、とてもよかった。小学生もかわいいと思ってくれたようだがちよつと控えめにふれていた。とてもよかったです／小学生がシャイなのであまり話が弾まない。テーマを振ってもらうか時間を短くしてもいいかなと思った／楽しかった／きょうだいがいると楽しいなど、子どもの気持ちか聞けるのがいいです／話しかけるのに、ちょっと難しく考えてしまったけど、しっかり遊んでもらえたみたいで大喜びしていたのでよかったと思います／男の子だったので抱っこしたり、あやしてくれたりと積極的にたくましく働きかけてくれました／未記入：1人

第3回（7月8日）テーマ：人見知り・場所見知り

父親について（N=5）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：5人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：5人

<どのような点が役に立ちそうか> 人見知りや周りのかかわり方／人見知りの理由がわかったこと／新しい場所に行ったとき役立ちそうです／人見知りに対して不安が解消しました／新しい場所、新しい人と出会うときのポイント等 長男は人見知りをしなかったが、次男はどうかわからない

<セミナーの内容への質問や疑問点> 感受性の強弱は教育によって変化するのでしょうか／離乳食を食べないが本人任せでいいのか／未記入：3人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 他の子ども（赤ちゃん）とのふれあいはぜひ続けてほしい なぜ泣いているのかわからないので教えていただきたい／「子どものしつけ」と「しつけの時期」について学びたいです／急な熱やケガ等の応急処置。市民救命士や救急インストラクターの試験には乳幼児用の応急処置は無いので少し不安。誤飲等の対応方法は／未記入：2人

<小学生とのふれあいについて> 泣いていたのであまり遊んであげられなくてごめんなさい／初めて男の子と遊んでもらったが上手だった／たいへん自分の子どもにとっても人とふれあうよい機会であり感謝しています／毎回違う子どもと会うので、子どもも小学生の子も緊張気味でなかなか深く話ができないが、いいことだと思っている。中学生にもふれあってほしいが難しいか／未記入：1人

母親について（N=22）

<セミナーは知りたい内容だったか>

はい：20人 どちらともいえない：1人 いいえ：1人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：21人 どちらともいえない：1人

<どのような点が役に立ちそうか> これから新しい場所に出かけていくが増えるのでパニックにさせない慣れさせ方を教わってたいへんよかったです／そろそろ知らない人に対して泣いたりするので、その対処がわかった／そろそろ人見知り？と思っていたのでよかった。少しずつ慣らせていくという意識がなかったのがこれから気をつけたい／人見知りをしたときの対処法など／週末は夫の実家に帰っているのですが、場所・人

見知りがあり落ち着かない様子だったので参考になりました／人見知りについての考え方／感受性の強い赤ちゃんについて＝体をビクッとさせてびっくりする、お皿の音やドアの音で起きる、よく泣ききる寝も30分程度だし、うちの子だけがたいへんなのかと思っていただけそうじゃないとわかった／離乳食等のTVについてよくわかりましたので、食事のときはTVを消すようにしようと思います／夜中の母乳の回数が多いが特に問題が無いことがわかった／初めて会う人との接し方など、安心感を与えてから接するということ／今、ちょうど人見知りが始まったようで、初めての人に抱かれると泣いてしまうことがあります。初めての場所での安心のさせ方等、2歳の姉も人見知りがありますので参考にさせていただきたいです／育児の本や母のアドバイス以外の情報をたくさん知ることができる／どれくらいまで人見知りが続くのか、どうすれば安心するかなど／人見知りが始まっているので、初対面の人とどのようにしたらよいかわかりました／初対面の人との接し方がわかりました。テレビも悪影響を与えるなど、よい勉強になりました／「前回の質問」のところで普段私自身も疑問に思っていたことが聞けた。特にTVは気をつけたいと思う／感受性の強い赤ちゃんを否定的にとらえるのではなく、周りの声も気にせずいろんな要求に精一杯応えていってあげたい／今から人見知りが始まる時期なので気をつけること、対処の仕方がよくわかったエアコンの使い方、日中の遊び方／より具体的な対処法、例などもう少し聞きたかったです／未記入：2人

<セミナーの内容への質問や疑問点> おっぱいの話が聞けて不安がひとつ減りました／お座りをほとんどせず、つかまり立ちを先にするが問題ないでしょうか／月齢の低いうちから託児所等に預けることはよいでしょうか／新しい場所に踏み入れたときは、どのくらいまで放っておくといいのか？例えば泣き出すまでとか…／母乳はいつまで続けるのがよいのですか？人見知りがあっても、なるべく人と接する・集まりに積極的に参加するほうがよいですか／人見知りは必ずするのですか ないまますぎるということは／もう少し時間を取って踏み込んだ内容が聞きたかった。前、前々回に比べると内容が少ない気がします／未記入：14人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 夜泣きしたら、すぐにおっぱいでよいのでしょうか／スリング（抱っこヒモ）の使い方／離乳食で食後は必ずガーゼで、口の中をきれいにしてあげた方がよいのでしょうか。おっぱいやお茶をあげるだけではダメでしょうか／おやつとの与え方について／周りの赤ちゃんの運動能力が早く発達するのにびっくり。ハイハイしたりしている子もいて、どういう練習をすればできるようになるのかな／母乳なのですが、水分は別に取らせた方がよいのでしょうか／ケガを防ぐために家庭で簡単にできることを教えてください／指しゃぶりを生後1ヵ月ほどからしていますが、今は心配する必要はないといわれています。親としては2,3歳になってもしているようでは、と考えることがあります／つかまり立ちをさせたのですが、あまり早いと足に負担がありすぎるのでしょうか よく後にごろんとこけますが、遊ばせる場所はたたみで、座布団などクッションになるようなものを置いた方がよいのでしょうか／ベビーサ

イン／離乳食にしばらくして、外出するのが難しくなってきた。上手に外遊びする方法など知りたい／夜泣きについて、どの赤ちゃんもするのか？離乳食は2回目をあまり食べない（ベビーフードは味が濃いので食べてくれましたが）手づくりはあまり食べない／絵本の読み方／未記入：9人

<小学生とのふれあいについて> 今日はいつもの小学生と違ったので新鮮だった。でも前の子はどうしているかなと思いました／5人きょうだいの末っ子だったので、お話が上手でした。クラスのほとんどが一人っ子といていたので、きょうだいたくさんいてよかった点とかを話せてよかったです／子どもがぐずってあまり遊ばなくてすみません／同じお子さんがちゃんと探して会いに来てくれたのが嬉しかった。もっと気を使わずに赤ちゃんと遊んでくれたらいいのと思いました／わが子の寝ている姿をじーっと見ている男の子。たまにツンツンさわったりして顔を近づけて興味深げに一生懸命見てくれました／小学生が入ってきてくれるときは、いつも子どもがぐずってしまいなかなかコミュニケーションが取れないのが残念です／小学生と触れ合うことが無いのでそういった時間をもてるので良いです／いっぱい思いっきり遊んでもらって楽しそうでした／小学生の女の子に抱かれても泣かずに喜んでいました。お母様も楽しみにさせてくださっているようで嬉しく思います／普段、人とのふれあいが無いので、いろんな人と慣れるのにいいと思います楽しく過ごせました／お互いに慣れてきたので、もう少し深くコミュニケーションを取れたらと思いますいつもお昼寝していることが多い時間なのでぐずぐずして寝てしまいました。寝顔を見てもらいました／1時間も赤ちゃんの機嫌が持たずに申し訳ない。気が重くなる。手持ち無沙汰な感じがあるので何か交わりのきっかけがほしい／赤ちゃんもくつろいで抱っこしてもらっています。途中で眠たくなり遊ばせませんでした。ゴメンネ／今回はじめて男の子だったが、弟や妹がいるそうで、あやし方や遊び方がとても上手だった。歌を歌ってくれたりおもちゃで遊んでくれたりして、子ども好きのことですばらしいと思った／毎回同じ子がいいですね／もっといろいろ質問をしてくれたらいいと思いました。事前に聞きたいことを考えておくなど、少し指導しておいてもよいのでは／未記入：4人

第4回（8月12日）テーマ：睡眠と夜泣き／病気と予防接種

父親について（N=2）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：2人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：2人

<どのような点が役に立ちそうか> 睡眠について／おとなと赤ちゃんの睡眠のメカニズムが違うとは知りませんでした

<セミナーの内容への質問や疑問点> 食事の量と好き嫌いとの関連／未記入：1人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 言葉遊びと語りかけについて／未記入：1人

<小学生とのふれあいについて> 大泣きではじめて来てくれた子と交流どころではなかった／弟がいる子で扱いが上手だった。積極的に話しかけてくれたので時間がたつのが

早く感じました

母親について (N=18)

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：18人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：18人

<どのような点が役に立ちそうか> 夜泣きを長引かせないために／どんなときに夜泣きするのか、わかったので気をつけることができそう／寝付くまでゴロンゴロンとしていた理由がよくわかった／夜泣きについての認識。親がネガティブなイメージを持っていると伝わってよけいに泣くということ／最近夢を見て泣くので、正常に発達しているのだと安心した／睡眠のリズムをしっかりとというのが良くわかった／夜中に何度も目覚めておっぱいをあげていたが、それが悪いことではないとわかり、夜泣きが多かったので安心した／夜もしっかり寝てくれないからいいのか？とっていたが、しっかり眠るのが50分と聞いて安心した。夜泣きがまだ始まっていないので心構えができた／夜泣きの原因など／夜泣きについて詳しく知ることができた／朝はカーテンなど開けて、明るくすると目を覚ましやすい／2時間ごとに起きるので、かなりまいいいたけど、それなりに理由もあるみたいだし、おっぱいで寝てくれるから聞いてよかった／夜間の授乳はOKといわれたこと。夜中に2回ぐらい起きるので、あやすよりもおっぱいの方がすぐに寝てくれるので、仕事をしている身としてはそのほうが良いが、本当に良いのか、癖にならないのか心配だったので安心した／たまに夜中に起きるので、なぜか知りたかったが、それがわかった／おとなと赤ちゃんの睡眠の違いがわかった。いつも丁寧に質問に答えてくれるのがありがたい／台所のゲートなどを考えていたけど、お鍋や野菜クズなどで遊ばせることを聞いてよかった／未記入：2人

<セミナーの内容への質問や疑問点> もう少し大きくなって卒乳したあとに夜泣きして泣き止まないときは、どのように対処したらよいか教えてほしい／「川の字」文化のよさを見直す内容もあったが、一方で欧米式のひとりで寝かせて、泣いてもしばらく放っておくと泣き止むので独立心を育てるという考え方はどうなのか。また、いつごろからひとりで寝かせたらよいか／未記入：16人

<これから知りたいこと、学びたいこと> すごく大きな声を上げるが、ストレスがたまっているのか。初めてのおもちゃ（人形・ボール等）にすごく怖がり悲鳴を上げる。2～3日すると慣れて遊ぶが、それが普通か／頭をよくぶつける。お友達にもするようになるかと心配。寝入るまで頭をカリカリかくので傷がついている。ずっと続くのか／歩行器はOKか／歯の磨き方を知りたい／日中どれぐらい相手をしてあげたらいいのか／これからかかりやすい病気や風邪に対する予防など／ベビーサイン／危険などを防ぐためにしたらいい事／スリングを買ったけど、リングのついていない袋状のもので使い方が良くわからなかったが、交流会があるのでいってみたい／今の時期の赤ちゃんは何を考えているのかと思うことがある。言語で考えてはいないと思うが、おとなと同じような思考をしているのか／病気するとき、どのように離乳食を進めればいいのか／未記入：7人

<小学生とのふれあいについて> 前に一緒に遊んでくれた子で、抱っこがとても上手。子どももご機嫌で遊んでいた／いつものお兄ちゃんがお休みで残念でした／子どもが寝ていて申し訳なかった／1ヶ月前の変わった点（できるようになったこと、歯がはえたこと）を教えることでわが子の成長を再確認できた／毎回違う子になってしまうので、話すきっかけが少しつかみにくい／今日はずっと寝ていた／大きくなったね、といわれて嬉しかった／毎回会うのを楽しみにしてくれて嬉しく思う／同世代の子ではなく大きな子と触れ合うのはよい経験／久しぶりに最初に会ったことあえて、彼女の成長も見ることで良かった／今日もお友達がいなかった／赤ちゃんと小学生がお互いにより刺激になっていると思いました／毎回同じお姉ちゃんが来てくれて覚えてみたいでニコニコしている／未記入：5人

第5回（9月9日）テーマ：後追い（目の前のことと向こう側のこと）

父親について（N=4）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：4人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：4人

<どのような点が役に立ちそうか> すぐ注意するのではなくて、子どもの好きなようにさせてあげること／病院に行くタイミングについて／発熱の際の状態が今まではわからなかったが、話を聞いて何種類もあるのがわかり、対応することができると思う／子どもが熱を出したときに病院に行くべきか、解熱剤を使うか判断に迷うが、チェックポイントが明確になり判断がしやすくなった

<セミナーの内容への質問や疑問点> 未記入：4人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 遊び方、遊ばせ方／つかまり立ちが始まり、何でも手に取ってみようという意識が強いようだが、ドアや扉にどのような対策をとるのがよいかを学んでみたい／未記入：2人

<小学生とのふれあいについて> 途中までご機嫌だったが、眠くなったらしく後半は泣いてばかりだった。もう少し小学生とふれあわせてあげたかった／ひとり遊びしてばかりであり遊んでもらえず残念／小学生から学童保育などの情報が得られるので、こちらが勉強になる／普段接することのあまりない年代の子どもと接することができ、子ども達はお互いに楽しそうに見えた。自らにとっても新鮮でよかった

母親について（N=12）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：12人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：12人

<どのような点が役に立ちそうか> 発熱時のチェックポイント、対処方法、赤ちゃん同士で物を取り合おうとするのは普通のこと、好きにさせてあげた方がよい／先生の話がわかりやすくてよかった／遊び方を聞いてよかった／9ヵ月革命、ほんとうにそうだなあと感心しました。持っていたおもちゃを兄にひよいと取られると、「うー」と抵抗するようになりました／「あとでね」「ちょっとまってね」という声かけの重要性を分かつ

ていなかったの、そのような場面のときは、今後は必ず声かけするようにしようと思った／後追いに、成長している！ということで、遊びでどんどん取り入れていこうと思う／遊び方を具体的に教えてくださった。絵本もまだストーリーが理解できないので、どうみせれば良いかわからなかったのがわかった／特に予防接種の話は勉強になりました。また、急な発熱などの対応も知りたかった内容でした／最近よく理解しているなあと感じていたの、9ヵ月の赤ちゃんの変化についてよくわかりました。病気の話も聞けてよかったです／大人の持っているものが気になって、すぐに横取りしているのが気になっていたのですが、少し大目に見たいと思いました／子どもがぐずって大事な話が聞けなかった／発熱時のチェックポイントなど、参考になりました。あわてず対応できそうです

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ 未記入：12人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ スリング交流会に行けなかったの、話を聞きたい／知育遊びについて学んでみたい／未記入：10人

＜小学生とのふれあいについて＞ だんだん一人遊びをするようになってきたので、小学生に抱っこしてもらいたいが、機嫌が悪くなってしまう／赤ちゃんが遊んだりよく動くようになったりして、小学生も楽しそうにしている良かった小学生も上手に相手をしてくれて、どんどん慣れてきているようです。／熱が出ていたり、都合が悪かったりで、第1回しか参加できていなかったが、覚えていてくれて嬉しかった。子どもも反応が多くなって、小学生のお姉ちゃんがよく遊んでもらえてよく笑っていた／子どもとしっかり遊んでくれたので良かった／おもちゃを使って興味を引きながら遊んでくださったので、とても楽しそうでした／2ヵ月ぶりに遊んでもらい子どもも楽しそうでした。だんだん小学生ともうち解けて話も弾むようになりました／ずっと泣いていました。ごめんなさい／急に人が増えてしまうので、機嫌が悪くなってなかなか小学生の所にいけなかったです。もう少し時間があれば良いのと思いました／初めての子でした。お母様と一緒に来られて、また来月会うのが楽しみです／小学生にとふれあう機会がまったくないので、子どもにとっても人になれて良いきっかけです／未記入：1人

第6回（10月14日）テーマ：赤ちゃんの好奇心と探究心

父親について（N=4）

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：4人

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：4人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 「ダメよ」という言葉をたくさん使っていると、いざというときに役に立たなくなるということが、なるほどな、と思いました／いたずらの際には「ダメよ」という言葉はダメだということがわかり、違う言葉で注意しないといけないこと／ダメよの代わりに言葉の使い方など／なぐり描きや物をつかむ遊びが良いということ。「ダメよ」という言葉を使わず別の表現です。ビリビリ遊びは紙を食べてしまうので止めることが多かったのですが、良い遊びであるということなので、でき

るだけさせていきたい

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ 未記入：4人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 離乳食を3回十分に食べた後にもまだほしがってバナナやリンゴを与えることがあるのですが、あげてもよいものなのでしょうか／未記入：3人

＜小学生とのふれあいについて＞ 今回の子がパートナーになって残り2回を一緒にふれあってもらったことになった。これまで1回きりということが多かったので、子どものことを覚えて入れかけているのかがよくわからなかったが、これを機に覚えてもらえると思う。手紙も楽しみです／違う世代の子どもと遊ぶことが良いと思う／たくさんふれあえたと思います。コチョコチョして楽しそうでした／小学生が質問を準備してくれましたので、間ができずによかったです

母親について (N=17)

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：15人 未記入：2人

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：16人 未記入：1人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 遊びの中でどのような知恵をつけていくのか、どのようにしたら知恵をつけるのかが良くわかった／子どもの行動の一つひとつに反応してあげることが大切という点。見慣れてきたり忙しいときには、つい声をかけないことがあるので／「だめよ」はこぞぞ！というときの一言にするというのは新鮮でした。家では注意することもそんなにないですけど、またこれからです／今まで疑問に思っていたことが聞けた／物を握る動作が、思えば今までと違っていました／毎日ダメばかりを言ってしまうと私も子どももお互い笑顔がなくなってきていました。「ダメよ」の代わりに言葉をかけるようにします／転居で最後まで参加できなくてとても残念です。「これでいいのかな？」と思いつつやっていた育児にも少し自信ができました。ありがとうございました／頭ではわかっている、ついダメよと言ってしまう。今後はダメに代わる言葉をかけるようにします／特定の音声に意味があるということ。これから注意して詳しく見てみます。指の発達に関しても興味深かったです／注意の仕方／子どもへの声かけの仕方。なるべく誉めることにします／しつけについて「だめよ」は使わずとっておきにする。感情の発達について代弁してあげる／何事に対しても言葉で表現してあげることが、いかに大事かというところが良くわかりました／最近行動範囲が広くなり「ダメよ」という言葉が私自身多くなったと気がしています。そういうときの対応に役立つと思います／「ダメ」という言葉で注意してしまうので、それ以外の言葉で言おうと思いました／子どもへの声かけ、否定的な「ダメよ」ではなく、別の言葉で説明することの大切さがわかりました。また、今までお兄ちゃんに対して、ダメなことを「なぜだめなのか」をいちいち説明してきましたが、「最近わかっているのかしら？」としんどくなってきていたのですが、これでよかったんだなと思いました。こういうことが実を結ぶのは何年も先のことなのですね。気の長い仕事ですね／未記入：1人

<セミナーの内容への質問や疑問点> 紙切れやオムツテープの端切れを油断しているとモグモグ。口の中を取らせてくれない。いつまで続くのでしょうか／鉛筆を握ることはできるのですか／未記入：14人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 果物、大人用の100%ジュースなどはいつまで薄めてあげればよいのか。もし、上の子が食べさせてしまったらどうなるのか／断乳・卒乳について／未記入：15人

<小学生とのふれあいについて> ちゃんと質問を用意して聞いてくれると、改めて成長していることを実感した。手紙も楽しみです／いつもかわいがってくれてありがとう。自分の子どもが大きくなったらこういうサークル（活動）に参加させたいです／今まで子どもが泣いてばかりで、せっかくの機会なのに小学生と話すことができなかった。今回はじめてまともに話せた／とてもよい少年と出会えてよかったです。成長するとこうなるのかなと嬉しいです／小学生が勉強してきていたので、こちらとしてもしゃべりやすかった／質問が書いてあったので会話がはずみました／今回は泣かずにふれあえました／最初は機嫌がよいのですが、だんだん泣き顔モードになってしまっていて小学生とふれあう時間が少なくなって申し訳なく思います／今回はテーマが決まっていたので話がはずみました／もう少し早めにペアになっていれば小学生自信のこともよく聞いてあげられたように思います／うまく質問に答えてあげられたかが不安／久々に最初にお話していた子と会えて嬉しかったです。今日始めて子どもが泣かなかったです／今日は質問を紙に書いてきて具体的に聞かれたのでよかったです／これから3回は、同じ児童さんが来てくれるのでとても楽しみです。熱心にいろいろ聞いてくれて嬉しいです／未記入：3人

第7回（11月11日）テーマ：遊びのひろがり／安全への配慮

父親について（N=3）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：3人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：3人

<どのような点が役に立ちそうか> 危ないことをしようとしているときに大きな声を出すとかえっていけないので、ガマンが必要ということが勉強になった／事故の予防法をどのようにすればよいのか参考になった／子どもの目線での安全ともしものときの対処法。知識は何となくあったが、具体的に説明してもらいわかりやすかった

<セミナーの内容への質問や疑問点> このセミナーの続きがあると嬉しい／未記入：2人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 食べすぎと思うときがあるので、“まだ欲しい”というサインがあってもバナナ等分け与えてもよいかどうか／未記入：2人

<小学生とのふれあいについて> 「赤ちゃんが好きなのであと1回しか会えないとさびしい」といつてくれた。嬉しい反面こちらもさびしいと感じた／小学生に教えられることも多い／笑顔と笑顔がよい感じでした

母親について（N=18）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：18人

＜セミナーの内容は今後役に立ちそうか＞ はい：18人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 遊びのひろがりでのものの形、色あわせなどは、すぐに実行できそうなので、お兄ちゃんと一緒に遊ばせてみようかなと思います／家にあるもので遊び道具になるということを教えていただいた点と今から、どんなことをして遊ぶようになるのかを教えていただいた／危ないものを持っているときの声のかけ方が役立ちます。つい大声で「危ない！」と叫んでしまいましたが、それがかえってびっくりして飲み込むなど、危険だということがわかりましたので心がけようと思う／3センチの水位でも幼児はおぼれるということがわかり驚きました。風呂場には鍵をつけようと思います。ピーナツや豆類は食品だからさほど危ないとは思っていませんでした。気をつけます／事故について／靴を買おうと思っていたので今日教えていただいたことを参考にしたい／心臓マッサージの話／これから外遊びが増えてくると、遊具の事故が怖いのです。目を離さないのが一番ですが、付いていけるか心配／安全に配慮する点ともういちど見直す機会になりました。心臓マッサージの具体的な位置や人工呼吸、吐かせ方など／安全の配慮、特に危ないものを持っているときにどうしたらよいか。手首を握ると手の力が緩むということはさっそく役に立ちそうです。事故の対処法／1歳ぐらいになると食欲が落ちてくるということ。いろいろ時をつけないければいけない場所があること。ケガをしたときの対処法／普段、疑問だったことをちょうど今日説明された／遊びの広がり、安全の配慮、救急箱をリビングにおいていました。今までゴツンと頭を打ったりしたときは、必ず親が急いでいるときや焦っているときばかりでした。そんなときこそ気をつけないといけませんね。赤ちゃんの目線でもう一度チェックします／赤ちゃんの目線について。自己が起こりやすい場所や異物除去法について、わかり易い話でした／子どもの事故と予防法について、特に注意した居場所など／行動範囲が広がって、つかまり立ちをするので、どのように危険回避をすればよいか参考になった／大きな声を出していたので、気をつけます。浴室はガードをつけましたが、キッチンは悩んでいたのが参考になりたいと思う。先生の誤飲等の注意点はたいへん役に立ち、自分自身あせらず行動したいと思います／安全対策など

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ ボタン電池はいくつぐらいから改良したのか／公園等での注意点が他にもあれば教えて欲しい。食事の量をどれくらいあげれば良いか教えて欲しい／未記入：16人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 歯磨きの仕方／絵本の読み聞かせ、知育教育について／卒乳について、半年後に職場復帰予定ですが、寝る前には必ずおっぱいがなければ無理なので、ほんとうに卒乳できるか不安です／いつも知りたいと思っている時期の話で、とても勉強になります。感謝していますその月齢にあう遊びをまた聞きたい／2ヶ月に1回程度、同窓会みたいな感じで集まりたい／未記入：12人

＜小学生とのふれあいについて＞ 何度か来てくれたお姉ちゃん、よく遊んでいました／今日は初めての子でした。男の子だったので今までになく新鮮でした／今日はじめて

泣かずに触れ合うことができたのでよかった／上手に遊んで嬉しそうでした／以前接していた子が、前回ペアになった子、今日接した子とどの子どもに手紙を書いたらよいのでしょうか／以前と比べて抱っこを嫌がり一緒に遊んでもらえるようになってきた。あと1回で終わりなのは寂しいです／今日は泣かずに小学生と遊べてよかった／小学生の子もいつも目をキラキラさせてくれるので、とても会うのが楽しみです人見知りが落ちついてゆっくと遊ぶことができました／今日は最後まで泣かずにおれたし、笑っていたので満足だった／二人分のお手紙を書くことになりました／子どもがだいぶ慣れてきたようで、私が困ることもなく遊んでいたのが安心した／未記入：6人

第8回（12月9日）テーマ：幼児期の生活に向けて

父親について（N=6）

＜セミナーを受けて子どもへの接しかた・子育てについての考えの変化＞ 子どもへの接し方について特に意識が変わった。つい大声を出してしまったりしていたが、セミナーを受けて、言い方に気をつけるようにしている／子どもへの接し方、食事などいろいろな面で非常に良くわかりました／かなり参考にしました／なるべくしつけることは、もっと後になってからにしようと思えるようになった／二人目だったが、あらためて考えることがあった／未記入：1人

＜セミナーを受けてあなた自身の変化＞ 子どもに対する考え方が変わった。また他の子どもにも興味を持って接しられるようになった／細かく考えすぎないようになった／「ダメ」という言葉を使わずに接するようになった／子どもの成長にあせらないようになりました／9ヵ月革命とか、赤ちゃんには共通した変化が起こる時期があることが理解できて、我が子ながら面白い一面を何度も見られて楽しかったです／変わらなかったが、ヒントや考えることはあった

＜後輩パパ・ママに、子育て情報を伝えるとしたらどのようなことを伝えたいか＞ 同じ年月に生まれた人と接すると気持ちもまぎれるし、同じ悩みも相談しあえるので、そういう機会を持つことを勧めたい／周りの話を聞きすぎて振り回されないように／外に出る機会をなるべく多くしてください／あせらず子どものペースを大事に／大変なことが多いが、それを大変と思わずに楽しんで欲しい。ウンチも楽しい！夜泣きも急な発熱でさえ、積極的に楽しもう。そのためにも勉強してください。そうすれば、子どもは「世界最強の父ちゃん」と思ってくれる／未記入：1人

＜赤ちゃんと中学生のふれあいについて、ご感想・お気づきの点など＞ 普段では絶対にならないような機会だったと思う。貴重な時間でした。小学生もみな良い子ばかりでした／相互に通じるものがあるらしく良かった／普段気づかないわが子の変化などに気づき、ハッとすることによく出会いました／意外に遊ばなくて、同じくらいの年か大人でないとなかなか難しい／中高生とふれあう機会が良いのか、性教育が始まる頃がいいのかわからない／未記入：1人

＜子どものこと・子育てのこと・家庭生活など、いま気になっている・困っていること＞

今は特にありませんが事故には十分に気をつけたいと思う／夜に泣くこと／公園デビューについて／いつになっても自分の時間はないのかな／未記入：2人

<セミナー／ふれあい体験の運営（受付・連絡・対応・セッティングなど）について>

特にスタッフの皆様がいろいろな気を使っていたのが良かったと思う。講師の講義も毎回楽しかった／未記入：5人

<その他、自由記述> はじめ8ヵ月は長いと思っていたが、あっという間に過ぎてしまった。今回で終わりは寂しい気がする。毎月は無理でも定期的にこのような場を提供いただければと思う。他の子どもの成長も見てみたい。いろいろありがとうございました／いろいろな形で、このような場を（ほかの人たちにも）設けてあげていただきたい／未記入：4人

母親について (N=15)

<セミナーを受けて子どもへの接しかた・子育てについての考えの変化> 親元を離れて一人で育児をしているので、セミナーに参加して知らなかったことや疑問に思っていたことなどたくさん知れて良かった／子どものふとしたことが成長の証だったりする、ということがわかるので、とても参考になり子どもの動作を大切に見るようになった／イタズラをしたり、思うようにいかなかったりすると、つい叱りたくなるが、セミナーでも何打ことを思い出してグッとこらえるようにしています／同じ月齢の子どもさんとセミナーを受けられたことをとても嬉しく思う。子どもの個性を大切に育てていきたい／神経質になり過ぎないようになりました／初めてのことばかりでどう接していいのかわからなくて、何をやるにもイラだって自分でもどうして良いのか困っていたときなので、他の方たちと接するだけで気持ちが楽になりました／初めての子育てで不安ばかりでしたが、月一回のセミナーで私自身も気分転換にもなったし、いろいろな人の話しも聞けたのでよかったです／とても変わったと思う／今日のメッセージのなかで、1歳の間は子ども中心に自由にしてあげてということで、私もできる限り子ども中心になるように努力しようと思いました／本に書いてある以上の事を聞けたり、いろいろなケースの話があったり、ほかのこの話が聞けたり比べてみたりで、本の中にいる子ではなく自分の子と向かい合っている気がした／不安だったことも安心できたり、しみじみとしてみたり、楽しさが増しました／今まで、これでいいのかなと不安に思ったことなども質問に答えてくださり自信につながりました／他の子と比べる子育てをしてきたように思いますが、セミナーを受けて、考えすぎないで良いこととを教わったと思います／月齢にあった接し方が良くわかって、自信がついたと思う／子育てについて、「子どもを育てる」というのは「親がすること」のようにとらえていましたが、このセミナーで「子どもが育っていくのを手助けする」という意識になりました。先生のお話は一貫して「子どもを親の都合で動かす」のではなく「子どものそばに立って」という感じだったと思います。0歳児のこの変化の大きい時期、親として悩み多きときに優しく支えていただいたことに感謝しています

＜セミナーを受けてあなた自身の変化＞ 一人で育てているとイライラしていたと思うが、ここでの交流で心が和やかに育てられていると思う／自分の子どもだけでなく、他の子どもかわいがるようになったと思う／あまり一人で悩みすぎないように、わりと子育てに対してちょっと楽天的になりました。今しかない時間を楽しみたい／セミナーを受ける前よりは接し方やコミュニケーションがとれるようになった／ときには怒ってしまうこともあります、あるがままの姿を受け入れようと思うようになりました／あまり考えることをやめて目の前にいる子ども（子のこのペース）を見て接したどうしようーとあせりの心が消え、気持ちに心にゆとりができるようになり、子どもに接することができた／時間を有効に使って子どもと接する時間を多く作ろうと思いました／仕事をしていることもあり、同年代の子を持つママとの付き合いなどは、友人に限られていましたが、このセミナーで他のお母さんたちと話す機会ができてよかった／ある程度の成長の目安がわかり安心して子育てしてきました／ほかの赤ちゃんもたくさん見られて、みんなも自分の子ども同じように育てているんだなあと心強く安心感があつた／のんびり子育てしていきます／周りの方々の意見も聞けて心強く思いました／未記入：2人

＜後輩パパ・ママに、子育て情報を伝えるとしたらどのようなことを伝えたいか＞ あーちなど、思いきって外に出てみると気分も晴れ、毎日が楽しく過ごせると思う／できるだけ子育てサークルやセミナーなどで外に出かけて、たくさんの人と接する機会を作ると子どもにとっても良いと思います／本当につらいときは、2～3ヵ月です。一人で悩まず誰かに頼る勇気も必要だということを忘れないで欲しい／個性を受け止め神経質になりすぎず、のびのびと優しくみまもる心を持って欲しい／書物や他のお子さんと比べることで、あせったりせず、できるだけそのままの姿を受け入れ、ちょっとした変化を楽しんでください／育児書をあまり見ず自分の子どものペースでしてください。絶対にあせらないこと／「周りと比較せず、一日前と比べてみてあげてください」という先生の言葉がいつも心に思っている、ほんとうに振り回されずにきた。その言葉を伝えたい／出産後は体力的にも大変だと思いますが、表情が出てくるころになるとかわいくて、子育てが楽しくなりますよ。首が据わるとママ同士の交流の場にもいけるようになって情報交換ができますよ／本に書いていないような話が、発達の月例に合わせて聞けるので、このセミナーはためになる。同じ月齢の子がたくさんいて、よい意味で比べられて良いし、いろんな子どもがいるのがわかる／一人でこもらず、いろんな話を聞いて自分に役立てて欲しいと思う／のんびりゆっくりが第一だと思った。家事は赤ちゃんの周囲だけきれいならOK。いつでもできるよ、赤ちゃんが最優先／大きくなるとなかなか思い通りにならないので、今このときを楽しんであーちにくると子どもだけでなく、赤ちゃん連れのママたちと仲良くなれたり、話ができたりすることを知って欲しい／子どもが0歳なら親も0歳、子どもが1歳なら親も1歳、一緒に成長していけるんだよ、と言いたいです／未記入：1人

＜赤ちゃんと中学生のふれあいについて、ご感想・お気づきの点など＞ いつも泣いてば

かりで、ほんとうに触れ合えなかったけど、雰囲気だけでも味わえて楽しかった／始めはどう接して良いかわからず戸惑いましたが、最近是一緒に遊んでくれているので大変成長を感じることができました。普通の生活では接することができないので、とても貴重な時間だった／このような経験はなかなかできないので、とても楽しかった／毎回、とても楽しみでした。今回で終わってしまうのはとても寂しいので、また会える機会を作っていただけたらと思います／日常でめったに小学生と触れ合うことがなく、買い物や散歩に出てもすれ違うだけだったけど、すごくふれあいが新鮮でした。子ども同士の心の成長、教育にとってもよいと思う／毎日が私と二人きりで、遊ぶとしても同じ年代の子どもなので、とても良い機会だと思う／最初はどうか？とっていたけど、すごくかわいくなって「大きくなったね～」とか「髪の毛が伸びた」って覚えてくれたことがすごく嬉しかったです／お兄ちゃん、お姉ちゃんと普段は触れ合うことがないので本当に楽しかった／上手に遊んでくれて楽しかった。お手紙も書いてくれていい思い出になりました／いつも同じ子どもとパートナーになれるような仕組みを作った方は良いかと思った。やはり同じ赤ちゃんを毎月見ていくほうが良いと思う／もう少しペアを組む時期が早ければよかったと思う／子どもが大きくなってこういう機会があれば、是非とも参加させたいくらい良いことだと思います。やさしくしてくれてありがとう／今日は特に遊べてよかったと思う／最初はあまり話さないし、どう接したら良いかわからなかったけど、何度も会ううちに小学生の成長も見られて良かった／とてもよかったです。またゆっくりハイキングなど、食事をしたりするレクリエーションとかがあったら、もっと仲良くなれるかなあと思いました

＜子どものこと・子育てのこと・家庭生活など、いま気になっている・困っていること＞

すべての面において気を使っていたが、楽しいセミナーでした。どうもありがとうございます／連絡が待ち遠しかった。受付やセッティングはとても入りやすく良い感じでした。セミナーの内容も充実していました／できるだけ児童館に行ったりして、2人きりにならないようにしていますが、やはりもっと遊べる場や他のお母さん方と接する機会があればと思う。でも少し、そうしなければと思ってしんどいときもあります／夜泣きがひどく、離乳食をあまり食べずにおっぱいばかり飲んでいる／おっぱいをそろそろ終わりにしたいのですが、いまだに夜中に3回ぐらひは起きる／行動範囲が広がり、家の中や子ども同士のつながりなど、さまざまなことが気になってきます／離乳食の食べさせ方／お兄ちゃんとのかかわり（お兄ちゃん側）／未記入：7人

＜セミナー／ふれあい体験の運営（受付・連絡・対応・セッティングなど）について＞

スタッフの皆様はとても感じがよく子どもも楽しそうでした。またあーちを利用していただきます。長い間準備も大変だったと思います。ありがとうございます／年に何回か、顔をあわせたいです。半年で1回でも良いのでセミナーをして欲しい／皆さんいつもニコニコしていて安心しました／いつも丁寧に対応していただいてありがたいです。大学生の子もいつも手助けしてくれてありがたかった／子どもの面倒をよく見てくれて

とても助かりました／大学生の方にもよくかわいがっていただきました。毎回気持ちよく参加できました／明るく挨拶してくれて、場の雰囲気になじみやすかった／毎回手紙で丁寧に連絡してもらってありがたかった。今回のお誕生会はとても感動し嬉しかったです／お兄ちゃんがぐずったときも優しく、面白く対応してくださりありがたかった／
未記入：6人

＜その他、自由記述＞ 毎月あーちに参加できてセミナーを聞いたり、同じ月齢の子とも遊んだり、小学生とふれあえたりして、私自身とても勉強になり成長できたと思う。またぜひ継続していただきたい／毎月あーちに参加できてセミナーを聞いたり同じ月齢の子と遊んだり、小学生とふれあえたりして私自身もとても勉強になり、成長できたと思います。またぜひ継続していただきたいと思います／私自身も子どももすごく良い刺激になったので、このまま続けて欲しい。本当に楽しかった／1ヵ月に1回のこの場をととても楽しみにしていたので、終わってしまうのは本当に寂しいです。先生ほんとうにありがとうございました。お言葉の一つひとつが心に響きました。アトピーの皮膚を7ヵ月までは「かいちゃダメ」と知らないまに口にしていました。先生に言われたように、「かゆいね、一緒にかいてあげるね」というようにしてから、子どももずいぶん穏やかな顔つきになってくれたような気がします。ここに来ていなければ、ダメダメばかりを言っていたかもしれません。ほんとうに心から感謝しています。ありがとうございました／これからも、少しでもみんなの成長ぶりを確認し、接するチャンスがあればと思う近くの同じくらいの子どもの持つ人がいないので、どうしても年上の子と遊ぶようになりわがまま娘になってきています。もっと今のように交流の場所があれば嬉しいです。いろいろとお世話になりありがとうございました／パパは一回も来られませんでした。セミナーに参加させていただいてほんとうに良かったと思っています。前回出席できてよかった／先生には本当にお世話になりました。「どうなんだろう？」と心配になると考え込んでしまいがちな母親にとって「あーちに行けば先生がいる、相談できる」と思うとずいぶん気持ちに余裕ができたと思います。このようなセミナーにめぐりあえて良かったです。ぜひこのようなセミナーが増えて悩めるママたちの心の支えになって欲しいです／未記入：7人

(4)まとめ

本プロジェクトの目的は、「ルーツ・オブ・エンパシー」という子どもの共感性を高めるカナダの実践をモデルとし、「小学生が長期的・継続的に赤ちゃんともふれあう」ことを通して、「赤ちゃんの成長過程を理解する」とともに「自分の親・家族や自分が親になることに対する肯定的な態度を身につける」ことであった。2006年5月から同年12月まで毎月第2土曜日・計8回、小学4～5年生と0歳児とがふれあう体験的学習を神戸大学大学院総合人間科学研究科・ヒューマンコミュニティ創成研究センターのサテライト施設「のびやかスペース あーち」でおこなった。この目的が達成されたかどうかを、体験直前（プレテスト）

と体験直後（8 か月後のポストテスト）の調査データを縦断的に比較した。また、2005 年度に小学 6 年生を対象におこなった単発（1 回）の調査データと横断的に比較した。その結果、主に次のような結果と結論が得られた。

1. 出席率は、お盆休みの時期（4 回目）および小学校のキャンプの日と重なった日（6 回目）を除き、80%を超える出席率であった。赤ちゃんとふれあう体験がいかに学習者である小学生にとって魅力的で楽しみであったかが推測される。
2. 学習者のうち「赤ちゃんを見たことがある」者は 95.2%、「赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたことがある」者は 76.2%、「赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたい」者は 100.0%であった。学習者は自発的に参加を申し出たため、このプロジェクトに対する期待が非常に大きかったことがうかがえる。
3. 「自分の家族に対するイメージ」の一人あたりの平均記述数は、プレテストで 2.0、ポストテストで 1.9 であった。「自分の親に対するイメージ」の一人あたりの平均記述数は、プレテストで 1.7、ポストテストで 2.0 であった。「自分が親になることに対するイメージ」の一人あたりの平均記述数は、プレテストで 1.3、ポストテストで 1.7 であった。量的に見ると、「自分の親に対するイメージ」と「自分が親になることに対するイメージ」の記述数は、8 か月間のふれあい体験によって増加したが、その変化はそれほど顕著なものではない。
4. 「自分の家族、自分の親、自分が親になること」に対するイメージを内容的（質的）に分類すると、体験学習によって「自分が親になることに対するイメージ」が非常に豊かなものになったことがうかがえた。ポストテストにおける学習者の回答をつなげて表現する「親になるということは子育てをすることであり、それは、さずかった小さな命を守り育てていくという人生の大きな仕事であり転機である。それゆえに不安や心配が伴うが、それでも学んでいかななくてはならないこと」というイメージとなる。
5. 「赤ちゃんの成長過程の理解」に関する回答内容を分析すると、実際に「ふれあう」ことを通して観察した経験にもとづいて、客観的・観念的なものから共感的・応答的なものに変容している。
6. 「自分の家族、自分の親、自分が親になること」に対するイメージに関して、2005 年度データと 2006 年度データを量的に比較すると、2005 年度データでは 1 つのイメージで増加し 2 つのイメージで減少しているのに対し、2006 年度データでは 2 つのイメージで増加し 1 つのイメージで減少していること、増加の大きさが 2006 年度データのほうが明確であった。2006 年度の学習者のほうが 2005 年度の参加者に比べて、「自分の親に対するイメージ」「自分が親になることに対するイメージ」の回答数が長期のふれあい体験学習によって明らかに向上したと結論づけられる。
7. 「自分の家族、自分の親、自分が親になること」に対するイメージに関して、2005 年度データと 2006 年度データを量的に比較すると、顕著な変化は、2005 年度・2006 年度ともに「自分が親になることに対するイメージ」にあらわれた。両年度とも、プレテスト

の時点ではそれほどポジティブな回答は多くなかったのに対し、ポストテストのときにはポジティブな回答が増加した。特に 2006 年度のほうが増加の割合が高くなっていた。長期のふれあい体験学習は「自分が親になること」を肯定的にとらえさせる効果を持っていたと結論づけられる。

8. 「自分の家族、自分の親、自分が親になることに対するイメージ」および「赤ちゃんの成長過程の理解」に関する計 15 項目の記述数について、プレテスト・ポストテスト間の増減を 2005 年度データと 2006 年度データで比較すると、明らかに 2006 年度データの方が増加した項目が多いことが統計的に支持された。長期にわたる「赤ちゃんふれあい体験学習」は質問内容全体の記述数を増やすという点で効果的である。

プロジェクト（Ⅱ）にかかわった組織および人々（2007 年 3 月現在）

神戸市灘区保健福祉部／灘区小学校長会（神戸市教育委員会）／神戸大学大学院総合人間科学研究科・ヒューマンコミュニティ創成研究センター・子ども家庭支援部門／神戸大学大学院人間発達環境学研究科・ヒューマンコミュニティ創成研究センター・のびやかスペース あーち／宮木昭（神戸市灘区保健福祉部子育て支援担当・主幹）／安藤康一（ろっこう医療生活協同組合・医師）／松岡保幸（ろっこう医療生活協同組合・組織保健課長）／川谷和子（神戸大学ヒューマンコミュニティ創成研究センター研究協力員）／奥野綾子（元幼稚園教諭）／寺村ゆかの（神戸大学大学院総合人間科学研究科発達支援論コース院生・助産師）／高田オリエ（神戸大学発達科学部・健康発達論コース学部生・看護師）／中山明子（神戸大学発達科学部・健康発達論コース学部生）／村田紗季（神戸大学発達科学部・教育科学論コース学部生）／大本綾奈（神戸大学発達科学部・教育科学論コース学部生）手／その他 神戸大学発達科学部の学部生のみなさん／伊藤篤（神戸大学大学院総合人間科学研究科発達支援論講座・教員）

* 赤ちゃんふれあい体験学習に参加した小学生の皆さんに感謝します。

* 協力いただいた赤ちゃんとお父さん・お母さんにも深く感謝します。

このプロジェクトは、神戸市から「平成 18 年度 命の感動体験学習事業委託」助成を受けて実施されたものである。

4. 「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクト（Ⅲ）

－「あーち」における小学生の赤ちゃんふれあい－

(1) 本プロジェクトの目的と内容

<目的>

「中学生が長期的・継続的に赤ちゃんとはふれあう」ことが本プロジェクトの形態上の目的であった。参考にしたのは、カナダでおこなわれてきた「ルーツ・オブ・エンパシー」という青少年の共感性を高める実践であった。このプログラムは、半年以上にもわたり、同じ赤ちゃんとは親をひと月に1回ずつ（年に9回 1回ごとに「ふれあいのセッション」をはさんだ「事前学習」と「事後学習」がセットになっている）学校に招き、青少年が赤ちゃんの成長を実感しながら「命の尊厳」や「養護性」を学ぶことを通して、「暴力を抑制し共感性を高める」という短期的目標と「将来の親になるためのレディネスを育む」という長期的目標を同時に達成することをねらいとしている。この方法にしたがい、2007年5月から同年12月まで毎月第2土曜日・計7回、中学生を対象とした「ふれあい体験学習」をおこなった（内容の詳細は後述する）。このプロジェクトの内容上の目的は、ふれあいという実体験を通して「赤ちゃんの成長過程を理解する」とともに「自分の親・家族に対する肯定的な態度・自分が親になることに対する肯定的な態度を身につける」ことであった。また、共感性が7回の「ふれあい体験学習」によって高められるかどうかにも焦点をあてた。これらの目的が達成されたかどうかを検討するために、ふれあい体験学習の参加者を対象とした体験直前（プレテスト）と体験直後（8か月後のポストテスト）の調査データを縦断的に比較した。さらに、ふれあいを体験しない中学生（対照群）との比較もおこなった。

<プロジェクト対象者のリクルーティング>

対象者（＝学習者）は中学生とした。これは、長期的・継続的ふれあい体験学習が小学生に対しては一定の効果をもつことが2006年度に実証されたため、同様のふれあい体験学習がさらに年齢の高い思春期の青年にも効果をもつのかどうかを確認したかったためである。昨年度（2006年度）のプロジェクト報告書の短縮版と赤ちゃんふれあい体験をしてみたい中学生を募集するチラシ・参加申込書を作成し、神戸市灘区保健福祉部の協力を経て、2007年4月中旬に灘区内の中学校長連絡会で、それらを配布した。「ふれあい体験学習」が子どもにとって意味のある学習機会であり、体験の効果が期待できることを報告書にもとづいて説明し、各学校で関心のある生徒に声をかけて募集・推薦してほしい旨を依頼した。また、募集のチラシ・参加申込書は、同市灘区保健福祉部の協力を経て、灘区内の私立中学校にも配布された。2007年4月末日を第1次締め切り（5月末日を第2次締め切り）とし、参加申込書を学校からファックスまたは郵送で「のびやかスペース あーち」に提出するという手続きをとった。参加申し込みは4校（公立2校・私立2校）からあり、すべて女子生徒であった。その内訳は以下のようなものである。5月開始当初は、1年生4名・2年生3

名・3年生2名（計9名）であった。追加募集をおこなった結果、6月以降は、1年生6名・2年生8名・3年生2名（計16名）となった。ただし、7月以降に部活動等の理由で途中から辞退するケースが4名、3年生が新たに10月より1名参加するなど、参加者の合計は月ごとに変動した。

<プロジェクト協力者のリクルーティング>

協力者は、自分の赤ちゃんを小学生とふれあわせてもよいと考える神戸市灘区内に在住する父母であった。灘区保健福祉部から、2006年12月生まれの赤ちゃんをもつ家庭に、「0歳児のパパママセミナー（月齢に応じた養育のありかたを学ぶセミナー）」の受講を勧誘し、同時に「赤ちゃんふれあい体験」への協力を求める案内文を2007年3月末日に発送した。同区の乳児4か月健診の案内と一緒に同封した場合と案内文のみ送付した場合とがあった。2007年4月末日を締め切りとし、参加申込書を自宅からファックスまたは郵送で「のびやかスペース あいち」に提出するという手続きをとった。参加を申し込んだ親子は17組（内 双子が1組）であった。

<感染症対策>

中学生が赤ちゃんとはふれあうときに留意すべき点のひとつは、中学生から赤ちゃんにさまざまな病気が感染するのを予防することである。本プロジェクト開始直前から（2007年4月末～）、参加を申し込んだ中学生の家庭に「お子様の予防接種暦などに関するおたずね」と題した調査票を郵送し、保護者に必要事項を記入して返送するように求めた。調査の内容は「これまで子どもが受けた予防接種を選択肢（BCG・三種混合・麻疹・風疹・ポリオ・日本脳炎・水痘・おたふくかぜ・その他）から選ぶ」と「これまで子どもが自然にかかった病気を選択肢（麻疹・風疹・水痘・おたふくかぜ・その他）から選ぶ」ものであった。回答の組み合わせから、それ以後に特定の疾患に感染する可能性のある子どもを同定し、その保護者に対して「周囲に当該の罹患者がいる場合と本人がその疾患に感染した恐れがある場合は、『ふれあい体験学習』に出席しないよう」に依頼した。

<プロジェクトの内容>

すでに述べたように、このプロジェクトは2007年5月から同年12月までにわたる（毎月1回、8月を除く計7回）長期プログラムである。「赤ちゃんふれあい体験学習」は、月齢にあわせた赤ちゃんの特徴を学ぶ「事前セッション」・実際に赤ちゃんとは交流する「ふれあいセッション」・学んだことの整理をおこなう「事後（振り返り）セッション」で構成されていた。「0歳児のパパママセミナー」は、0歳児の父母が赤ちゃんの月齢に応じた親としての養育のありかたを学ぶ「セミナーセッション」・自分の子ども（0歳児）と一緒に小学生とは交流する「ふれあいセッション」・アンケートに回答をする「アンケートセッション」で構成されていた。「ふれあい」は、赤ちゃんが生後5か月から開始され、生後12か月で終了した。ここでは、本委託事業に関連する「①赤ちゃんふれあい体験学習」と「②0歳児のパパママセミナー」の各7回分のテーマと主な内容を以下にまとめる。

①赤ちゃんふれあい体験のテーマと内容

第1回（生後5か月時）5月12日（土）10：30～12：00

誕生から半年間の赤ちゃんの発達：**プレテスト**＋妊娠中の胎児の様子、出生直後の新生児の様子、半年間の発達の様子を講師が説明＋赤ちゃん人形（新生児の平均的な体重・身長と同じ）男・女2体を順次抱いて、ふれあいの予行練習（ふれあい方の留意事項も説明）⇒学習シート記入⇒ふれあい体験⇒学習シートへの記入（振り返り）

第2回（生後6か月時）6月9日（土）10：30～12：00

赤ちゃんが示す繰り返し行動の意味：生後1か月までの反射行動の反復、1か月～4か月における反射行動の工夫・変化とその反復、4か月以降における自分が引き起こす外界の変化を意識した反復行為といった発達的变化を講師が説明⇒学習シート記入⇒ふれあい体験⇒学習シートへの記入（振り返り）

第3回（生後7か月時）7月14日（土）10：30～12：00

姿勢の変化と世界（視野）の広がり：「寝返り」から「おすわり」の時期までの姿勢の変化が赤ちゃんの「視界・視野」の変化、手指の巧緻性の高まり、「意志（モノが欲しい・モノを取りたい）」の高まりにつながることを講師が説明（大学生が実際に姿勢を変化させて実演した）⇒学習シート記入⇒ふれあい体験⇒学習シートへの記入（振り返り）

第4回（生後9か月時）9月8日（土）10：30～12：00

赤ちゃんの科学性：対象の永続性を中心に、生後9か月の奇跡とよばれる赤ちゃんの認知面での大きな変化（手段-目標関係の理解、出来事の予測、3項的相互交渉など）を講師が説明し、ふれあいのときに簡単にできる「永続性に関する実験」の予行演習⇒学習シート記入⇒ふれあい体験⇒学習シートへの記入（振り返り）

第5回（生後10か月時）10月13日（土）10：30～12：00

赤ちゃんの好奇心と探究心：基本的には「第3回」の内容を発展させたもの。「はいはい」から「つかまり立ち」への変化が「好奇心・探究心」を高めることを講師が説明し、「あーち」利用の親子の協力してもらい、中学生が「はいはいの姿勢の発達」を見学さらに、ふれあいのときに簡単にできる「つかまり立ちを利用した実験」の予行演習⇒学習シート記入⇒ふれあい体験⇒学習シートへの記入（振り返り）

第6回（生後11か月時）11月10日（土）10：30～12：00

言葉とコミュニケーション：生後すぐの「泣き」から「クーイング」「喃語」「リーチング」「ポインティング」などを経て生後1年頃の「初語」に至る言語およびコミュニケーションの発達段階を講師が解説⇒学習シート記入⇒ふれあい体験⇒学習シートへの記入（振り返り）＋誕生会（最終回で親子に渡す文集）に向けて手紙を書く作業

第7回（生後12か月時）12月8日（土）10：30～12：00

お誕生日おめでとう：文集の飾りつけ作業⇒学習シート記入⇒ふれあい体験（ジュースとクッキーを楽しみながら、文集のプレゼント、写真撮影、手遊び、誕生会の歌（中学生のピアノ演奏に合わせて計5回）⇒学習シートへの記入（振り返り）＋**ポストテスト**

②0 歳児のパパママセミナーのテーマと内容

第 1 回（生後 5 か月時）5 月 12 日（土）10：30～12：00

赤ちゃんの生活空間と心身の発達： 親が生活のリズムを赤ちゃんに合わせることの重要性、授乳や睡眠のパターンについての個人差や姿勢と感情や運動との関係を理解したうえで、それらに応じた働きかけの大切さを講師が説明したあと、質疑応答⇒ふれあい⇒アンケートへの回答

第 2 回（生後 6 か月時）6 月 9 日（土）10：30～12：00

視界の広がり - うつぶせになって遊ぶ -： 視線の変化と遊びの広がり、赤ちゃんを一人にしないで十分に遊び込むことの重要性、遊びにとってのおもちゃの意味を講師が説明したあと、質疑応答⇒ふれあい⇒アンケートへの回答

第 3 回（生後 7 か月時）7 月 14 日（土）10：30～12：00

人見知り・場所見知り： 赤ちゃんがなぜ不安を感じるのか、赤ちゃんにとっての「新しい場所」の意味となじむためのポイント、友だちとの出会いの意味を講師が説明したあと、質疑応答⇒ふれあい⇒アンケートへの回答

第 4 回（生後 9 か月時）9 月 8 日（土）10：30～12：00

後追い - 目の前のこと 向こう側のこと -： 赤ちゃんが親を後追いすることをポジティブにとらえることの重要性、隠されたものを探そうとすることの発達の意義、三項関係（自分・親・対象）の発達の意義を講師が説明したあと、質疑応答⇒ふれあい⇒アンケートへの回答

第 5 回（生後 10 か月時）10 月 13 日（土）10：30～12：00

赤ちゃんの好奇心と探究心： 乳児期の第 3 段階に移行し、手指の発達が道具やモノへの関心を高めたり、言葉の理解の発達が感情の分化を促進したりすることが、赤ちゃんの意思表示すなわち好奇心・探究心につながることで、そして、この好奇心や探究心の充足を、遊びを通して見守ることが親の大切な役割であることを、講師が説明したあと、質疑応答⇒ふれあい⇒アンケートへの回答

第 6 回（生後 11 か月時）11 月 10 日（土）10：30～12：00

遊びの広がり（幼児期の生活に向けての内容も含む）： メディア（テレビやビデオ）とのかわり方、この時期に意味のあるおもちゃの要素、移動するようになった赤ちゃんの安全確保のポイントを講師が説明したあと、質疑応答⇒ふれあい⇒アンケートへの回答

第 7 回（生後 12 か月時）12 月 8 日（土）10：30～12：00

幼児期の生活に向けて： 赤ちゃん時代が終わり、幼児期に入ると「歩く」「話す」「考える」といった力が伸びる時期であり、それらを十分に保障するためには、個人差を理解したうえで、「手を出しすぎない」「放っておきすぎない」「指示しすぎない」「子どもの求めにきちんと応じる」といった姿勢が重要であること、1 歳代は基本的には「子ども自身がやりたいと思っていることをやらせる」時期であることを講師が説明⇒ふれあい（ジュースとクッキーを楽しみながら、文集のプレゼント受け取り、写真撮影、手遊び、誕生

会の歌（中学生のピアノ演奏に合わせて計5回）⇒アンケートへの回答

＜プロジェクトの参画者と役割＞

このプロジェクトは以下の組織や個人による連携によって実践された。神戸市灘区保健福祉部（子育て支援担当・主幹）は、学習対象者である中学生の募集に関して当部門と灘区内の中学校長会をつなぐ役割と、協力者である0歳児とその父母への募集案内を発送する役割を受け持った。「赤ちゃんふれあい体験学習」の「事前セッション」と「事後（振り返り）セッション」は筆者（6回分）当部門の教育研究補佐員で助産師免許保持者（1回分）が担当した。「0歳児のパパママセミナー」の講師は、当部門研究協力員と元幼稚園教諭（7回分）が担当した。この2名は、「ふれあいセッション」と父母がアンケートに回答をする「アンケートセッション」も担当した。また、上記の教育研究補佐員が、「中学生の赤ちゃんふれあい体験学習」と「0歳児のパパママセミナー」の双方全体をコーディネートした。

＜プロジェクトの測度（データ）＞

本プロジェクトで収集したデータは、「1回～7回を通した中学生の出席率および0歳児とパパ・ママの出席率」「1回～7回を通して中学生が記入した学習シートおよび父親・母親が記入したアンケートの内容」「中学生が1回目と7回目に記入したプレテストとポストテスト（上記、赤ちゃんふれあい体験学習のテーマと内容にある□で囲んだ部分）」と「中学生の保護者に対するアンケート（後日郵送で調査）」である。また、昨年度から引き続いて1歳児と5回にわたってふれあった「小学生が記入した学習シートの内容」および「これら小学生が回答したポストテスト」も収集されたデータである。

(2) 学習者に関する結果と考察

プレテストは次の①～④、ポストテストは次の②～④で示す内容で構成されていた（なお、①～③は、プロジェクトIおよびプロジェクトIIとまったく同一であり、本プロジェクトでは④を追加した。本報告書末を参照されたい）。

- ①「赤ちゃんを近くで見たことがあるかどうか（はい・いいえ）」「赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたことがあるかどうか（はい・いいえ）」「赤ちゃんにふれたり抱っこしたいと思うか（はい・どちらでもない・いいえ）」を強制選択法で問うもの。これは、赤ちゃんに関する過去経験とふれあいに対する期待を調査する質問である。
- ②「自分の家族に対するイメージ」「自分の親に対するイメージ」「自分が親になることのイメージ」を文章完成法で問うもの。これは、親や家族に対する態度・自分が親になることに対する態度が、どの程度肯定的なのかどうかを調査するための質問である。
- ③「赤ちゃんが生まれること」「おっぱいをすう赤ちゃん」「泣いている赤ちゃん」「笑っている赤ちゃん」「ねんねしている赤ちゃん」「おむつをしているあかちゃん」「ものにつかまって立とうとしている赤ちゃん」「はいはいをしている赤ちゃん」「立って歩くようになった赤ちゃん」「モノをなめる赤ちゃん」「『あーあー』とか『うーうー』とか言う赤ちゃん」「ことばをしゃべる赤ちゃん」に対するイメージを文章完成法で問うもの。これは、

赤ちゃんの発達に関する理解の深まりを調査するための質問である。

- ④加藤・高木（1980）が開発した「情動的共感性尺度（全 25 項目・7 件法）」に対して回答を求めるもの。この尺度は「他者の情動や感情を感じ取り、それを思いやる力」であり、具体的な援助行動の有無にも関連するといわれている。「感情的暖かさ（10 項目）」「感情的冷淡さ（10 項目）」「感情的被影響性（5 項目）」という 3 つの下位尺度で構成される。これは、共感性の程度を調査するための質問である。

プレテストを受けた者は 14 名、ポストテストを受けた者は 8 名であった。

<学習者の内訳と出席率の推移>

このプロジェクトを計画したときから、中学生は学校のクラブ活動等で休日でも多忙であり、毎月 1 回（第 2 土曜日）・7 回のセミナーへの参加者が非常に少ないと予測された。事実、2007 年 4 月末日の第 1 次締め切り時点における参加希望者は 9 名に過ぎなかった。そこで、神戸市灘区保健福祉部が、さらに灘区内にある複数の私立中学校に積極的に広報した結果、6 月以降は 16 名と増加した。このように、プロジェクト参加者である中学生の総計は月ごとに変動していた。そこで、各月の参加者合計数を母数として、1 回目（2006 年 5 月）から 7 回目（2006 年 12 月）までの出席率（出席者数）を算出したところ、以下のような結果を得た。

1 回目（2007 年 5 月）	100.0%	（出席者 9 名	母数 9 名）
2 回目（2007 年 6 月）	81.3%	（出席者 13 名	母数 16 名）
3 回目（2007 年 7 月）	83.3%	（出席者 10 名	母数 12 名）
4 回目（2007 年 9 月）	50.0%	（出席者 6 名	母数 12 名）
5 回目（2007 年 10 月）	76.9%	（出席者 10 名	母数 13 名）
6 回目（2007 年 11 月）	84.6%	（出席者 11 名	母数 13 名）
7 回目（2007 年 12 月）	69.2%	（出席者 9 名	母数 13 名）

*12 月の出席者のうち 1 名は事情があって早退したためポストテストを受けていない

7 回中 4 回は 80%を超える出席率であったが、残りの 3 回はそれほど高い出席率とはいえない結果となった。特に夏休み明けの 9 月の出席率は 50%となっており、1 回ごとに案内を郵送するなどの工夫をすべきであったと考える。しかし、この体験学習に出席することが学校の行事や授業の一環ではなく、参加者にとって特段のインセンティブがあるわけでもないことを考慮すれば、このふれあい体験学習は、参加した中学生にとって一定の魅力をもったプログラムであったと判断できよう。

<中学生におけるプレテスト結果とポストテスト結果との比較>

①体験前の経験と期待（質問紙 I.1~3）について

母数は 14 名である。赤ちゃんを近くで見たことがある者は 92.9%（13 名）、赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたことがある者は 85.7%（12 名）であった。赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたい者は 100.0%（14 名）であった。対象者のほとんどが赤ちゃんを見たことがあり、ふれあったことがある。また、全員が直接に赤ちゃんにふれたいと回答してい

る。ここから、学校で勧誘されたとはいえ、自発的に参加を申し出たため、学習者のこのプロジェクトに対する期待が大きかったことがうかがえる。

②体験前後の回答の比較

家族・親イメージ（質問紙Ⅱ.1～3）について

記入量の分析

自分の家族に対するイメージ、自分の親に対するイメージ、自分が親になることに対するイメージを文章完成法で問うたが、複数回答を認めていた。そこで、人数ではなく実際の記述数（ひとつの文中に複数の意味が含まれている場合は複数カウントした）にもとづき、それぞれのイメージに関する量的な分析をおこなった結果、「自分の家族に対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は、プレテストで 26 (1.9)、ポストテストで 19 (2.4) であった。「自分の親に対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は、プレテストで 20 (1.4)、ポストテストで 18 (2.3) であった。「自分が親になることに対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は、プレテストで 19 (1.4)、ポストテストで 16 (2.0) であった。ここから、「自分の家族に対するイメージ」「自分の親に対するイメージ」と「自分が親になることに対するイメージ」の記述数は、いずれも 8 か月間のふれあい体験によって増加している。

記入内容の分析

次に、記入内容に関する分析をおこなった。記述された内容をポジティブ（P）・ニュートラル（N_t）・ネガティブ（N_g）の3つに分類した。分類基準として、Pは「大切である、ささえてくれる、やさしい、がんばりや、頼れる、責任感、すごい」など肯定的な気持ちや価値を表現したもの、N_tは「おとなしい、ふつうの存在、血がつながっている、べつに何もない、いないと困る、いいときと悪いときがある」など明確には判断できない気持ち・消極的で婉曲的な判断・当たり前の事柄を表現したもの、N_gは「うるさい、こわい、大変そう、不安」など否定的な気持ちや批判を表現したものとした。

自分の家族に対するイメージ

プレテスト P : 25 (96.2%) N_t : 1 (3.8%) N_g : 0 (0.0%) 総記述数 26

ポストテスト P : 17 (89.5%) N_t : 2 (10.5%) N_g : 0 (0.0%) 総記述数 19

自分の親に対するイメージ

プレテスト P : 17 (85.0%) N_t : 2 (10.0%) N_g : 1 (5.0%) 総記述数 20

ポストテスト P : 15 (83.3%) N_t : 2 (11.1%) N_g : 1 (5.5%) 総記述数 18

自分が親になることに対するイメージ

プレテスト P : 10 (52.6%) N_t : 4 (21.1%) N_g : 5 (26.3%) 総記述数 19

ポストテスト P : 8 (50.0%) N_t : 3 (18.8%) N_g : 5 (31.3%) 総記述数 16

事前・事後の百分率を見ると、「自分の家族に対するイメージ」「自分の親に対するイメージ」に関する記述内容は、そのほとんどがポジティブのまま推移していることが分かる。これに対し、「自分が親になることに対するイメージ」については、ポジティブな回答が半

数程度となっており、必ずしも自分が親になることを肯定的にとらえているとは判断できない。このイメージに関するニュートラルな回答は、事前では「子どもの世話をすること」、事後では「思ってもないこと」「子どもを育てること」「よく分からないこと」となっており、このイメージに関するネガティブな回答は、事前・事後とも「大変」「不安」「しんどい」となっている。ここから、ふれあい体験学習とは独立に、参加者である中学生のうち、親になって子育てをおこなうことに伴う苦労などを冷静に予測している者が一定数存在すると推測できる。

赤ちゃんの発達に関する理解（質問紙Ⅱ.4～15）について

学習者である中学生が「赤ちゃんの成長過程をどの程度理解するようになったか」を知るためにおこなった12の質問項目に対する回答数（未記入数および一人当たりの平均回答数）と回答内容を順に整理（プレ・ポストを比較できるように）し、考察を加える。

Ⅱ.の4「赤ちゃんが生まれること」に関する集計結果

プレテスト（回答数17 未記入1 母数14 平均1.21）

すごく幸せ／とても嬉しい かわいい／この世にたった一つの命があるということ／うれしいこと／未記入／一つの命ができる／命が増える／うれしいこと 新しい命が生まれる／命が生まれる すごいこと／大切なこと／うれしいこと／すごいこと 新しい家族ができること／人生のなかで一番嬉しいこと／とても嬉しいこと

ポストテスト（回答数9 未記入0 母数8 平均1.13）

心が晴れ晴れすること うれしいこと／一つの命が生まれること／この世に新しい命が生まれる／うれしいこと／嬉しいこと／素敵なことだと思う／とても嬉しいこと／とてもうれしいこと

プレテストの回答内容とポストテストの回答内容とを比較しても、特に大きな違いは見られない。回答数の平均もほとんど違いが見られず、ふれあい体験の効果が見られたとは言えない。

Ⅱ.の5「おっぱいを吸う赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト（回答数7 未記入7 母数14 平均0.50）

とてもかわいい／未記入／自分の生命力で生きようとしている／未記入／未記入／未記入／未記入／かわいい／大きく元気に育ってほしいと思う／かわいい／未記入／幸せそう／元気な証拠／未記入

ポストテスト（回答数9 未記入0 母数8 平均1.13）

生きている！と感じる／静かだ／かわいい／一生けんめいでかわいい／かわいい／大きく育ってほしいと思う／幸せそう／元気な証拠／とてもかわいい

プレテストの段階で7名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が皆無となっている。回答内容に関しては特に大きな違いは見られない。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。

Ⅱ.の6「泣いている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 8 未記入 6 母数 14 平均 0.57)

私を悩ませる／すぐに慰めてあげる／自分を主張している／かわいい／未記入／いやなことが起きている／未記入／元気／泣いている理由を知りたくなる／未記入／未記入／悲しそう／未記入／未記入

ポストテスト (回答数 9 未記入 0 母数 8 平均 1.13)

かわいそう／何かを訴えているみたい／うるさいと思うこともある とてもかわいい／何で泣いているのか気になる／かわいそう とてもかわいい／泣いている理由が知りたい／何かを伝えようとしている／何か言いたそう

プレテストの段階で 6 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が皆無となっている。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。また、「かわいい」とする回答、「泣くことによってコミュニケーションしようとしている」とする回答が増加している。これらは、泣き方に関して、実際にその様子を見たという体験が反映した結果であると考えられる。

II. の 7 「笑っている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 13 未記入 2 母数 14 平均 0.93)

見ているだけで癒される／かわいい／とてもかわいい ずっと一緒にいたくなる／元気な証拠／かわいい／嬉しいことがあった／かわいい／かわいい／すごくかわいい／かわいい／かわいい／かわいい／未記入／未記入

ポストテスト (回答数 9 未記入 0 母数 8 平均 1.13)

抱きしめたくなる！／すごくかわいい／何を思って笑っているんだろう／かわいい／かわいい／すごくかわいい 癒される／かわいい／かわいい

プレテストの段階で 2 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が皆無となっている。回答内容に関しては特に大きな違いは見られない。回答数の平均値はポストテストのほうが若干高くなっている。

II. の 8 「ねんねしている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 10 未記入 5 母数 14 平均 0.71)

かわいい／おとなしい／そばにいとやさしい気持ちになってくる／未記入／うるさくない／未記入／未記入／かわいい／かわいい 起こさないように気をつける／かわいい／かわいい／おとなしい／未記入／未記入

ポストテスト (回答数 9 未記入 0 母数 8 平均 1.13)

落ち着く／幸せそう／どんな夢を見ているんだろう／かわいい／かわいい 穏やかな気持ちになる／癒される／かわいい／かわいい

プレテストの段階で 5 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が皆無となっている。回答内容に関しては特に大きな違いは見られない。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。

II. の 9 「おむつをしている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 4 未記入 11 母数 14 平均 0.29)

まだまだかわいい／未記入／未記入／未記入／未記入／トイレが自分で出来ない まだ幼いということ／未記入／未記入／未記入／未記入／未記入／赤ちゃんらしい／未記入／未記入

ポストテスト (回答数 8 未記入 1 母数 8 平均 1.00)

ちいさい／赤ちゃんらしい／かわいい／ふっくらしている かわいい／かわいい／かわいい／赤ちゃんらしい／未記入

プレテストの段階で 11 名と多くの学習者が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が 1 名と減少している。回答内容に関しては「かわいい」という記述が増えている。これは、実際に赤ちゃんがおむつをしている様子を見たという体験が反映した結果であると考えられる。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。

Ⅱ. の 10 「ものにつかまって立とうとしている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 9 未記入 5 母数 14 平均 0.64)

がんばれ／そばで応援してあげる／頑張っているなあ／がんばって欲しいと思う／がんばれ／ひとつの成長をなしとげようとしている／未記入／未記入／がんばれ、と応援する／未記入／がんばっている／めずらしい／未記入／未記入

ポストテスト (回答数 8 未記入 1 母数 8 平均 1.00)

がんばれ／必死！／頑張ってください！！／がんばって、と応援したくなる／がんばって！／「頑張れ」って応援する／頑張ってる／がんばれ、と応援する／未記入

プレテストの段階でもポストテストの段階でも、「がんばれ」とエールを送るような回答が多い。プレテストの段階で 5 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が 1 名と減っている。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。

Ⅱ. の 11 「はいはいをしている赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 8 未記入 6 母数 14 平均 0.57)

がんばれ／こっちにおいでと呼びかける／未記入／かわいい／かわいい／まだ自分で立てない／未記入／かわいい／かわいい／未記入／未記入／忙しそう／未記入／未記入

ポストテスト (回答数 8 未記入 1 母数 8 平均 1.00)

こっちに来て／かわいい／頑張って／いろんな所に行っていてかわいい／かわいい／すごくかわいい こっちにおいで、と呼んでしまう／頑張ってる／未記入

プレテストの段階で 6 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が 1 名と減っている。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。回答内容に関しては、特に大きな違いは見られない。

Ⅱ. の 12 「立って歩くようになった赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 8 未記入 6 母数 14 平均 0.57)

かわいい／ほめてあげる／未記入／未記入／遊んでみたい／ひとつ成長したこと／未記入／頑張っている／ころばないか心配です／未記入／不安定で危ないと思う／すごい／未記

入／未記入

ポストテスト (回答数 9 未記入 1 母数 8 平均 1.13)

おーすごい！／すごい 成長している感じ／どこまで歩けるのかな？／頑張っ
て欲しい／
すごいな／かわいい 一緒に歩きたい／成長したということ／未記入

プレテストの段階で 6 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が 1 名と減っている。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。回答内容に関しては、事前では「ころぶこと」「不安定さ」といった不安の表現が見られたが、事後にはそれらがなくなり、歩けるようになった感動の表現が見られるようになっている。

Ⅱ. の 13 「モノをなめる赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 9 未記入 5 母数 14 平均 0.64)

かわいい／おいしい？と声をかけてあげる／おいしいのかな？／食べそうでこわい／おい
しそう／おなかがすいている／未記入／未記入／何に興味をもっているのか知りたくなる
／未記入／なめていけないものまでなめないか心配／食べないように気をつけて！／未記
入／未記入

ポストテスト (回答数 8 未記入 1 母数 8 平均 1.00)

かわいい／何を考えているんだろう／おいしい？／かわいい／かわいい／おいしいのかな
あって思う 危なくないかなって心配する／やっぱり赤ちゃん／未記入

プレテストの段階で 5 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が 1 名と減っている。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。回答内容に関しては、特に大きな違いは見られない。

Ⅱ. の 14 「あーあーとかうーうーとか言う赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 7 未記入 8 母数 14 平均 0.50)

未記入／一緒にしゃべる／あっ、しゃべっている／未記入／遊んでほしいのかな／何かを
伝えようとしている／未記入／未記入／すごくかわいい 何を言おうとしているか知りた
くなる／未記入／未記入／「あ」と「う」が言えた／未記入／未記入

ポストテスト (回答数 9 未記入 1 母数 8 平均 1.13)

いつしゃべれるかな？／何か言いたそう／何を言いたいのか／もう少しで言葉をしゃべるの
で頑張っ
てほしくなる／すごい かわいい／何を言っているのか気になる かわいい／成
長しているということ／未記入

プレテストの段階で 8 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が 1 名と減っている。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。事前に比べて事後のほうが「話している内容を知りたい」とする回答が多くなっている。これは、と実際に赤ちゃんが「喃語」を話す場面を観察したという体験が反映した結果であると考えられる。

Ⅱ. の 15 「ことばをしゃべる赤ちゃん」に関する集計結果

プレテスト (回答数 6 未記入 8 母数 14 平均 0.43)

かわいい／絵本とかを見せてあそびたい／自分の言葉が言えるようになった／未記入／未記入／ひとつ大人に近づいた／未記入／未記入／かわいい／未記入／未記入／よく頑張っている／未記入／未記入

ポストテスト (回答数 8 未記入 1 母数 8 平均 1.00)

私の名前を呼んで／かわいい すごい！／かわいい／自分に何かを話してくれているのでうれしい／大きくなった！／すごくかわいい／成長したということ／未記入

プレテストの段階で 8 名が未記入であったが、ポストテストの時点では未記入者が 1 名と減っている。回答数の平均値はポストテストのほうが高くなっている。事前に比べて事後のほうが「成長」に関する記述と「かわいい」とする回答が増えている。これらは、と実際に赤ちゃんが「初語」を話す場面を観察したという体験が反映した結果であると考えられる。

以上をまとめると、「赤ちゃんが生まれること」を除いて、すべての項目 (12 項目中 11 項目) に対する一人当たりの平均回答数が、プレテストの時点と比べてポストテストの時点のほうが高くなっている。ここから、実際に毎回のセミナーを受講することと赤ちゃんとふれあう中で観察した経験にもとづいて、赤ちゃんの発達に関するイメージが膨らんだと結論づけられる。また、回答内容に関しては、「体験によつ共感的な表現」が増加する傾向も見られたが、それがすべての項目に見られたわけではない。

共感性について

すでに述べたように、このような「赤ちゃんふれあい体験」など、幼い子どもとの交流は青少年の攻撃性を低下させ共感性を促進すると言われている (Roots of Empathy ホームページ)。そこで、共感性を測定する既存の尺度を利用して、その尺度得点を事前・事後で比較した。両時期に回答した中学生は 8 名であった。3 つの下位尺度の平均値 (標準偏差) および対応のある t 検定結果 (いずれも $df=7$) を以下に整理する。

「感情的暖かさ (10 項目)」について

事前 55.75 (6.73) 事後 56.75 (7.40) $t=0.33$ 有意差なし

「感情的冷淡さ (10 項目)」について

事前 24.25 (3.92) 事後 26.50 (4.60) $t=2.05$ 有意差なし

「感情的被影響性 (5 項目)」について

事前 22.88 (2.64) 事後 22.63 (3.38) $t=0.24$ 有意差なし

事前から事後にかけて、3 つの尺度得点はいずれも有意に増加したり減少したりすることはなかった。8 か月・7 回にわたる月 1 回の「赤ちゃんふれあい体験学習」によって、参加者である中学生の情緒的共感性が影響を受けることはなかった。なお、加藤・高木 (1980) において、大きな標本数にもとづいて算出された中学生女子の首都圏・地方都市・地方農村における尺度得点の平均値と比較すると、本プロジェクトの参加者である中学生の尺度得点の平均値は、事前・事後ともに、「感情的暖かさ」と「感情的被影響性」が高く、「感情的冷淡さ」が低くなっている。ここから、自ら赤ちゃんとふれあいたいと希望してきた

中学生は、もともと他者に対し冷淡というよりも暖かく、他者から感情的に影響を受けやすい傾向性を持っていたと推測できる。

＜ふれあい学習者の中学生と対照群の中学生との比較＞

前項では、「赤ちゃんふれあい体験学習」に参加した中学生が回答したプレテストのデータとポストテストのデータを比較することによって、このプログラムの効果を検討した。ここでは、赤ちゃんとのふれあいをまったくしていない中学生（対照群）に対して前項で示した①～④の質問をおこない、そのデータとふれあい参加者である中学生（実験群）のデータとを比較することによって、このプログラムの効果を検討する。なお、対照群は兵庫県A市内にある中学1年生女子24名であり、2007年12月中旬（処理群の中学生が本プログラムを終了する時期）に、担任教諭に①～④の調査を実施するよう依頼した。

①経験や期待（質問紙Ⅰ.の1～3）について

対照群24名のうち、赤ちゃんを近くで見たことがある者は23名（95.8%）、赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたことがあった者は22名（91.7%）であった。赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたい者は14名（58.3%）であった。この低い割合は、対照群はふれあい体験学習に参加する予定がまったくないので当然の結果とも言えるが、一般的に中学生が乳幼児に関心が薄いことが読み取れる。これに対し、実験群（ふれあい体験の学習者）である14名は全員が赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたいと回答していた。ここから、実験群のふれあいに対する期待の大きさが明確であったと言えよう。

②家族・親イメージ（質問紙Ⅱ.の1～3）について

記入量の分析

対照群24名の中学生に対し、自分の家族に対するイメージ、自分の親に対するイメージ、自分が親になることに対するイメージを文章完成法で問うたが、複数回答を認めていた。そこで、人数ではなく実際の記述数（ひとつの文中に複数の意味が含まれている場合は複数カウントした）にもとづき、それぞれのイメージに関する量的な分析をおこなった結果、「自分の家族に対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は59（2.5）であった。「自分の親に対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は51（2.1）であった。「自分が親になることに対するイメージ」の総記述数（一人あたりの平均）は44（1.8）であった。ここから、対照群の「自分の家族に対するイメージ」に関する記述数は、実験群のプレテスト時およびポストテスト時のいずれの記述数よりも多いことが明らかとなった。対照群の「自分の親に対するイメージ」に関する記述数は、実験群のプレテスト時の記述数よりは多いが、実験群のポストテスト時の記述数よりは少ないことが示された。対照群として選んだのは国立の中学生であり、質問紙等への応答に慣れていることから考えると、「自分の親に対するイメージ」および「自分が親になることに対するイメージ」に関してポストテスト時の実験群の記述数が多かったことは、ふれあい体験に一定の効果があった

と言えであろう。

記入内容の分析

次に、記入内容に関する分析をおこなった。記述された内容をポジティブ（P）・ニュートラル（N_t）・ネガティブ（N_g）の3つに分類した。分類基準として、Pは「大切である、ささえてくれる、やさしい、がんばりや、頼れる、責任感、すごい」など肯定的な気持ちや価値を表現したもの、N_tは「おとなしい、ふつうの存在、血がつながっている、べつに何もない、いないと困る、いいときと悪いときがある」など明確には判断できない気持ち・消極的で婉曲的な判断・当たり前の事柄を表現したもの、N_gは「うるさい、こわい、大変そう、不安」など否定的な気持ちや批判を表現したものとした。その結果を、比較とために、実験群のプレテストとポストテストの結果も合わせて以下に掲載する。

自分の家族に対するイメージ

対照群	P : 48 (81.4%)	N _t : 7 (11.9%)	N _g : 4 (6.8%)	総記述数 59
プレテスト	P : 25 (96.2%)	N _t : 1 (3.8%)	N _g : 0 (0.0%)	総記述数 26
ポストテスト	P : 17 (89.5%)	N _t : 2 (10.5%)	N _g : 0 (0.0%)	総記述数 19

自分の親に対するイメージ

対照群	P : 36 (70.6%)	N _t : 8 (15.7%)	N _g : 7 (13.7%)	総記述数 51
プレテスト	P : 17 (85.0%)	N _t : 2 (10.0%)	N _g : 1 (5.0%)	総記述数 20
ポストテスト	P : 15 (83.3%)	N _t : 2 (11.1%)	N _g : 1 (5.5%)	総記述数 18

自分が親になることに対するイメージ

対照群	P : 20 (45.5%)	N _t : 12 (27.3%)	N _g : 12 (27.3%)	総記述数 44
プレテスト	P : 10 (52.6%)	N _t : 4 (21.1%)	N _g : 5 (26.3%)	総記述数 19
ポストテスト	P : 8 (50.0%)	N _t : 3 (18.8%)	N _g : 5 (31.3%)	総記述数 16

「家族」「親」「自分が親になる」いずれのイメージに関しても、実験群に比べて、対照群のニュートラルな記述の割合とネガティブな記述の割合が若干多いことがわかる。しかし、分布の様相が異なっているわけではない。あえて言えば、自分の親に対してネガティブなイメージを持つ者が対照群に多い点が特徴的である。また、対照群の「自分が親になること」に対するネガティブなイメージは、実験群と同様に「責任重大」「大変」「つらくてもしなくてはならない」「不安」「難しい」などであり、子育てをおこなうことに伴う苦労を予測した回答が比較的多く見られている。

③赤ちゃんの発達に関する理解（質問紙Ⅱの4～15）について

Ⅱの4「赤ちゃんが生まれること」に関する集計結果

（回答数 23 未記入 2 母数 24 平均 0.96）

未来の可能性が生まれた／生きる希望 パートⅡ／うれしいこと／新しい生命の誕生／一つの考えが生まれること／嬉しい／とてもおめでたいこと／未記入／いいこと／生命の誕生／とても嬉しいこと／うれしいこと／幸せの芽生え／うれしいこと／生命の誕生／かわいい／かわいい／いいことだ／希望が持てる／生きる希望 パート 2／未記入／命を生み出

した責任をとること／生きる希望 パートⅡ／生命の誕生 親戚が増える

生命の誕生・うれしい・かわいい・希望など実験群と同じような回答が多く見られた。

ただし、実験群では一人あたりの平均記述数が 1.0 を超えているのに対し、対照群では一人あたりの平均記述数が 1.0 を下回っている。

Ⅱ. の5「おっぱいを吸う赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 25 未記入 2 母数 24 平均 1.04)

幸せそうでかわいい／未記入／かわいい／がんばっている／これからもどんどん成長していくということ／かわいい／かわいい／成長するんだと思う／健康／栄養補給中／まだ自分では生きていけない 自分もそんな頃があったんだなあと思う／かわいい／おなかが空いている／愛しい ずっと見ていたい／かわいい／かわいい／どーでもいい／栄養吸収中 かわいらしい／自分もそうだったのかなと思う／キュート／未記入／なんとも思わない／ドン引き／おっぱいっぴー

実験群では 2 人に 1 人しか回答していなかったのに対し、対照群では平均記述数が 1.0 を超えている。対照群の記述の中で特徴的なのは、何とも思わない・キュート・ドン引き・おっぱいっぴーなどのように、不誠実な回答が含まれている点である。

Ⅱ. の6「泣いている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 27 未記入 2 母数 24 平均 1.13)

かわいそう／未記入／かわいい／何かを訴えようとしている／自分の気持ちを伝えようとしている／かわいい／ちょっとウザいけどかわいい／何を考えているのだろうと思う／健康／ウザいです／自己表現が上手いかない 何て言おうとしているか理解したいと思う／少しうるさい かわいい／同情したくなる／かわいい なぐさめたい／健康だと思う／かわいい／かわいい／かわいらしい／ウザい／キュート／うっとうしい 黙ればいい／なんとも思わない／そんなの関係ねえ!／水溜りができる

対照群の平均記述数は実験群のポストテスト時の平均記述数と同じである。かわいそうと同情する、伝えようとしている内容を理解したいといった養護性の高い回答が見られる一方で、黙ればいい・何とも思わない・そんなの関係ない・水溜りができるなど、共感性や誠実さに欠ける回答がここでも見られている。以下、同一の中学生数名が非共感的で不誠実な記述をおこなっているが、繰り返し述べることはしない。

Ⅱ. の7「笑っている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 25 未記入 1 母数 24 平均 1.04)

とってもかわいい／キューティクル／かわいい／かわいい／楽しんでいる／かわいい／かわいい／嬉しいことがありそう／かわいい／かわいい／とても楽しく自分も笑いたくなる とても幸せになる／かわいい／とても可愛らしい／かわいい 抱っこしたい／かわいい／かわいい／24 時間営業スマイル／かわいらしい／まあまあ、かわいい／キュート／未記入／可愛いと思う／キューティクル／24 時間営業スマイル

「かわいい」という回答が非常に多く、この傾向は実験群とまったく同様である。

Ⅱ. の8「ねんねしている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 26 未記入 0 母数 24 平均 1.08)

幸せそう／スースー／キュート／かわいい／しっかり休憩している／かわいい／かわいい／おとなしい／静か／起こしたくなる／起きたり寝たり変化が面白い／かわいい 静か／すごく可愛らしい／かわいい 抱っこしたくなる／寝ている／かわいい／おっぱっぴー／かわいらしい／静かでよい／静かでいい／もうずっと寝ていてくれ／なんとも思わない／おっぱっぴー／静か

実験群では、穏やかな気持ちになる・癒される・起こさないように気をつける・どんな夢を見ているのだろうかなど、現実のふれあい体験によって赤ちゃんから得られる感情や赤ちゃんの立場に立った記述が見られているのに対し、対照群の回答には、静かであるといった客観的な記述が目立っている。

Ⅱ. の9「おむつをしている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 24 未記入 1 母数 24 平均 1.00)

ムレそう…大丈夫かな？／早くパンツにかえよう！／かわいい／赤ちゃんだ／自分のことはまだ自分でできない／かわいい／かわいい／赤ちゃんだなあと思う／早くパンツにかえてほしいと思う／モコモコそうです／かわいいと思う／生きているというのが伝わる／まだまだ赤ちゃん／とてもかわいい 抱っこしたくなる／おむつをしている／かわいい／海パンです(笑)／かわいらしい／くさい／いいと思うよ／未記入／何とも思わない／実は海パンです／金持ち

かわいい・(まだ) 赤ちゃんであるという回答が多いのは対照群と実験群に共通している。生きていることが伝わる・抱っこしたくなるなど養護性の高い回答は対照群のみに見られており、特徴的である。

Ⅱ. の10「ものにつかまって立とうとしている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 27 未記入 0 母数 24 平均 1.13)

がんばっていて、かわいいです／がんばってらっしゃる／応援したくなる／がんばっている／必死にがんばっている／かわいい／かわいい／頑張り屋さん／頑張っほしい／何か努力している／一生懸命頑張ろうとしている／頑張っていてかわいい／すごく頑張っていて根性がある／かわいい 見守りたくなる／成長の段階／かわいい／がんばってー／かわいらしい／がんばれ、と声援を送る／頑張れー／頑張ればいい／何とも思わない／頑張ってらっしゃる／すぐこける

赤ちゃんがつかまり立ちをして頑張っている姿を応援する気持ちは、実験群と対照群で共通している。

Ⅱ. の11「はいはいをしている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 27 未記入 1 母数 24 平均 1.13)

努力している かわいい／未記入／かわいい／すごい えらい／自分の好きなどところに行きたがっている／かわいすぎ／頑張ってるなあ かわいい／何か探していそう／頑張っ

いる／早い／頑張れー／かわいい／前へ一歩一歩ゆっくり歩いていく／かわいい 応援したくなる／はいはいで四つんばいしている／かわいい／時速 20 km／かわいらしい／まあ、かわいい／どんだけー／歩け／何とも思わない／秒速 3m／ひざがすりきれる

対照群では、何かを探す・好きなところに行くという赤ちゃんの立場にたった記述が見られるのに対し、実験群では自分のほうに来て欲しいと呼びかけるといった記述が特徴的である。呼びかけは、現実の体験が影響してしている点であろう。

II. の 12「立って歩くようになった赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 24 未記入 0 母数 24 平均 1.00)

いろんな所に行きそうで危ない／おめでとう／かわいい／ハイハイから卒業／大きく成長している／かわいすぎ／すごいなあと思う／成長した／健康／直立 2 足歩行になった／すごく成長して楽しいと思う／頑張っている感じ／やっと歩けるようになったから、よく頑張ったと思う／かわいい／すごい／かわいい／かわいい／成長しているんだなあ／抱かないので楽／うん、いいんじゃない／よかったね／がんばったと思う／あー、いいんじゃない／くつをはく

II. の 13「モノをなめる赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 24 未記入 0 母数 24 平均 1.00)

不潔！／やめとけっ／かわいい／しつけが大切／食べられるかどうか調べている／かわいい／やっぱり赤ちゃんだなあと思う／とても幼い／要注意／ぼっちいなあ／まだ、モノを意識できていないので、とてもかわいらしい／きたならしい感じ／可愛くてしかたがない／かわいい／不潔だ／ちょっとあぶないかも…／かわいい／きたない／気持ち悪い／やめよーよ／写真をとって、こいつが大人になったときに見せてやろうか／やめたほうがいいと思う／どんだけー／えっ、それ、麻薬じゃない？

II. の 14「『あーあー』とか『うーうー』とか言う赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 25 未記入 0 母数 24 平均 1.04)

頑張って話せるようになってね！／まっ、がんばれ／かわいい／何かを伝えようとしている／何かを求めている／かわいい／うるさいけど可愛い／あやさないといけない ても、泣いたらしかたがない／おもしろい／早くしゃべれるようになってね／何て言っているかわからないので、理解したい／かわいい／何がしたいの？／ずっと見ていたくなる／しゃべり初めである／かわいい／ウザい／言っていることがわからない／何が言いたいかわからない／国語を勉強しよう／黙れ／しゃべれるようになった方がいいと思う／ま、頑張れ／ちゃんとしゃべらない

II. の 15「ことばをしゃべる赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数 26 未記入 0 母数 24 平均 1.08)

とてもキュート／進化／かわいい 大人に近づいている／かわいい／しっかり自分の気持ちを伝えられている／かわいー／伝えたいことを伝えられるのですごい／すごい成長／楽しい／すごい／とても一生懸命でかわいい 何かを伝えようとする子どもと話す心が温

まります／かわいい／すごいね／一緒にいたい／成長してきている／かわいい／ウザい／
聴いてあげよう／思っているこちらが分かるので楽／進化（パワーアップ）／良かったね／
何とも思わない／進化／要注意

④共感性について

ふれあいを体験した実験群の中学生のうち、プレテストの回答者は14名、ポストテストの回答者は8名であった。これに対し、対照群の回答者は24名である。プレテスト時における実験群の3つの尺度平均値と対照群の3つの尺度平均値をt検定（df=36）によって比較した。

「感情的暖かさ（10項目）」について

実験群 55.50 (6.73) 対照群 50.75 (7.70) $t=2.21$ $p<.05$

「感情的冷淡さ（10項目）」について

実験群 24.25 (3.92) 対照群 30.50 (12.35) $t=2.03$ $p<.05$

「感情的被影響性（5項目）」について

実験群 22.88 (2.64) 対照群 22.63 (4.35) $t=1.42$ 有意差なし

ここから明らかなように、プレテストの時点ですでに「感情的暖かさ」の尺度得点の平均値は実験群のほうが対照群に比べて有意に高く、「感情的冷淡さ」の尺度得点の平均値は対照群のほうが実験群に比べて有意に高くなっている。つまり、ふれあい体験学習に参加し始める時点で、実験群の中学生の共感性は高く（天井効果のせい）、すでに述べたように、ふれあい体験の効果がプレテスト・ポストテスト間の実験群の共感性に見られなかったと考えられる。希望者募集という方法がこの結果の原因であることは明らかである。

<学習シートの記述内容>

このプロジェクトに参加した中学生は、毎回、ふれあう前とふれあった後に分けて学習シートの記入を求められていた。以下は対象者17名の第1回から第7回までの記入内容を日付順に整理したものである。第1回（5月12日）と第2回～第6回と第7回（最終の12月8日）とでは、以下に示すように、記入すべき内容が若干異なっている。

第1回（5月12日）

- ①ふれあう前／赤ちゃんのイメージ
- ②ふれあう前／赤ちゃんと何がしたいか お父さん・お母さんと話してみたいこと
- ③ふれあい後／ふれあう前のイメージとふれあった後のイメージの変化
- ④ふれあい後／感じたこと 学んだこと

第2回～第6回

- ①ふれあう前／今日のセミナーで赤ちゃんについて学んだこと
- ②ふれあう前／今日はどんなことを目標に赤ちゃんとうれあいたい
- ③ふれあい後／今日のふれあいは目標どおりだったか
- ④ふれあい後／今日感じたこと・学んだこと

第7回（最終日・12月8日）

①ふれあう前／今日はお誕生会です どんなことを目標に赤ちゃんやお父さん・お母さんとふれあってみたいか

②ふれあい後／今日のふれあいは目標どおりだったか

③ふれあい後／これまで8か月感のセミナーとふれあいを感じたこと・学んだこと

O. E. さん

5月12日 ①寝ている 歩く（ハイハイ） ミルクを飲む 泣く ②遊びたい 様子を見たい ③とてもかわいかったし、表現が豊かだった ④赤ちゃんのお母さんから聞いた内容は、昼寝は30分ぐらい 起きたり寝たりで一度泣くと泣き止むことが難しい

6月9日 ①赤ちゃんは大きくなるにつれて色々なことを知っていくんだと思った ②新たにどんなことをするのか見てみたいと思う ③赤ちゃんを抱っこしたり頭をなでたりしました！ モノを上下に動かすと赤ちゃんの目がついてくるのが面白かった ④「昨日はじめて、おかゆの汁を食べた」という赤ちゃんがいて、もうミルクだけじゃなく少しずつだけどいろんなものが食べられるようになるんだと学んだ

7月14日 ①お昼は寝るということ 寝返りは一人で立ち上がるための準備運動ということ ②赤ちゃんが、どんな行動をとるのか注目したいと思う ③おもちゃをとって舐めたり、おもちゃを追ってつかんで喜んだりしていた ④やっぱり赤ちゃんは可愛いと思った 赤・緑の色が入った布ボールが好きな様子でした 本の端っこを食べたりするそうです

10月13日 ①ものをつかんで立つということ ②赤ちゃんの行動をよく見て、なんのどんなおもちゃが好きかに注目したい ③おもちゃの中では、ランプよりブロックの方が人気でした ④ランプをブロックで押そうとしている赤ちゃんがかわいかった 中には、本を見る赤ちゃんもいた

11月10日 ①9か月ぐらいになると「あー」「うー」という喃語が言えるようになってくるということ ②赤ちゃんがどんな言葉をよく言うかに注目してみたい ③赤ちゃんは「あーあー」と言っていました 泣いたり笑ったり不思議だなと思いました ④今日の赤ちゃんは笑ったりおやつを食べたりと、かわいかったです

12月8日 ①今日はお誕生日なので、とにかく楽しくふれあいたいです ②上手くいきましました！ 赤ちゃんもすごくかわいかったです ③知らないことも分かり、赤ちゃんのことも好きになりました お誕生日会+X'mas会も楽しかったです

K. H. さん

5月12日 ①かわいい 小さい よく泣く よく寝ている ②お父さんやお母さんに、赤ちゃんの好きなものとか、可愛いと思うことを聞いてみたい いとこの小さい子どもと比較したい ③思ったより重かった よく泣くと思っていたけれど、おとなしい赤ちゃんもいたので結構驚いた ④いところに、やっと1か月の赤ちゃんと、もうすぐ1歳の子どもがいるけれど、5か月の赤ちゃんが思ったより重たかったので、1か月のいところが5か月になるのが楽しみ

7月14日 ①寝返りがどうやってできるようになるか 赤ちゃんの視界 赤ちゃんの
思い ②寝返りの仕方に注目しながらふれあってみたい ③寝返りの仕方は説明され
た通りだった ④もう座っていてびっくりした 2か月会っていないと、こんなに成長
するなんて驚いた

11月10日 ①赤ちゃんのことばの発達や赤ちゃんが思っていることなどが分かりました
②赤ちゃんがどんな言葉を話しているか ③赤ちゃんが「バブバブ」や「ガー」と言っ
ていたのが聞きました ④赤ちゃんが、この前見たときよりすごく活発になっていま
した いろんな所を行ったり来たりしていました いとこも同じような視点から一度見てみ
たいと思います

T. Y. さん

5月12日 ①よく寝る よく泣く 太っている 小さい ②赤ちゃんの名前を聞いたり、
今、どんな生活をしているのか聞いたりしてみたい ③赤ちゃんは泣いてばかりだ
と思っていたけれど、結構笑っていることの方が多いなと思った ④赤ちゃんはみんな
同じような顔だと思っていたけれど、みんな個性的で色々な顔をしているのだと思
った

9月8日 ①赤ちゃんが物を隠されてもその物がちゃんとこの世にあるということが分
かること ②実験が成功したらちゃんとほめてあげる ③実験はちゃんとできたし、赤
ちゃんも楽しんでくれました ④赤ちゃんってあんまり何も考えたりしないと思っ
ていたけど、ちゃんと考えて人形を取っているところを見てすごいなあと思いました

10月13日 ①赤ちゃんの立つまでの過程 ②赤ちゃんのはいはいの時に、お腹がつい
ているかどうか ③ふれっただ子の機嫌が悪くて、実験できなかった ④つかまり立ちを
していた他の子を見ていたら、10か月でこんなことができるんだとびっくりしました

11月10日 ①赤ちゃんのことばの発達について ②11か月の赤ちゃんのしゃべる言葉に
注目してふれあってみたいと思います ③あんまりふれあえなかったから、次はふれあ
いたいです ④みんなだいぶしゃべるようになっていて、おもしろかったです

12月8日 ①楽しく誕生日を祝ってあげたい ②歌を歌ったらとても楽しそうに笑っ
てくれたので良かったです ③ふれあいを通して、赤ちゃんのことがよく分かりました
赤ちゃんともふれあったこのセミナーはとても楽しかった また機会があればふれあ
いたと思う

N. M. さん

5月12日 ①とても新鮮な顔をしていて、呼んだらふりむいてくれる ②赤ちゃん
と上手にコミュニケーションをとりたい お母さんやお父さんから赤ちゃんの特徴を聞
いて、色々話してみたい ③最初のイメージと同じで新鮮な目でずっと私の方を見て
いた また、とても元気でびっくりした ④今日は赤ちゃんのことを習ってその後
にふれあった 赤ちゃんは思っていたより幼くて元気だった 少しぎこちなかったけれど、
だんだん慣れてきてとても楽しかった

6月9日 ①赤ちゃんは、1か月～8か月くらいまで、同じことを繰り返していても、

だんだんと成長していくことが分かった ②今日習ったことを生かして、赤ちゃんに積極的にふれあってみようと思う ③前よりは赤ちゃんとのふれあうことが上手くなったので良かった ④先回から1か月たって気づいたのは、人に支えられずに自分だけでお座りしていたこと

N. Ma. さん

5月12日 ①かわいい 小さい 重い 泣く 寝る 気分が和らぐ 優しい気持ちになる ②よく遊ぶおもちゃは何か 抱っこする 遊ぶ 仲良くする ③とてもかわいらしくて、ふわふわしていて気持ちがよかった ④赤ちゃんはステキだなとおもった赤ちゃんが好きになった

6月9日 ①赤ちゃんが何度も指を吸うのはどうしてだろう、とっていたが、今日のセミナーで、赤ちゃんはそれを面白がっていることが分かった ②何回も同じことをするかどうかを見てみたい ③今日はお腹がすいていたらしく、泣いていた お母さんが抱きながらガラガラで遊んでいた ④前回より赤ちゃんは少し重かった お母さんによると9kgだそうだ 私の約3分の1くらいである

7月14日 ①おすわりに大切なのが寝返りなんだということがよく分かった 今までそんなこと思ってもみなかったので、びっくりした ②前は少し機嫌が悪かったので、今日は仲良くしたい ③あまり目標どおりにいかなかったが、少し仲良くできたので嬉しい ④今日は機嫌をとるのが大変だった でも最後分かれるときは泣いてしまっていた

9月8日 ①赤ちゃんが1歳から変わる準備は9か月ころからと聞いてビックリした ②実験のやり方でやってみる！ どんな実験結果が出るか楽しみだ ③実験は途中まで上手くできたが、途中からあまり上手いかなかった ④赤ちゃんが大きくなったなあと思った 次に会うのが楽しみだ

10月13日 ①いところつかまり立ちをしていたのが、10か月位だったとわかった ②実験が前回できなかったなので、今日はやってみたいと思う ③実験通りにはいかなかったけれど、ランプに興味を持ち、つけてみようとしたり、消してみようと手でたたいていた ④つかまり立ちはもうできるくらいだけど、それをするのはお母さんのひざのうえでだった 前回より笑ってくれたので、よかったと思う

11月10日 ①赤ちゃんのことばの発達 ②もっと動けるかな 言葉に注目！ ③うまくいった 少しだけ言葉をしゃべっていた ④赤ちゃんは私がすることを真似していた とてもよく笑っていた

12月8日 ①今日でふれあいは最後ですので、前回のようにならなくなったままでもいいなあと思います ②最後だったが仲良くできた ③赤ちゃんがどんどん成長していくのを見ていて、1年間でこんなにも大きくなるんだなあと思った

F. A. さん

5月12日 ①かわいい 泣く はいはい 小さい ②あそぶ 抱っこする ③重くて

よく寝る ④赤ちゃんは重い 赤ちゃんのお母さんが面白かった また赤ちゃんとおふれあいたい

6月9日 ①赤ちゃんは反射をもっている 音を出すやり方などを知っている ②反射について実際に調べてみたい ③赤ちゃんの手のなかに指を入れると、包むような感じだった ④赤ちゃんはすぐ大きくなると思った このことはお母さんどうしでも話していた

7月14日 ①おすわり＝寝返りからモノをめぐらして座ること 寝返り＝床から移動する 手でモノを取る＝欲しくなる ②①で書いたことができるかどうかをしてみる ③モノを取ろうとしている赤ちゃんは、寝ながら動いていることが分かった ④赤ちゃんは自分が動きたいときに動くことが分かった

11月10日 ①ことばがしゃべれるようになること 喃語から言葉が発達して意味のあることばをしゃべる ②赤ちゃんが意味のあることばをしゃべれるか ③この前来たときより、すごくしゃべっていてびっくりした また、テーブルにつかまり立ちしてはいはいもしていた ④赤ちゃんは自分があるまでひとつのモノで遊んでいる おなかがすくと泣き、おかわりの時は手をだしていた

12月8日 ①「1歳の誕生日おめでとう！」っていう感じでふれあえたらいいと思います ②うまくなりました Happy Birthday も歌ったし ③8か月間いろいろ学んで、赤ちゃんってこんななんだと分かってよかったです また、いろいろと赤ちゃんが成長していたことにびっくりしました

M. K. さん

5月12日 ①小さい 泣く かわいい ②遊ぶ 抱っこ ③ふれあう前までは、ずっと泣いているイメージしかなかったけれど、思ったよりかわいくて、楽しかった ④ふれあってみると、第一印象と違う感じであった

6月9日 ①誰かに教えてもらうのではなく「自分で分かっているっていいんだな」と思った ②反射のようなことをするのか見てみたい ③何回も足をばたばたさせていて、それも反射になるのかな、と思った ④赤ちゃんのお母さんが「自分の赤ちゃんが眠たくなると耳をさわる」と言っていて、母親が赤ちゃんの気持ちが分かるんだーと思った

7月14日 ①寝返りをして、いったん腹ばいになってから起き上がるほうが楽ということ 自分で座れるとモノが取りやすいということ ②手でモノを取る＝親指と他の指を使って「つかむ」のか 自分で座れるか 自分でモノを取れるか ③手でモノを取って「つかん」でた！ 視界のなかにモノを置いたらつかんでいた ④手が小さいのにモノをつかんでいて「すごいなー」と思った！

10月13日 ①運動機能の発達⇒移動する運動 ②はいはいとつかまり立ちをするかどうか ③机を支えに立てていた 「はいはい」の頃でつかまり立ちをしていた ④おもちゃを置いてみると、赤ちゃんが興味を持ってはいはいしながらさわりに行っていた

11月10日 ①泣くことで欲求を表現して、聞いたとき「そんなんやー」と思った 少しず

つしゃべれるようになるって分かったし、生後 1 か月過ぎくらいで「あーあー」とかなんやーと思った ②どんな言葉をしゃべるのか まねっこするのか ③ずっと「あーあー」としゃべっていた 赤ちゃんにおもちゃを渡すと、そのおもちゃを渡してくれた（多分まねっこ？） ④はじめは「あーあー」としかしゃべらなくても、どんどんしゃべれるようになっていくんだなーと思った

M. N. さん

5月12日 ①泣く かわいい 親でない人に抱かれると泣く 寝る ②食べ物 ことば 苦労したこと ③とても個性的な赤ちゃんが多くてとても多くて、よい体験になってよかった ④半年間で人見知りする赤ちゃん、しない赤ちゃんがいることなど、色々とちがったので面白かった

6月9日 ①生後 1 か月までは反射的に行動するが、4 か月～8 か月になると、反射を工夫していくことができる ②反射的にどんなことをするのかを試したい ③少ししか反射のことは試せなかった ④早い子はお座りが出来ていたし、お茶を飲んでいる子もいた

7月14日 ①寝返りのうち方や、手でつかむ・つまむような動作 ②モノをつかむ・つまむような動作を見てみたい ③あまりうまくいかなかった ④先生が言っていたように、寝返りなどをしていたので可愛かった

10月13日 ①つかまり立ちができること 「はいはい」が上手にできること ②どんなものに興味があるのかを見る ③音の鳴るものに興味があった ランプに興味を持ってしまう子もいた ④すぐ立てる子と立つのに時間のかかる子と、色々いることがわかった

Y. E. さん

5月12日 ①かわいい よく泣いたり笑ったりする ②赤ちゃんを抱っこしたい ③思ったより重かったけれど笑うとかわいかった ④赤ちゃんは泣いたり笑ったり、色々な表情がかわいかった

N. W. さん

6月9日 ①反射行動を繰り返す 音が鳴るのがうれしい 因果関係を知るためにも同じ行動をする ②学んだことを赤ちゃんの実際の行動を見て確かめたい ③赤ちゃんの行動を確かめられました 抱っこもでき、笑うと笑ってくれました 赤ちゃんが途中で寝てしまったので、次は最後までふれあいたい ④赤ちゃんはぷくぷくしてかわいい それと、ずっとニコニコしていて、マイペースだと思いました

I. M. さん

6月9日 ①反射にいろいろなパターンがあるとは知らなかった ②初めてなので、赤ちゃんが楽しめるようにふれあいたい ③緊張したので、赤ちゃんを抱っこできなかったけれど、次はもっといっぱいふれあいたい ④赤ちゃんはモノが近くにあると、それをつかんで自分の目の前にもっていきました 支えがなくても座っていた

S. T. さん

6月9日 ①赤ちゃん人形は軽そうにみえて意外に重かった 赤ちゃんは反射的にさわられたら、そちらのほうを向くと聞いてすごいと思った ②赤ちゃんの動きに注目しながらふれあう ③セミナーで言っていた通り、赤ちゃんが指でモノをつかんで口にもっていかうとしていた ④首はすわっていても、赤ちゃんを抱っこするのは、やはりこわかった

7月14日 ①自分たちがすぐできることでも、赤ちゃんには何回もやらないとできないということが分かった ②腹ばいをするか、座るかなどセミナーで聞いたことに注目しながらふれあってみたいと思う ③目標どおり、あおむけから横ばいになったりするところが見られて良かった ④1か月前よりもいろんなことができていたので、すごいと思った

F. T. さん

6月9日 ①私たちにとって当たり前である、2つのことを同時におこなうことが生後4か月でもうできることを初めて知った 繰り返し行動はこれまでも見ていましたが、その意味が初めて分かりました ②6か月の赤ちゃんは因果関係に気づいているかを見てみたい はじめてなので色々気をつけたい ③泣いていたので自分はどうしたらいいのか分からなかった 因果関係のことは、よく分からなかったが、「おもちゃを振れば音が鳴る」ことをはっきり分かっているようだった ④赤ちゃんはよく吐くらしい首にあせもができることがある 抱っこしているときに、私の足を蹴って立っていた（私が支えていたけど）

7月14日 ①あおむけで最初は天井しか見られないが、腹ばいになって首だけ上にあげると、赤ちゃんにとってはじめての3次元の世界を知ること 私たちがいつも見ている当たり前の世界が、この頃になって見えるのだと分かった ②赤ちゃんの移動、腹ばいできるかどうか、寝返りをしてからお座りできるか、腹ばいの状態からモノをつかむかなどに注目する ③目標である腹ばいを見せてもらいました 腹ばいの状態からモノをつかむこともできていました 次は親の人たちにもっと質問をしていきたい ④今日の赤ちゃんは、自分のつかんだモノを「ポイツ」と投げるのに夢中だった 親指を使ってつかんでいた メイシーちゃんの絵本が大好きだった 読んであげたら喜んでくれた 「ポッポー」といった効果音に反応した

9月8日 ①「対象の永続性の理解」のこと 9か月からけっこういろいろなことができるのだなあと思いました そして、3項相互交渉では、相手の意図が赤ちゃんに分かるってスゴイと思ってビックリしました ②対象の永続性の実験をしてみたい 上手にできたらいいなと思います ③あんまり上手くできませんでした でも、最初に泣いていた子を泣き止ませることができたので良かったと思いました ④赤ちゃんは、思い通りいかないけど、そこがかわいいなあと改めて思いました また、来月も実験を頑張りたいです

10月13日 ①運動機能の発達について はいはいとつかまり立ち ②つかまり立ちができるかどうか この前ついた赤ちゃんが、今回も来ているみたいなので、その子につきたい この前は機嫌が悪くてあまり笑っていなかったので、笑顔がみたい ③実験する前から、ついた赤ちゃんがつかまり立ちをしていました おもちゃのランプは、ほとんどの赤ちゃんが興味を示していました 「せいちゃん」は私たちが、ランプを押しているのをまねして、つけたり消したりしていました この前「せいちゃん」は、ちょっと不機嫌で笑っている顔をちょっとしか見られなかったけど、今回は前より笑顔が見られてよかったです ④赤ちゃんはおもちゃに興味はあるけれど、そのおもちゃを持っている人や動かしている人の表情にも興味があった

11月10日 ①言葉とコミュニケーションについて ②1つの言葉に対して1つの意味があることが分かっているかどうか ③赤ちゃんのきげんが悪かったから、あんまりしゃべったりできなかった でも「グーチョキパー」や「さしすせそ」などに反応して泣き止んだ その言葉が好きみたい ④好きな言葉がある（反応する）

12月8日 ①はじめての誕生日で、あらためて赤ちゃんについて思うことがあるのかわいか 赤ちゃんはどれだけ大きくなっているのか ②（先月会えなかったから？）前より大きくなっているのがよく分かりました すごくかわいかったです 親の人ともいろんな話ができて良かったです また、Sちゃんが前よりもっと笑ってくれて、すごくうれしかったです ③赤ちゃんはすごくかわいい 親の人といろいろ話し、いろんなことを学べた気がします 赤ちゃんの一つひとつの動作がすごく気になたりしました この8か月間、来て良かったです

N. Y. さん

6月9日 ①繰り返し行動は、生まれてから少しずつ変わっていくのが分かった ②どんな繰り返し行動をするのかをよく見ながらふれあいたい ③赤ちゃんが泣いてしまい、上手くふれあえたわけではないが、とてもかわいかった ④赤ちゃんが私の指を握ってくれたので、とてもうれしかった 抱っこできたときは、すごくかわいかった

7月14日 ①赤ちゃんがモノを取るためにする行動がよく分かりました ②あおむけからどうやって腹ばいになっているかに注目しながらふれあいたい ③腹ばいするところが見られて良かった ④モノに興味を持っている赤ちゃんが可愛かった

9月8日 ①目の前から消えた物をちゃんと探せるか ②2つの布から、ぬいぐるみが入っている方を探しだせるかどうか ③予備実験はうまくいったけど本実験はうまくいかなかった ④まだ、あまりぬいぐるみに興味がなかったと思います 次回は上手くいくといいです

10月13日 ①おもちゃを見つけたら、はいはいやつかまり立ちをしてとりにいくこと ② 赤ちゃんにおもちゃを見せると、はいはいをして取りにいくかどうか ③机の上に乘っておもちゃを取りに行っていました 立って取りにいかなかったけれどすごかったです ④興味を持ったおもちゃをがんばって取りに行ったのがすごいと思った

11月10日 ①赤ちゃんが生まれてからどうやって言葉を話すようになるのか ②どんな言葉をしゃべれるのか ③おもちゃを渡したら、言葉を少し出して喜んでくれた ④「うーうー」とか「あーあー」って言っていて、少しずつ言葉を話していくんだなと思います

12月8日 ①最後なので、いろいろなことをして遊びたい ②ボールを渡したり、音をならしたりしたら、すごく喜んでくれた ③はじめの頃はボール遊びなどはあまりしなかったけれど、今日はいろいろなことをして遊びました 8か月の間にこんなに成長するんだなと思いました

N. Y. さん

6月9日 ①モノをつかむという反射や因果関係のことが分かった ②赤ちゃんの様子をしっかりと見ながらふれあう ③どんなことをしているかよく見た ④「あーあー・うーうー」と言っていた 笑ったときはかわいかった ぷくぷくしていた 活発に動いていて、すぐにでも立ちそうだった

7月14日 欠席

9月8日 ①生後9か月くらいになると前よりももっと人見知りになっていることが分かった ②実験で赤ちゃんがどんなことをするか見ながらふれあう ③実験は一応うまくいった ④赤ちゃんが少し布をこわがっていた感じがした

10月13日 ①はいはいしたりつかまり立ちができるようになってきているということ ②つかまり立ちやはいはいをする時の赤ちゃんの表情に注目しながらふれあいたい ③実験する前に赤ちゃんが自分からつかまり立ちをしたり、うつぶせの状態から座ったりをやってくれた ④赤ちゃんは、おもちゃにとっても関心を示すけれど、それを渡したり、さわっている人の表情にも興味を示していた

11月10日 ①色んな声を出すこと ②どんな声を出すか、声に注目しながらふれあってみたい ③④は早退につき「未記入」

12月8日 ①楽しく過ごしたい ②赤ちゃんともふれあえたいし、お父さんやお母さんと楽しいお話ができたので、良かったと思います ③赤ちゃんともふれあって、赤ちゃんのいろんなことが分かって良かったと思いました

A. S. さん

6月9日 ①教えてもらったことは「そういえば、そうかな？」と思った 因果関係を知る、ほっぺを触ると反射的に横を向くとか、聞いてびっくりした ②赤ちゃんの表情や行動に注目する ③表情は、笑顔で笑いかけてくれました 私も、笑ってくれるように、笑顔で話しかけてみみました！ ④足をバタバタさせて立とうと頑張っていました ほっぺがやわらかくてかわいかった

7月14日 ①寝返りをすることで視野が広がって、私が普段見ている景色と同じになる(3次元) ②寝返りをするところや手の動きに注目する ③赤ちゃんと同じ目線になるように工夫した ④いろんなモノを舐めていた 寝返りも上手にしていた 1か月間ですごく大きくなっていて、次に来るときがとても楽しみである

9月8日 ①対象の永続性の獲得について 目の前にあった物が消えてもちゃんと探すことができるか ②実験、上手くいくとイイです どのようになるか気になります ③実験…やってみましたが、あんまりぬいぐるみに興味がなかったみたいで上手くいかなかったです… ④みんな大きくなっていて、すごく元気いっぱいでした やっぱお母さんが一番みたいです

10月13日 ①はいはいやつかまり立ちのこと ②はいはいしている赤ちゃんの様子や表情に着目したいです ③おもちゃが机の上にあると、つかまって立ちました 遠くにおもちゃを置くと、机の上に乗って取りにいきました 立ち上がる時も笑顔で、すごくかわかった ④力も結構強くて、数か月の間で、こんなに変わるなんてびっくりしました はいはいも上手でした

11月10日 ①今日は初語について聞きました 赤ちゃんは、お父さんやお母さんのことをちゃんと見ているんだなーと思いました ②赤ちゃんと言葉に注目してふれあいたいです ③「あー」とか「うー」とか言っていました！ ④すごく楽しかったです ふれあいもうすぐ終わると思うと、少しさびしいです

12月8日 ①最後だし、みんなの誕生日なので、楽しかったらいいと思います ②文集のカード気に入ってもらえました 良かったです それに楽しくできました ③赤ちゃんについて学んで、ふれあうことができ、勉強になり、そして、何より楽しかったです また来たいと思います

O. Y. さん

10月14日（初参加） ①生後10か月ころの移動する運動 ひとり立ちするまで ②はいはいから、つかまり立ちのし方を見る つかまり立ちの移動を観察する ③机には行かなかったけど、ランプには興味を持ってくれたので良かった ④7か月の子と10か月の子はいはいは全然違って、7か月の子は手だけで移動していて、10か月の子は手と足でははいはいしていた 10か月の子の立ち方は、手でつかんで立っていた

11月10日 ①言葉とコミュニケーション ②しゃべりかけた時の赤ちゃんの応答 ③何て言っているのかは分からなかったけど、何かをしゃべっているのは分かった 「あー」とか言っていた ④いろんなモノをなめたり、かんだりしていた ずっと笑っていてすごくかわかった

12月8日 ①未記入（遅刻） ②いつもより笑顔が多くて良かった ③赤ちゃんがどんなふうに成長していき、どうやって言葉をしゃべるようになるかを学んだ 赤ちゃんは泣いていてもすごくかわかった あんまり赤ちゃんとはふれあうことがないので、とても良い機会でした

(3)小学生と1歳児とのふれあいに関する結果と考察

2006年度のプロジェクト（Ⅱ）で「ふれあい体験学習」に参加した小学生（4年生・5年生）が、2007年度（2007年3月以降）も5回にわたって当時0歳代だった赤ちゃんと同窓

会のような位置づけでふれあう機会を設けた。以下には、最終日（2007年12月18日 この日の出席者は6名であり、全員が小学6年生の女子であった）におこなった質問紙（Ⅱ. の1～15）に関する集計結果と、5回分の学習シートの記述内容を順に掲載する。

①家族・親イメージ（質問紙Ⅱ. の1～3）について

「家族に対するイメージ」に関しては、一番の宝物・大切な人／いちばん必要とする人たち・宝物／とても大切な人たち・世界に一つしかないもの／大切な人・いないとだめな存在・一緒に喜んでくれる人／大切な人たち・血のつながっている人たち／大切な人、という回答であった。1人平均2.00の記述数であり、「血のつながっている人たち」というニュートラルな回答を除いて他の回答（90.9%）はすべてポジティブなものであった。

「親に対するイメージ」に関しては、宝物・大切な人・相談にのってくれる人／何でも話せる人／世界一人／悪いことを悪いと言ってくれる人・私のことを分かってくれる人・大切な存在／私を産んでくれた人・色々なことを教えてくれる／大切な人、という回答が得られた。1人平均1.83の記述数があり、「私を産んでくれた人」というニュートラルな回答を除いて他の回答（91.7%）はすべてポジティブなものであった。特に、相談できる、教えてくれる、注意してくれる、分かってくれるなど、親とのコミュニケーションが良く取れていることが反映された結果になっている。

「自分が親になることに対するイメージ」に関しては、命をあずかること／ありがたいこと／見本になること／大変なこと・うれしいこと・たのしいこと／何でもやさしく教えること・見本なること／たいせつなこと・ひとつの新しい命を育てること・大事なこと、という回答が得られ、1人平均1.83の記述数であった。自分が子どものモデルになる、教える、命をあずかり・育てるなど、自分と小さな存在との関係性に言及する回答が目だっている。

②赤ちゃんの発達に関する理解（質問紙Ⅱ. の4～15）について

Ⅱ. の4「赤ちゃんが生まれること」に関する集計結果

（回答数6 未記入0 母数6 平均1.00）

とてもいいこと／命をあずかる／すごいこと／幸せなこと／すごく大切なこと／嬉しいこと／

Ⅱ. の5「おっぱいを吸う赤ちゃん」に関する集計結果

（回答数6 未記入0 母数6 平均1.00）

かわいい／成長している／かわいい／元気な子／かわいい／本当に生まれて間もないみた

Ⅱ. の6「泣いている赤ちゃん」に関する集計結果

（回答数6 未記入0 母数6 平均1.00）

かわいそう／何かを伝えようとしている／心配／感情をもっている子／どうしたのかな？
と思う／かわいそうかもしれませんが、かわいいです

Ⅱ. の7「笑っている赤ちゃん」に関する集計結果

（回答数6 未記入0 母数6 平均1.00）

とてもかわいい／かわいい／幸せ／かわいい子／かわいい／かわいいです

Ⅱ. の8「ねんねしている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数6 未記入0 母数6 平均1.00)

かわいい／かわいい／かわいい／幸せな子／静か／かわいいです

Ⅱ. の9「おむつをしている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数6 未記入0 母数6 平均1.00)

かわいい／成長しようとしている／まだ赤ちゃん／「赤ちゃん」って感じがする／大変／幼い感じがいっぱいかわいい

Ⅱ. の10「ものにつかまって立とうとしている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数6 未記入0 母数6 平均1.00)

「がんばれ」って思う／一生懸命／がんばっている／頑張ろうとしている子／頑張っている／頑張してほしいです

Ⅱ. の11「はいはいをしている赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数4 未記入2 母数6 平均0.67)

かわいい／未記入／未記入／成長している子／すごい／少し大きくなったかな、と思う

Ⅱ. の12「立って歩くようになった赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数6 未記入0 母数6 平均1.00)

かわいい／成長している／楽しそう／大きくなって成長した子／ものすごい／大きくなった赤ちゃん

Ⅱ. の13「モノをなめる赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数7 未記入0 母数6 平均1.17)

かわいい／楽しんでいる 興味をもっている／かわいい／かわいい子／かわいい／かわいいです

Ⅱ. の14「『あーあー』とか『うーうー』とか言う赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数6 未記入0 母数6 平均1.00)

かわいい／一生けんめいしゃべろうとしている／自分の気持ちを伝えたい／成長した子／大きくなったって思う／言葉をわかろうとしている

Ⅱ. の15「ことばをしゃべる赤ちゃん」に関する集計結果

(回答数7 未記入0 母数6 平均1.17)

いっしょにしゃべりたい／人に何かを伝えられるようになった 成長した／自分の気持ちが伝わる／大きくなった子／すごい／大きくなったようにこ

③学習シートの記述内容について

<3月～10月の4回>

①ふれあう前／赤ちゃんとしてみたいこと

②ふれあう前／お父さん・お母さんと話してみたいこと

③ふれあい後／感じたこと

④ふれあい後／学んだこと

<12月の誕生会：5回目（最終日）>

①ふれあう前／誕生会で赤ちゃんとしてみたいこと

②ふれあう前／お父さん・お母さんと話してみたいこと

③ふれあい後／今日感じたこと

④ふれあい後／これまで約2年間のセミナーやふれあいで学んだこと

S. A. さん

3月10日 ①遊んでみたい ②赤ちゃんのこと（赤ちゃんがもう話せるのかなど） ③R君は「パパ」「ママ」と言うからかわいいと思った 泣くこともあったが、笑ったりしてとてもかわいかった お父さん・お母さんの話も楽しかった。④赤ちゃんは本当に悲しいとき以外はほとんど涙を流さない

5月12日 ①遊びたい ②赤ちゃんのことを話したい ③ゆうと君にずっと会ってなかったから、すごく成長していて驚いた いろいろなものを食べていると聞いてびっくりした ④最後に会ったときは歯が少し生えていただけだったのに、今日は奥歯まで生えていたし、はいはいもしていなかったのに立っていてびっくりした

10月13日 ①できたら話してみたい 遊びたい ②赤ちゃんのこと⇒どんなことができるかとか ③すごくいっぱい歩けるようになっていて（ゆうとくん）、びっくりしたかわいかった ④前ほどあまり手を口に入れていなかった

21月8日 ①遊んでみたい ②赤ちゃんのことについて話してみたい ③はじめて女の子とふれあったけど、かわいかった クリスマスツリーがお気に入りでした ④赤ちゃんのことについて全体的に学べた

G. M. さん

3月10日 ①話してみたい ②いつごろから話し出したか いちばん最初にしゃべった言葉は何か ③「音」をはっきり言っていて驚いた 走りまわっていてかわいかった ④少し人見知りをしていた

5月12日 ①たくさんしゃべってみたい ②4月のふれあい以降どんなことができるようになったか ③寝ている様子がかわいかった バイバイをしてからおじぎもしてくれた ④自分でご飯を食べられるようになったと聞いた

12月8日 ①いっしょにしゃべる ②赤ちゃんのときに比べて、どんなことができるようになったか ③男の子とふれあったが、男の子らしく力強かった ④みんな親がいるから成長してけるし、だれでも一人じゃないんだということを改めて思った

Y. E. さん

3月10日 ①いっしょに遊んだり話したりしたい（⇒何となくでいいから何かを話してみたい） ②1歳3か月になって、どんなことができるようになったか教えてもらいたい ③前に会ったときよりも「おとな」になって「シャキーン」としていた 耳が小さくてかわいかった そういちょう君はタワーを壊すのが好きなようで、1歳になると

前より「やんちゃ」になるのだなと思った ④1歳3か月になると歩いたり、手押し車を使って歩いたりすることが分かった

5月12日 ①立てるんだったら、立っていっしょに遊びたい ②最後に会ってから2か月たって何ができるようになったかや最近のできごと ③ゆうゆちゃんが立って歩くことができている、穴にもものをはめたり出したりする繰り返しの遊びを一緒にしてとても楽しかった ④1歳5か月になると泣き方が以前より激しいような気がした ピアノの取り合いをして泣いている子もいて、モノの争いで泣くことも知った

T. Y. さん

3月10日 ①遊んでみたい ②一番好きな食べ物・一番嫌いな食べ物を聞く どんな遊びができるようになったかを聞く ③赤ちゃんは（そういちろう君）いまごろになると、なんにでも興味津々で、遊ぶときも1人で遊ぶ ④赤ちゃんと遊んだときすごく楽しかった！ 滑り台をすべったり、手押し車で遊んだり楽しかった（ことねちゃんは今日来なかったので残念）

5月12日 ①一緒に遊びたい シャべれたらしゃべりたい ②公園などで友だちと遊んだことがあるか 友だちはできているのか ③前回より身長が20cmくらい増えていたのでびっくりした ピアノに興味をもち、何度も弾いていた ④赤ちゃんは自分で興味のあるものを見つけられる

Y. K. さん

3月10日 ①しゃべってみたい ②しゃべられるとしたら、最初にしゃべった言葉は何かを聞きたい（しゃべっていなかったら、最初にしゃべって欲しい言葉が何かを聞きたい） 学校のことを伝えたい ③おもしろかった いっぱい暴れていてかわいかった 絵をかいた ④はじめてしゃべった言葉は「バイバイ」 歯が8本生えていた

5月12日 ①しゃべってみたい ②（しゃべっていたら）初めてしゃべった言葉は何か ③途中で寝てしまったけどかわいかった おもしろかった ④眠くなると機嫌が悪くなってきた 赤ちゃんは音の出るもの（楽器など）が好き

10月13日 ①しゃべれていたらお話したいです いろんなことをして遊びたいです ②赤ちゃんの睡眠時間はどれくらいなのか、赤ちゃんは家で何をして遊んでいるのか、など色々話したいです ④2歳になるまでにしゃべれることを知りませんでした

12月8日 ①いっしょにしゃべりたい ②いつからしゃべれるようになったかなど ③たくさんしゃべっていて、とてもかわいかったです ④赤ちゃんの成長の様子がとてもよく分かったので、とても勉強になったと思います

Y. Y. さん

3月10日 ①一緒に遊びたい（そうめい君） ②赤ちゃんはいまくらいで、どんなことをするのか どんな言葉をしゃべるのか ③立ってたし、することも前と違っていた 大きくなっていた ④どんなことをしているかを学んだ

5月12日 ①遊びたい ②赤ちゃんがどのように変わったか ③この前ふれあったと

きよりも大きくなっていき、よくしゃべるようになっていて、かわいかった ④成長ぶりが分かった

7月14日 ①いろいろ遊びたい ②どんなことができるようになったか ③いろいろなことができるようになってびっくりした でも、まだ赤ちゃんだから、すぐに眠くなるんだなと思った ④言葉をしゃべっていた 動物のことは何を見ても「ワンワン」と言う きのこを食べるようになっていた

10月13日 ①遊びたい 出来たら少しお話をしたい ②どんなことができるようになったかを聞きたい わからないことを聞きたい ③かわいかった 一緒に遊んで楽しかった ④走ったりできるようになっていた げんこつ山ができていた

12月8日 ①いろいろ遊んだりしたい ②どんなことができるようになったか ③すごく成長していてかわいかった いろいろしゃべれるようになっていた ④毎回同じ子とふれあっているけど、いろいろな面で成長して、すごくかわいかった だから、もっとどんなふう成長していくのか学びたい

N. S. さん

3月10日 ①いっしょに遊びたい ②どんな行動をするようになったか どんな言葉を話すか ③この前より少し大きくなっていく 少し走っていた ④どんなことをするか分かった

5月12日 ①遊びたい ②赤ちゃんのこと ③この前会ったときより成長している ④成長ぶりが分かった

7月14日 ①一緒に楽しく遊びたい ②赤ちゃんのこと ③言葉をしゃべっていた ④言った言葉：まめ→ま たのしい→し ワンワン→ワ ウータン→ウ 米→まん

I. Y. さん

3月10日 ①あそびたい しゃべりたい ②学校のこと・友だちのこと伝えたい ③もう「バイバイ」を言っていたからすごい！ 絵を描くことが好きみたいでかわいい！ ④だんだん言葉を覚えていた もう歯がはえていた 走っていた

C. N. さん

3月10日 ①遊ぶ 赤ちゃんが何をしゃべろうとしているのかを考える ②12月から3月（今日）までに何が変わったのか（⇒どこまで成長したか） ④これまでふれあっていた「あおい」ちゃんがいなかったで「みずき」ちゃんとふれあった 歩けるのでどこでも行ってしまい、追いかけるのがしんどかった けどとても面白かった ④1歳すぎから歩き出したらしい 歩けるので「どこでも行きたい！」と思っていると思う（歩いているときの表情が楽しそうだから）

7月14日 ①5月に来なかったで、どれだけ変わったかを見てみたい できる遊びが増えたと思う ②いろいろ、特に成長の過程のこと ③みずき君が4か月前よりも力が強くなってびっくりした でも、いい事・悪い事がまだ分からないから人をたたいたりしていた ④やっぱり「教育する」ということをしないと悪い人になりそう 今く

らいから、いろんな事を教えていく時期なのかなあと思った

10月13日 ①遊びたい ②いろんなこと(思いつきで) ③短いけど一緒に会話ができて、超うれしかった ピアノをすごく気に入って上手に弾いていた ④やっぱり人は成長するね

12月8日 ①今日作ったプレゼントで遊びたい ②成長したなあとと思うこととか… ③よくしゃべっていたし、なんでも最初は興味を持つから、一緒にいて楽しかった ④泣くときの理由は、くやしいとか思い通りにいかないときとか、たくさんある

K. S. さん

3月10日 ①赤ちゃんに飲み物をあげる 一緒に遊ぶ かんたんな手遊びをしてみる ②最近何が出来るようになったか ③かわいかった できることがいっぱいあってすごかった ④赤ちゃんは自分の好きなこと&好きな所でしか遊ばない

7月14日 ①絵を書いて遊ぶ だっこして遊ぶ おもちゃで遊ぶ 手遊びをする ②今までできるようになったこと いつごろ立てるようになったか ③追いかけると「にこっ」と笑う ④新しいことに興味を示す(同じことにはすぐあきる)

N. H. さん

3月10日 ①一緒に、遊んでみたい・歩いてみたい・しゃべってみたい ②1歳3か月になってどう変わったかを聞きたい ③ちゃんとした言葉ではないけれどしゃべっていて驚いた もう歩けるようになっていた 力もすごく強くなっていた ④部屋のなかのものをあらす もう靴をはいて歩いている

7月14日 ①いっしょに歩いてみたい いっしょにしゃべってみたい ②赤ちゃんは初めに何をしゃべるのか ③赤ちゃんは元気いっぱいだと思った ④何も言わなくても、行動でどうしたいか・何をしたいかが分かりました

F. Y. さん

7月14日 ①赤ちゃんとおもちゃで遊ぶ 赤ちゃんをだっこする ②赤ちゃんの好きな遊び・好きな食べ物 赤ちゃんの性格 ③かわいかった いろんなことに興味を持っていた ④赤ちゃんは音が出るものが好きみたいで、ピアノのところに行っていた

K. A. さん

10月13日(初参加) ①遊びたい ②その人の子どものことをいっぱい聞く ③初めてで、何をするかよくわからなかったけれど、赤ちゃん?と遊べて楽しかった ④思っていたよりすごくしゃべってくれたりして、かわいかった

T. A. さん

12月8日 ①作ったプレゼントと一緒に遊びたい ②大きくなったとか、どんなことができるようになったのかとか ③ものすごく大きくなっていて、すごかった ④赤ちゃんの夜泣き 夜泣きするのは、音とか、お母さんがいないと思った時で、もしもの時の危険信号

(4) 協力者・関係者に関する結果と考察

<協力者の内訳と出席率の推移>

17組の参加者のうち、1組は双子であったため、0歳児の総計は18名である。1回目(2007年5月)から7回目(2007年12月)までの出席者数・出席率を、母親と父親とを別々に算出したところ、以下のような結果を得た。

1回目(2007年5月)	母親 13名	76.5%	父親 3名	17.6%
2回目(2007年6月)	母親 16名	94.1%	父親 9名	52.9%
3回目(2007年7月)	母親 9名	52.9%	父親 5名	29.4%
4回目(2007年9月)	母親 14名	82.4%	父親 4名	23.5%
5回目(2007年10月)	母親 11名	64.7%	父親 6名	35.3%
6回目(2007年11月)	母親 14名	82.4%	父親 6名	35.3%
7回目(2007年12月)	母親 13名	76.5%	父親 7名	41.2%

父親と赤ちゃんだけという組み合わせの出席は皆無であったので、母親の出席率が事実上は家族全体の出席率に相当する。母親(=家族全体)の出席率は、50%台から90%台と回によってばらつきがあるが、この理由は不明である。しかし、出席率が回を重ねるごとに減少しているわけではないことから、本セミナーの魅力(質)が一定の水準にあったことが推測できる。また、父親の参加率も約20%から約50%とばらつきが見られた。ここには記載していないが、出席データを詳細に見ると、同じ父親が繰り返し参加している。したがって、父親の参加を促進するためには、父親自身が一度でもセミナーに参加し、その雰囲気を実感することが必要条件であるといえよう。

<協力者へのアンケート結果>

第1回(5月12日)テーマ:赤ちゃんの生活空間と心身の発達

父親について(N=2)

<セミナーは知りたい内容だったか> はい:2人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい:2人

<どのような点が役に立ちそうか> 常に赤ちゃんの目線で接するよう心がける/未記入:1人

<セミナー内容への質問や疑問点> 未記入:2人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 外の光をまぶしがるのですが、特に問題はな
いか/未記入:1人

<中学生とのふれあいについて> 未記入:2人

母親について(N=13)

<セミナーは知りたい内容だったか> はい:11人/いいえ:1人/未記入:1人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい:13人

<どのような点が役に立ちそうか> いろんな人と交流できる。今まで気づかなかったことを教えてもらえる、同じ月齢の子どもの様子を知ることができる。悩みを育児書以外

で相談できる、多くの人に抱いてもらえる／うつぶせ遊びの必要性／うつぶせ遊びの重要性や、朝着替えるのが良いことなど／うつぶせ遊びが手足の発達や姿勢の発達に重要ということは知らなかった、もっと取り入れたいと思った。他にも、パジャマのことや離乳食のことが参考になった／同じ月齢の赤ちゃんとは毎月会うことで、いろいろな情報交換も出来そうですし、困ったことなどがあっても気軽に相談出来そうな点です／赤ちゃんの目線 うつぶせになっているとき同じ視線で話しかけること／同じ月齢のお友達ができる／先輩から教えてもらうことで、すべて勉強になりました。野菜スープも何口しか飲まず、嫌がって不安でしたが、ゆっくり急がずにあげていこうと思いました／赤ちゃんとの関わりを知り、自分の関わりを見直し、もっともっと今以上に積極的にかかわっていこうと感心しました／声かけをする、(おもちゃの) 引っ張りあっこ／今まで何となくしていた声かけなどが、子どもの発達に大切であることが分かった／仕事をしているので、普段同じ年の子やお母さん仲間とかかわることがないので、とてもよい機会でした／赤ちゃんとの接し方、うつぶせで遊ぶことの意味

<セミナー内容への質問や疑問点> うつぶせにするとすぐに吐き戻すので、心配になってやめてしまうのですが／朝7時ごろに起きてもまた昼ごろまで寝るリズムになっているので、午前中起こして昼寝に変えていったほうが良いことがありますか／食物アレルギーがあり、これからがとても不安です／未記入：10人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 仙痛、夜泣き対策／髪の毛のはえ方／テレビは見せても大丈夫ですか／赤ちゃんの寝ぐずりのとき、どうしたら良いか／本などでは学べない些細なこと おばあちゃんの知恵など／離乳食のすすめかた／いろいろな人に遊んでもらえてご機嫌でした／未記入：7人

<中学生とのふれあいについて> 抱いてもらおうと赤ちゃんも喜ぶし、親も嬉しい／赤ちゃんになれている子だったので、いっぱい遊んでくれた／非常に良い機会だと思う。初めてなので、いろいろ経験してもらいたかったが、あまり何もさせてあげられず残念。次回はいろいろ話しかけてみようと思う／途中で授乳になってしまった。タイミングが悪くて残念です／今回は子どもが泣いてしまいましたが、中学生のお姉さんたちと会えるのはとても良いことだと思います／赤ちゃんがぐずっていて、あまり話せなかった／とてもよいと思います。いのちの大切さ、自分も(中学生)両親に大切に育てられたと感じるのではないかと私は思います／子どもがぐずってしまい、あまりお話できずに残念でした／にこにこ抱いてくださる中学生の方で、娘も少しの間、泣かずに抱かれていました。いろいろな意味で刺激になります／思ったよりも子どもの扱いになれていたもので、不安なく預けられた／何をすればいいか、少しとまどった／未記入：1人

第2回(6月9日) テーマ：視界の広がり／うつぶせになって遊ぶ

父親について (N=5)

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：4人／未記入：1人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：5人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 赤ちゃんとの遊びかた、同じ目線で一緒に過ごすこと、声に出して言ってやること／赤ちゃんが大人の行動をどう感じるかわかった／テレビについて、おもちゃについて、体を使った遊び方／具体的な遊び方や今後につながる成長の全段階の説明（TVやCDの音や視界の話しなど）／未記入：1人

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ 未記入：5名

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 病気のこと／夏の過ごし方（温度管理等）／未記入：3人

＜中学生とのふれあいについて＞ いろいろと勉強していてえらいと思った。中学生にとっても良いきっかけだと思う／遠慮しているのか、あまり積極的に抱っこしてくれなくて残念だった／子どもが人見知りらしきことを始めて、泣いてばかりだったので申し訳ない／寝てしまった。後半は機嫌が悪くなったり寝たりしていた／中学生の子は少し緊張していたのか、最初は恐る恐るといった感じでしたが、一緒におもちゃで遊ぶうち、赤ちゃんも中学生の子も笑顔になってきてとてもよかった

母親について (N=15)

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：14人／未記入：1人

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：15人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ ものを工夫して遊ぶことが大切だと感じた。子どもの目線になることの大切さも確認できた／目の前からいなくなることについて、私自身はそんな重要に考えていなかったが、赤ちゃんにとっては大きなことだと知りました。ひと声でも赤ちゃんが安心してくれるなら心がけたい／赤ちゃんに渡すのはいつもフワフワしたタオルを渡していたが、今回はあえて、ごわごわしたものを渡してみたい。四角いおもちゃは確かにないかもしれないので、家のなかで四角い物を探して見ます／遊び方／今の時期は、あれこれおもちゃを与えるよりも、お父さんお母さんとの触れ合いが大事という点を参考にしたいと思いました／赤ちゃんには、泣きの理由（飽きたなど）いろいろあること／遊びのレパトリーが増えたので、また試してみようと思う／遊びのことをいろいろと教えてもらえたのが良かった。ベビーマッサージのやり方／赤ちゃんとのふれあいとおもちゃ遊び／目の前からはなれるときに声をかける、ハイハイにつなげる働きかけ／遊び方について、午前中の方が赤ちゃんも元気なので、家事を後回しにして遊んであげる方がいいと初めて知った／おもちゃについて、赤ちゃんの体を使った遊び／ベビーマッサージ、オムツをゆっくり替えると良い、ついでにお尻をくるくるなでる。お父さんお母さんの声かけが重要／気づかなかった点や素朴な疑問がお話のなかに盛り込まれていました。今後の遊び方や離乳食へうつるときに役立てたいです／未記入：1人

＜セミナー内容への質問や疑問点＞ 離乳食、舌を出すのは嫌なのかわからない／語りかけが少ないと、子どもがおとなしくなることはありますか 一人遊びをしているときも声をかけた方が良いでしょうか／少し離れた場所から話しかけると、すごく微笑んでく

れるが、抱っここのときは目をそらして不機嫌ばいなのですがなぜでしょう／未記入：12人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 歯のはえ方、歯質、歯の色など、歯の成長について／離乳食の進み具合や量のこと／個人的なことだが、牛乳アレルギーがあり湿疹もある。離乳食のすすめ方や汗をかく季節の肌のケアなどを教えてください／お風呂のとき、耳に水が少し入ってしまっても大丈夫かどうか。首のくびれが真っ赤になってあれているので、何か対処法があるか／人見知りについて、成長の過程では時期的にあるということは分かるが、大きくなっても人見知りしないようにしたいが、何か気をつけることなどがあれば／離乳食のことについて知りたい／赤ちゃんの後追いなど、ハイハイについて／やはり離乳食のことについて知りたいです／頭の形、寝方は左向きが好きで、同じ方向ばかりむいて寝ます。いろいろと高さをつけて左にむかせようと思いますが、すごい力で反対に戻ってしまいます。またよくなるのでしょうか／体温と服の調整、散歩に1日2回、2時間程度出ているが多すぎないか／発達に応じたあやしかた、コミュニケーションの取り方、おおらかな正確になるにはどう接すればよいかなど／未記入：4人

<中学生とのふれあいについて> 会の最初にふれあいの時間を持つと、赤ちゃんの機嫌が悪くなくて良いのでは 泣いていると中学生も気を使うし、親も悪いなあという気持ちになる／せっかく来てくれたのに寝てしまっていてごめんなさい。若い世代の犯罪が多いですが、あんなに赤ちゃんを大切に思ってくれている中学生がいると安心します／3歳になる弟がいるということで、楽しくお話ができた／中学生に抱っこしてもらっただけですが、中学生から特に質問などもなく、役に立っているか少し心配です／すぐいなくなってしまったので、あとはどう接していいかわからない／最初はうちの子も寝ていたこともあって、交流の場を持てるかどうか心配でしたが、何とかできて良かったです／寝ていて、残念でした／またぐずってしまいましたが、少しだけ抱っこもしてもらってお話もできました／前回より和やかな感じで赤ちゃんの手や足をさわって見ている／ご機嫌が悪く、あまり話ができませんでした／少し遠慮がちに接してくれたので、来月はもっと抱っこしてもらおうと思います／未記入：4人

第3回（7月14日）テーマ：ひと見知り／睡眠と夜泣き

父親について（N=3）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：2人／未記入1人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：3人

<どのような点が役に立ちそうか> 人見知り真っ最中で、「人見知り」ということについて理解できて安心した／夜泣きのこと（と呼んでいいものか、お風呂も遅いので）教えてくださいありがたかった 具体的には、「この段階の次にはこう言う動きがある」といったお話は、無意識にやっていたことの裏づけをしてもらえて嬉しく思う／人見知りについて

<セミナー内容への質問や疑問点> 抱っこヒモを使って外出する時、子どもも進行方向をむいているので、大人の目線になり、このことが、人見知りが少なくなることにつな

がりますか／未記入：2人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 具体的に「このような遊びをしてあげて…」という話は参考になりますし、自分たちのやる方で良かったんだという自信にもつながるので、これからもよろしくをお願いします／未記入：2人

＜中学生とのふれあいについて＞ 息子も喜んでいて／まだ人見知りをしていないと思っていたが、今日していることが分かった／未記入：1人

母親について (N=8)

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：8人

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：8人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 最近夜中によく起きるようになったので、人見知り、場所見しりと夜泣きのことを知り、教えていただいたこと／人見知りについて、どう対応していくか、子どもの行動に対して声をかけることをしていきたいと思った／人見知りのときの対応について／おもちゃを左右に差し出すことなど／夜泣きの原因について教えてもらったこと、また目がはっきり覚めていなかったら、話しかけるのではなく、ウンウンと声をかけるだけで良いことなど／上の子の感受性が強く、かなりのマイペースで、良いこととは分かっているながらも悩んだりすることもあったが、今日の話聞いて「よい個性」と再認識して、なんだか胸のつかえが取れました／発達の段階で、親が手助けしてやるときと見守るときのかかわり方がわかった／人見知りの不安がなくなった／人見知りが現在進行形なので、これから「人見知りすること」に対して少し余裕が持てそうです

＜セミナー内容への質問や疑問点＞ 未記入：8人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 6カ月になってすぐ歯がはえはじめたが、早くはえると虫歯になりやすいというのは本当か／早期の幼児教育は効果あるのですか／月齢によって、気をつけること／フットシューズを用意するタイミング、選び方／離乳食の好き嫌い、甘いものの与え方、自分の欲求が満たされないとき、高い声で叫ぶが、外出先などでは、どのように対応していけばいいのか（なだめ方、叱り方）／未記入=3人

＜中学生とのふれあいについて＞ 本を読んでもらったり、ボール遊びを一緒にしてもらったり楽しんでいた／人見知りをしたけど、その時期がきたんだということを実感した／自分たちが中学生と話しをする機会がないので、新鮮です／前よりも個性が強く出て、動きも活発になっている気がするので、中学生のほうが驚いているように感じた／どうい話をしてあげたら良いのでしょうか／人見知りをして大きな声で泣いたので、びっくりされたかしら…と心配ですが、楽しかったです／未記入：2人

第4回 (9月8日) テーマ：あと追い (目の前のことと向こう側のこと)

父親について (N=2)

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：2名

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞はい：2名

＜どのような点が役に立ちそうか＞ おもちゃ探しについて／おもちゃを追いかけたり探したりがはじまっているので、反応や表上の裏にどんな意味が隠れているのか知ることができた

＜セミナー内容への質問や疑問点＞ 未記入：2人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 子どもどうしや大人が顔を近づけると、相手の目の周りをさわることが多いので心配です／未記入：1人

＜中学生とのふれあいについて＞ 良かったです。「いないいないばあ」はあまりうまくいきませんでした、抱っこしてもらったり遊んだりしたことが嬉しかったようです／未記入：1人

母親について (N=14)

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：13名／未記入：1名

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：13名／未記入：1名

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 後追いはまだしていないが、その対応を聞いてよかった／後追いについての知識や夜泣きについて／牛乳パックを使った遊び／今の状況が発達の通過点だと知ることができたので、ゆったりとかまえられそう／後追いで家事はオンブしてこなすという時期ですが、先生の話の聞くと赤ちゃんの気持ちが良くわかり、しんどいなあーと思っていたことも楽しく感じられそうです／三つのつながり（三項関係）について／三つのつながり（三項関係）について／今までものを隠したりして遊ぶことがワンパターンになっていたが、いろいろな方法やあり方があることを知った／後追いについて／後追いや夜中に目を覚ますことについて／月齢にあった遊び方が学べる点／物の認識や発達を促していくことについて／未記入：2人

＜セミナーへの内容で質問や疑問点＞ 夜泣きの時に授乳すると、虫歯の原因になるとか、なかなか夜泣きがなおらないと聞いたが、授乳を続けても大丈夫か／後追いがいない赤ちゃんもいるのでしょうか？ない子でも問題なく成長するのでしょうか／未記入：12人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 離乳食について／離乳食を一人で食べさせるのは、いつからしたらよいか／離乳食の進め方について／子どもの感情が理解できない時は、どのように対処すれば良いのでしょうか／心の発達について／遊びの変化（成長するにつれて、興味を持つ遊びが変わってきた）／赤ちゃんの睡眠について（昼寝のこと）／秋冬の服の着せ方／他の子どもとの遊び方やかかわり方について／ハイハイで、足のつめがどんどん削れて困っている。上の子が赤ちゃんがえりしている（物を口に入れたり、赤ちゃん言葉を使ったりなど）／未記入：4人

＜中学生とのふれあいについて＞ものを隠すということは、理解しているようだった。家でも試してみたい／おもちゃ探しや「いないいないばあ」は大好きで、楽しんでいました／中学生の子がとても赤ちゃんの扱いが上手で驚きました。聞くと、託児所に通っていたことがあり、自分より小さいこの面倒を見ていたようで、やはりこういう経験は大事だなあと思いました／日頃、こういう機会はないので良いと思う／相変わらず人見知

りをしていて、中学生と接する機会が少なくなっていました／おもちゃを隠すゲームは、上手いいったかどうか分からないけど楽しかった／人見知りも少し落ちついて遊ぶことができ良かった／すべての物に興味が無くなったら、次に行こうという感じです／子どもの機嫌が悪く、実験にならずに申し訳なかった／未記入：5人

第5回（10月13日）テーマ：赤ちゃんの好奇心と探究心

父親について（N=3）

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：3人

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：3人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 離乳食を手づかみし始めたので、どう対応すれば良いかなど／子どもの行動に対して「だめよ」に変わる言葉を使う／子どもの行動に対する反応や対応が参考になった

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ 未記入：3人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 寝ぞうが悪く、これからの季節に布団を蹴飛ばすことが心配／未記入：2人

＜中学生とのふれあいについて＞ ふれあいのなかに実験を入れることで、中学生も積極的に参加してくれて良かった。面白かったです／未記入：2人

母親について（N=11）

＜セミナーは知りたい内容だったか＞ はい：10人／未記入：1人

＜セミナーの内容は今後役にたちそうか＞ はい：11人

＜どのような点が役に立ちそうか＞ 手でつかんで、つかんだ物をつぶすことも大事だということ（力の加減を知る）／「ダメ」に変わる言葉を考えるということが、目からうろこでした／いたずらへの対応の仕方／ダメという言葉は使わない（どうしても、使わなければならない時だけ使う）／物への興味が増えてきて、さわる動作にダメを使いたくなくなることが多くなりました。／今日の話聞いてできるだけ代用の言葉を使おうと改めて感じました／物を入れ物に入れたり、言葉が出だしたりして、いろいろなことができる時期になっていることを知りよかった／「ダメ」という言葉を連発していたので、気をつけたい／「ダメよ」の変わりになる言葉を探すことに悩んでいたのが参考になりました／つい、いけないことをしていると、「ダメ」という言葉が出てしまうが、それに変わるいろいろな言葉があるということを知った／未記入：1人

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ 最近気に入らないことがあると、「キーン」と大きな声を上げるのですが、もう少ししたら落ちついてくれるのでしょうか／思い通りにならないことがあると、すぐに泣き叫びます。なんでも思い通りになると理解しているようで、他の子よりそれが強いと思う。甘やかして育てているのか心配です／未記入：9人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ いろいろなものを噛むのを何とかしたい／夜更かしになって、寝かしつけようとしても寝てくれないので、どうすればいいか。ティッシュをちぎって食べる遊びをするが、機嫌よく遊んでいるのでどう対応したらよいか

／卒乳について／離乳食について／まだまだ先のことかなと思いつつ、断乳、卒乳のことが気になり始めました／離乳食を嘔まずに飲み込んだり、固い物や大きい物を嫌がって食べなかったりする。15分ぐらいできりあげると良いということも聞くが、何分ぐらいが良いのか／ご飯以外のものをほとんど食べたがらないので、栄養が偏らないか心配です／離乳食について／テレビに張り付くことについて／未記入：2人

<中学生とのふれあいについて> 中学生を相手につかまり立ちやつたい歩きを楽しんでいた／いつも人見知りをしていて、あまりふれあいに参加できなくてごめんなさい／おなかですいていてのか、機嫌が悪くあまり遊べなかったのも、中学生に悪いことをした／今日は機嫌が良くて、実験に協力ができてひと安心です／立ちにも、成長によっていろいろな立ち方があるのが分かった／やっとなんか見知りも落ちついて、遊べるようになったのでとてもよかったです／小グループに分かれるより、今日のように全体で楽しめるテーマの方が良かったです／中学生の思っているようになかなかできず、動き回っていたように思う／未記入：3人

第6回（11月10日）テーマ：遊びのひろがり

父親について（N=2）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：2人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：2人

<どのような点が役に立ちそうか> テレビを見ることについて トレーを使った遊びについて／つかまり立ちから始まって、遊びの頻度や内容がだいぶひろがってきたこと、またテレビについては今日あらためて考えさせられた

<セミナーの内容への質問や疑問点> 未記入：2人

<これから知りたいこと、学びたいこと> 保育所に行くようになった時の子どもとの接し方／未記入：1人

<中学生とのふれあいについて> いつもは眠っていることが多かったのですが、きょうは起きていられて良かったです。あまり外へと外へと行動が広がらずに、お母さんにべったりが多いのが少し心配です／未記入：1人

母親について（N=13）

<セミナーは知りたい内容だったか> はい：10人／未記入：3人

<セミナーの内容は今後役にたちそうか> はい：13人

<どのような点が役に立ちそうか> テレビについて（見せ方）の注意と安全に関すること／物に対するとらえ方が子どもと大人とは違うこと／離乳食やミルクの与え方について、なかなか嘔んで食べてくれないので、やわらかいものばかりをまだ食べさせていたので心配でした／遊び方やメディアとのかかわりについて、やはり気をつけないといけないと思った／日々変化する子どもの様子（発達）にどう対応すればよいのか良くわかった。食べること、遊ぶことについても／どんな遊びをしてあげたら良いか、勉強になりました／以前はテレビを見せていなかったが、反応するようになってからは「少しぐ

らいは」とはじまり、用事をする時も見せるようになっていたので今後は気をつけたい
／子どもとテレビとの関係について 離乳食のつかみ食べなどもいろんな刺激につなが
って行って、悪いことではないということ聞き気持ちが楽になった／赤ちゃんの安全
について、もういちど家の中を見直すきっかけになった／食事の量や回数に毎日それほ
どこだわらなくてもよいということ／離乳食のことについて／離乳食の手づかみ食べや
スプーンを使う時期について 積み木遊びについて／未記入：1人

＜セミナーの内容への質問や疑問点＞ つかみ食べまで、まだいきませんがニギニギだけ
しています。また、スプーンを持たせていますが、それを噛むので、ご飯があげられず、
無理やり取ってしまうのですが、よくないですね。いつまでつきあっていたら良いので
しょうか／未記入：12人

＜これから知りたいこと、学びたいこと＞ 離乳食から幼児食への移行 ひと（特に母・
父）の感情や環境の変化が同影響するか どんな遊びがあるのかなど／赤ちゃんのもの
まねについて（あまりしないので）／未記入：11人

＜中学生とのふれあいについて＞ いつも寝ていることが多いが、今日のはじめてお姉さん
に遊んでもらった／ボール投げ遊びを一緒にして遊んでもらって楽しそうだった／だい
ふ一緒に遊んでもらうことができた／皆に遊んでもらって楽しそうです。最近屈伸運
動が好きで、支える大人が疲れてしまうのですが、今日は皆が交代しながら良く遊んで
くれました／ぐずったり寝たりして、あまりふれあえずに残念だった／今回も人見知り
していました／最初の頃はあまり興味を示さなかったが、だんだん中学生のお姉さんに
遊んでもらえることを喜ぶようになってきてよかった／未記入：6人

第7回（12月8日）テーマ：幼児期の生活に向けて

父親について（N=4）

＜セミナーを受けて子どもへの接しかた・子育てについての考えの変化＞ 始めての子育
てで、その月齢に合わせた接し方ができた／本や人づての話よりも、見てふれていくな
かで、分かっていくことは多いと思いました／その子なりの育ちがあるんだというこ
を再確認しました／子どもの目線で接すること

＜セミナーを受けてあなた自身の変化＞ 同月齢の子ども達を通して、他の親御さんの子
どもへの接し方、それぞれの子どもの違いについて見ることで、あせりや緊張が
ほぐれました／これから、こういう成長の変化があるんだということを知り心構えがで
きるようになりました／なかなか守れないけど、ダメとしないこと／未記入：1人

＜後輩パパ・ママに、子育て情報を伝えるとしたらどのようなことを伝えたいか＞ その
子その子によって、成長の進度が違うということ／セミナーは父親から見ても、得る物
はとても多かった／その子なりの成長を楽しみながら子育てしてください／体験談

＜赤ちゃんと中学生のふれあいについて、ご感想・お気づきの点など＞ 時間的に子ども
が眠い時で、あまりふれあうことができなかった／中学生って、子どもと大人の間で
下に年のはなれた弟や妹がいる子などは、自分よりもあやすのが上手で、見ていて楽し

かった／結局、いつも寝ている時間にあってしまい、せっかくの機会を申し訳なく思っています／親自身が中学生とどう接していいか分からなかった

<子どものこと・子育てのこと・家庭生活など、いま気になっている・困っていること>
離乳食をあまり食べないこと／夜泣きが最近ひどいので、どうしたら良いでしょうか／
未記入：2人

<セミナー／ふれあい体験の運営（受付・連絡・対応・セッティングなど）について>

いつも丁寧で親切な対応と入念な準備をありがとうございました／アットホームで良かったです／子どもの声でセミナーの内容が聞こえないことがあった。スピーカーの数を増やしてほしい／未記入：1人

<その他、自由記述> 運良く12月生まれでセミナーに参加できたことがわかって良かった／約1年間、ありがとうございました／月齢に合わせてセミナーを受けられるので、すぐにつかえる情報を得られるので良かった／未記入：1人

母親について (N=13)

<セミナーを受けて子どもへの接しかた・子育てについての考えの変化> かなり見守る姿勢をすることが多くなった／赤ちゃんに声をかける、ということ意識するようになった／インターネットでしか情報が得られにくい中で、いい勉強になった。特にいろいろな子育てのやり方が言われていて、どれにしたらよいか迷う時にとっても役に立った／考えの変化というのはあまりないが、すべてが初めてのことで教えていただいたことを参考にしながら子育てをしていっています／やっちはいけないことだと思っていたことが、実は子どもにとっては良かったということを知り、いろいろ模索しているなかで解決策を示してもらえるので、迷うことが少なくなった／子どもの行動や泣きにも意味があることを知りかわりに余裕が出てきた／子どもの変化を落ちついて見守ることができた／初めてで何も分からずに不安でしたが、セミナーに参加して先生や同じお母さんたちの話を聞いて気分が軽くなりました／親中心の子育てから、子ども中心の子育てへ。個性を尊重してやることの大切さ「～してはダメ」と言う回数が減った／注意をするとき、遊んでいるとき、いろんな場面でフッと先生の話が頭をよぎり、普段とは一味違う接し方ができるようになったと思います／未記入：2人

<セミナーを受けてあなた自身の変化> 他の子と比べて、できないことがあると気になって仕方なかったが、個別性があるんだと思えることが増えた／毎月成長を見てもらい、質問もできて育児が少し気持ち的にラクになった／大人（自分）にとって都合の悪いこと（子どものいたずら）も、ある程度はがまんして、子どものしたいようにさせてあげよう心がけるようになりました／子どもの行動をみて、これが成長の一つだと確認できるようになった／テレビの見せ方や遊びのことなど、学んだことを実行するようになった／リフレッシュになりました。これは良いことか、悪いことか、曖昧にしていることが多かったが、良いことだったということが多くて、自信につながりました／ひとり目の子どもですが、あまり焦りや不安なく子育てができた／いろいろな行動に、それぞ

れ意味があることを知り、楽しく成長を見守ることができました／育児の悩みも、子どもの発達や心の成長を知ることで、楽に受け止めることができるようになりました／同じ悩みを持つ人がいることを知って、自分ひとりではないと気持ちが楽になった／以前にまして、赤ちゃんや子どもに興味を持てるようになりました／未記入：2人

＜後輩パパ・ママに、子育て情報を伝えるとしたらどのようなことを伝えたいか＞ なるようになる！よそはよそ、うちはうちだと思うと、出来ないことがあっても気にならなくなる／このセミナーにはとても助けられた。月齢にあった話ができたらいいと思う／こうしなきゃ、ああしなきゃ、ととらわれずに余裕を持って子どもを見守ってあげてください／迷ったり悩んだりすることがあっても、誰かに相談することでほとんど解決するということ／細かいことは気にせず楽しんでほしいです／どうしよう、と不安に思っていることは、みんな同じ時期に思っていることであったりするので、話をしたり聞いたりする機会を持つといいと思います／他の子と比べずに、その子の成長を見守ってあげてほしい／積極的にいろんな人と接すると、いろんなモノの見方ができるようになる／あせりは禁物！マイペース&マイベビーペースで。自分に向けても言いたいです／未記入：4人

＜赤ちゃんと中学生のふれあいについて、ご感想・お気づきの点など＞ 慣れるまでの時間が「どうしたら良いか」と空気が重かった／親の手前があるのか、中学生は遠慮していて赤ちゃんと十分に接していないと思う／中学生が何を目的で来ているのかが良くわからず、ただ遊ぶだけで良かったのか、よくわからない。例：こんなことができるか？などの質問をしてくれたら良かった／とてもよい機会であったと思いますが、子どもが恥ずかしがって親に引っ付いてきたりして、どうしようもなく時間をもてあますこともありました／とてもよい機会だと思うが、毎回なんでもできないまま終わってしまうので、なにか遊びやすいように工夫した方がよいかと思う／貴重な経験ができてよかった／私自身が人見知りで、口べたなので、中学生の方が来てくれても、思うように話してあげられず申し訳なかったなあと思う／中学生の方たちはとてもかわいがってくださり、日頃なかなか中学生との接点がないので、貴重な時間が過ごせました／うちの子は、中学生くらいの子どもまで、とても興味を持つようになりました／ふれあいタイムにどうい話を聞いていたのか少し知りたかった。中学生にこちらから話しかけることばかりで、中学生から積極的に何か聞いてくれたり、感想をいってくれたりということが、ほとんどなかったのが少し残念。もっと怖がらずにふれあってほしかった／目をキラキラさせながら、ぎこちない手つきで抱っこするすがたが印象的でした。中にはとても上手にあやす方もいて、大人とは違うあやし方に勉強にもなりました／地域にやさしい子がいることが分かり、とても安心です。しっかりした考えを持っていることも少し分かりました／未記入：1人

＜子どものこと・子育てのこと・家庭生活など、いま気になっている・困っていること＞
4月に出産予定ですが、第2子が生まれたあとの赤ちゃん返りが気になります／いつま

で物を口に入れているのか 公園などにいかせたいけど、まだ立てないのでどのように遊ばせればいいのか／自分の時間がなかなか取れずに疲れやすい／1歳児になると体力も心の発達も見られるようになるんだらうなと思うと、しつけのことが気になる。また、遊びをどう広げてあげるかなど／ご飯をじっとして食べないこと、ムラ食があること／食ベムラがある／日に日に暴れん坊になっていること・叱り方・止め方／近所に子育て仲間がいない／上の子（4歳）のことです。赤ちゃんの頃からかなり甘えたで、いまも「抱っこしてー」と言いますが、下の子もできて、子どもなりにがまんしていることも多いような気がして少し気になります／未記入：4人

<セミナー／ふれあい体験の運営（受付・連絡・対応・セッティングなど）について>

多くのスタッフがお手伝いしてくれて、とても親切／対応はいつも親切にしてもらってありがたかったです／私自身にも（セミナーの場が）すぐ良かったと思いますし、子どもにとっても自由に動ける場だった／未記入：10人

<その他、自由記述> こういう機会があるのは貴重なので、ぜひ続けていってください／成長の仕方がみんなバラバラで面白かったです。これからもセミナーを続けていってください／楽しかったです／両親そろって出られるセミナーは少ないので、父親にとってもとてもよい機会を持ってました。父親からの子どもの接し方なども内容であつたらいいなと思います／1年間本当にありがとうございました。1歳児セミナーも参加したいと思います／8か月間あつという間の楽しい時間でした。本当にありがとうございました／お世話いただいた皆様、ありがとうございました／来年もお会いできるのを楽しみにしています／半年間ありがとうございました／未記入：4人

<関係者（保護者）へのアンケート結果>

ふれあい体験学習が終了したあと、学習者である中学生の保護者を対象に、参加前・参加中・参加後の子どもの様子をたずねる調査をおこなった。2008年2月中旬、少なくとも2回以上ふれあい体験に参加した中学生の家庭（N=14）に、質問紙と2月末までに返送を求める依頼書とを郵送した。3月10日までに返送された8件を集計の対象とした。回収率は57.1%であった。集計結果を以下に示す。

①参加前について

<普段から乳幼児に接する機会> ほとんどない：2 あまりない：2 ときどきある：1 しょっちゅうある：3

<「赤ちゃんふれあい体験学習」に参加したきっかけ・動機> 子ども自身の希望：5 保護者の方の勧め：1 その他（学校で募集があり友人に誘われた）：2

<保護者が「赤ちゃんふれあい体験学習」への参加を承諾した理由（複数回答可）> 赤ちゃんの成長や発達を学んで欲しかった：6 赤ちゃんのあやし方や接し方を学んで欲しかった：1 赤ちゃんとのふれあうことで「いのち」の大切さを体感（実感）して欲しかった：4 赤ちゃんとのふれあうことで、「思いやり」や「やさしい気持ち」を持てるようになって欲しかった：5 将来、子どもが子育てをする時に役立つと思った：2 子どもの

将来の仕事（保育士、幼稚園教諭、医師・看護職など）に役立つと思った：2 その他：1（同年代以外の人と知り合い、話などをしてほしかった）

②参加中について

＜毎回の参加を楽しみにしていたか＞ はい：8

＜赤ちゃんとふれあいの様子を家族に話していたか＞ 毎回、参加する度にしていた：5
ときどきしていた：3

＜赤ちゃんや乳幼児に関する出来事（ニュースなど）に対する関心が高まったか＞ とても高まった：2 やや高まった：5 変わらない：1

＜親戚や知り合いの赤ちゃんや乳幼児に対して、声をかけるとかあやすなど、以前よりも積極的に働きかけるようになったか＞ とても積極的になった：2 やや積極的になった：4 変わらない：2

③終了後（今年に入ってから）について

＜子どもにはどのようなことが身についたか（複数回答可）＞ 赤ちゃんの成長や発達を理解した：8 「いのち」の大切さを体感（実感）できた：3 「思いやり」や「やさしい気持ち」を持てるようになった：3 今回の体験は、将来、子どもが子育てをする時に役立つと思う：1 子どもの将来の仕事（保育士、幼稚園教諭、医師・看護職など）に役立つと思う：2 その他：1（お母さんは大変だったということ、赤ちゃんを大切に育てていることなどを身近に見て感じるようになってきたようだ）

＜このような機会があれば、今後も継続的に参加させたいと思うか＞ はい：8

④ふれあい体験学習全体に関する自由記述

- ・赤ちゃんが大好きなので参加しました。成長・発達の様子を説明していただき、その都度、赤ちゃんとおふれあうことができ、「赤ちゃん」を今までより理解することができました。いとこと接する時も、以前より注意深く観察しながら遊んでいます。ありがとうございました。
- ・初めは中学生に赤ちゃんの成長過程が、理解できるのだろうかと思っていましたが、月を追うごとに成長していく赤ちゃんたちが、とても興味深く感じられたようで、家でも自分の小さな頃の様子を聞いてきたり、バスなどで赤ちゃんを見ると「かわいいね」などと言ったり、以前と違った反応でした。将来、子どもを持つかどうかはわかりませんが、貴重な体験だったと思います。色々お話していただきました皆さま、お母さま方、ありがとうございました。
- ・自分自身に弟ができたことが、赤ちゃんに興味を持つ大きなきっかけだったようですが、「赤ちゃんふれあい体験学習」に参加させていただいて、他の赤ちゃんとお接したり、赤ちゃんの成長などについてお話を聞いたりすることで、小さな子どもさんに対する興味がさらに深くなり、将来の夢を決める大きなきっかけになったようです。ありがとうございました。
- ・娘は、将来、保育関係の仕事をするのが夢で、「トライやるウィーク」も幼稚園へ行き、

今回の体験学習も毎回とても楽しそうに参加していました。また、機会があれば、参加したいと思います。

2006年度のプロジェクト（Ⅱ）で「ふれあい体験学習」に参加した小学生が、2007年度も当時0歳代だった赤ちゃんと同窓会のような位置づけで5回ふれあえる機会を設けた。このうち2回以上参加した小学生の家庭（N=10）に、アンケート用紙と2月末までに返送を求める協力の依頼書とを郵送した。3月10日までに返送された4件を集計の対象とした。回収率は40.0%であった。集計結果を以下に示す。

①参加前について

＜普段から乳幼児に接する機会＞ ほとんどない：3 あまりない：1

＜「赤ちゃんふれあい体験学習」に参加したきっかけ・動機＞ 子ども自身の希望：3 保護者の方の勧め：1 学校の先生の勧め：0 その他：2

＜保護者が「赤ちゃんふれあい体験学習」への参加を承諾した理由（複数回答可）＞ 赤ちゃんの成長や発達を学んで欲しかった：2 赤ちゃんのあやし方や接し方を学んで欲しかった：3 赤ちゃんとのふれあうことで「いのち」の大切さを体感（実感）して欲しかった：1 赤ちゃんとのふれあうことで、「思いやり」や「やさしい気持ち」を持てるようになって欲しかった：1 将来、子どもが子育てをする時に役立つと思った：1 子どもの将来の仕事（保育士、幼稚園教諭、医師・看護職など）に役立つと思った：2 その他：2（子ども自身が赤ちゃんだった頃を想像してほしかったから／私が保育士をしているからか、小さい子どもさんに興味を示していた このような学習の機会を頂き、大変嬉しく思っている）

②参加中について

＜毎回の参加を楽しみにしていたか＞ はい：4

＜赤ちゃんとのふれあいの様子を家族に話していたか＞ 毎回、参加する度にしていた：4

＜赤ちゃんや乳幼児に関する出来事（ニュースなど）に対する関心が高まったか＞ とても高まった：1 やや高まった：3

＜親戚や知り合いの赤ちゃんや乳幼児に対して、声をかけるとかあやすなど、以前よりも積極的に働きかけるようになったか＞ とても積極的になった：1 やや積極的になった：2 変わらない：1

③終了後（今年に入ってから）について

＜子どもにはどのようなことが身についたか（複数回答可）＞ 赤ちゃんの成長や発達を理解した：2 赤ちゃんのあやし方や接し方がうまくなった：2 「いのち」の大切さを体感（実感）できた：2 「思いやり」や「やさしい気持ち」を持てるようになった：2 今回の体験は、将来、子どもが子育てをする時に役立つと思う：3 子どもの将来の仕事（保育士、幼稚園教諭、医師・看護職など）に役立つと思う：2

＜このような機会があれば、今後も継続的に参加させたいと思うか＞ はい：4

④ふれあい体験学習全体に関する自由記述

- ・なかなか赤ちゃんとふれあう機会がないので、またこのような体験学習を企画していただいてありがたいです。
- ・今年度は、日程的に都合がつかず、欠席ばかりで残念でした。娘は楽しみにしていたので、できれば参加させたかったです。一昨年、体験学習に参加させていただいて感謝しております。親子とも赤ちゃんとふれあい和やかな時を過ごすことができました。
- ・私事ながら、3月末に転居することになりました。お世話になり有難うございました。
- ・昨年に続き今回もお世話なり有難うございました。娘にとって赤ちゃんの成長はもとより、赤ちゃんのお母様とも接することができ、色々な年齢の方々とふれあえて本当に良い経験でした。家で赤ちゃんの話をする時に「あなたは～だったよ」と娘が赤ちゃんであった時の事もたくさん話題になり、良い事だらけの学習でした。今後は、部活動などで忙しくなるでしょうが、なるべく参加したいと思いますので、よろしく願いいたします。

(4)まとめ

本プロジェクトの目的は、「ルーツ・オブ・エンパシー」という子どもの共感性を高めるカナダの実践をモデルとし、「中学生が長期的・継続的に赤ちゃんとふれあう」ことを通して、「赤ちゃんの成長過程を理解する」とともに「自分の親・家族や自分が親になることに対する肯定的な態度を身につける」ことであった。2006年5月から同年12月まで毎月第2土曜日・計8回、小学4～5年生と0歳児とがふれあう体験的学習を神戸大学大学院人間発達環境学研究所・ヒューマンコミュニティ創成研究センターのサテライト施設「のびやかスペース あいち」でおこなった。この目的が達成されたかどうかを、体験直前（プレテスト）と体験直後（8か月後のポストテスト）の調査データを縦断的に比較した。また、対照群として中学1年生女子24名を対象に同様の質問紙調査をおこない、本プロジェクトの参加者である中学生（実験群）のデータと比較した。さらに、2006年度に0歳児とふれあった小学生がさらに2007年度に当時0歳であった幼児とふれあう機会を設けたので、これら小学生が回答した質問紙と2006年度のデータとの比較もおこなった。その結果、主に次のような結果と結論が得られた。

1. 出席率は、7回中4回は80%を超えていた。しかし、夏休み明けの9月は50%であり、必ずしも出席率が高いとは言いきれない。しかし、休日における現代中学生の多様な活動や多忙さを考えると、この率は決して低い数値とは言えず、このプロジェクトが中学生にとって一定の魅力をもった体験であったと判断できる。
2. 実験群のうち「赤ちゃんを見たことがある」者、「赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたことがある」者の比率は高く、これは対照群と同じ傾向であった。一方、実験群において「赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたい」者は100.0%であったのに対し、対照群のなかで「赤ちゃんにふれたり抱っこしたりしたい」者は58.3%にすぎなかった。これは、

これから実際にふれあうことが予定されている場合と、そうでない場合の違いが明確に現れた結果といえよう。また、実験群の中学生は自発的に参加を申し出たため、このプロジェクトに対する期待が非常に大きかったこともうかがえる。

3. 「自分の家族に対するイメージ」の一人あたりの平均記述数は、プレテストで 1.9、ポストテストで 2.4 であった。「自分の親に対するイメージ」の一人あたりの平均記述数は、プレテストで 1.4、ポストテストで 2.3 であった。「自分が親になることに対するイメージ」の一人あたりの平均記述数は、プレテストで 1.4、ポストテストで 2.0 であった。量的に見ると、いずれのイメージについても、その記述数は、8 か月間のふれあい体験によって増加したと言えよう。対照群の結果を見ると、「自分の家族に対するイメージ」の平均が 2.5、「自分の親に対するイメージの平均が 2.1、「自分が親になることに対するイメージが 1.8 となっており、実験群のポストテストの結果と比較すると、それほど大きな差があるとは言えない。
4. 実験群と対照群の「自分の家族、自分の親、自分が親になること」に対するイメージを内容的（質的）に比較すると、自分の親に対してネガティブなイメージを持つ者が対照群に多い点が特徴的である。
5. 「赤ちゃんの発達の理解」に関する平均記述数を分析すると、12 項目中 11 項目において、プレテストからポストテストにかけて増加していた。この実験群のポストテストの平均記述数と対照群のそれとを比較すると、12 項目中 6 項目は実験群の平均値のほうが高く、3 項目は両群が同じ平均値であり、残りの 3 項目は対照群の平均値のほうが高くなっている。全体的に見れば、長期のふれあい体験が赤ちゃんの発達の理解にある程度効果的であることがこの結果から推測できる。記述の内容に関しては、対照群における一部の回答に不誠実で非共感的なものが見られたが、同じ対照群であっても養護性の高い回答も見られた。対照群と比較すると、実験群のほうに、赤ちゃんの感情に共感する回答・赤ちゃんの立場にたった回答・赤ちゃんに対応しようとする回答など、現実のふれあい体験が反映したと思われる記述が多く見られた。
6. 「共感性」は、「感情的暖かさ」「感情的冷淡さ」「感情的被影響性」の 3 つの下位尺度から構成されていた。プレテストにおける実験群の各尺度得点は、全国的な平均値に比べて「感情的暖かさ」と「感情的被影響性」が高く、「感情的冷淡さ」が低いという結果が得られた。これは、体験前から実験群の中学生の共感性がすでに高いことを示唆しており、実際に、体験後のポストテストで共感性が高まるという結果は得られなかった。また、対照群の 3 つの尺度得点とプレテスト時における実験群の 3 つの尺度得点を比較した結果、「感情的暖かさ」については実験群が対照群よりも有意に高く、「感情的冷淡さ」については対照群が実験群よりも有意に高かった。希望者を募集するという方法によって、すでに共感性の高い中学生がふれあい体験学習をおこなったため、プロジェクト実践以前の予測である「共感性の向上」は見られなかった。

プロジェクト（Ⅲ）にかかわった組織および人々（2008年3月現在）

神戸市灘区保健福祉部／神戸市灘区中学校長会（神戸市教育委員会）／神戸大学大学院人間発達環境学研究科・ヒューマンコミュニティ創成研究センター・子ども家庭支援部門／神戸大学大学院人間発達環境学研究科・ヒューマンコミュニティ創成研究センター・のびやかスペース あーち／宮木昭（神戸市灘区保健福祉部・子育て支援担当・主幹）／川谷和子（神戸大学ヒューマンコミュニティ創成研究センター学外研究協力員）／奥野綾子（元幼稚園教諭）／その他 神戸大学大学院人間発達環境学研究科・院生、神戸大学発達科学部・学部生および神戸女子大学・学部生のみなさん／中西美智子 佐原和美 渡辺知津子（あーち職員）／寺村ゆかの（神戸大学大学院人間発達環境学研究科・教育研究補佐員・助産師）／伊藤篤（神戸大学大学院人間発達環境学研究科発達支援論講座・教員）

* 赤ちゃんふれあい体験学習に参加した中学生の皆さんに感謝します。

* 協力いただいた赤ちゃんとお父さん・お母さんにも深く感謝します。

このプロジェクトは、神戸市から「平成 19 年度 命の感動体験学習事業委託」助成を受けて実施されたものである。

5. おわりに

この報告書は、2005年度から2007年度にかけて神戸市より事業委託を受けて当部門が実施した「いのちを実感し親になることを考える体験学習」プロジェクトⅠ・Ⅱ・Ⅲの実践内容をまとめると同時に、その効果を総括的に評価したものである。

プロジェクトⅠ（2005年度事業）は、神戸市立福住小学校6年の児童を対象におこなった短期的な赤ちゃんふれあい体験であった。体験学習は3つのセッション（2日間）で構成されていた。「事前セッション」は助産師によるワークショップ型セミナーであり、学習者は赤ちゃんの生まれるまでのプロセスや出生直後の様子を学んだ。1週間後の「ふれあいセッション」では、学習者は近隣の育児サークルの母子とふれあい、その後引き続いておこなわれた「事後セッション」では、ふれあい経験の振り返りをおこなった。プロジェクトの効果は、体験学習を受ける約5か月前に小学6年生を対象としておこなったプレテストの結果と体験学習の1週間後に同小学生を対象としておこなったポストテストの結果とを比較することを通して検討された。主な結果は本報告書のp35～p36に示す通りであるが、設定された目標のひとつである「自分が親になることに対する肯定的な態度の形成」が明確に達成されたことがこのプロジェクトの最も大きな成果である。

プロジェクトⅡ（2006年度事業）は、当部門が所属する研究科のサテライト施設である「のびやかスペース あーち」において、小学4年・5年の児童を募集しておこなわれた長期的な赤ちゃんふれあい体験であった。2005年12月生まれの赤ちゃんを持つ家庭をパパママセミナー参加者として募集し、2006年5月～同年12月までの8回（月1回）にわたって、セミナー時に赤ちゃんを含んだ参加家族と小学生とがふれあうという方法をとった。プロジェクトの効果は、参加者の小学生を対象とした初回のプレテストの結果と最終回のポストテストの結果とを比較すること、および2005年度における小学6年生のプレテスト・ポストテストの結果と当該年度参加の小学4年・5年生のプレテスト・ポストテストの結果とを比較することを通して検討された。主な結果は本報告書のp87～p89に示す通りであるが、記述数という指標に着目すると、長期にわたるふれあいを経験した2006年度群のほうが、自分の家族や親に対するイメージや自分が親になることに対するイメージに加え、赤ちゃんの発達に関する理解も豊かになることが示された点が大きな成果である。

プロジェクトⅢ（2007年度事業）は、「あーち」にいて中学生を募集しておこなわれた長期的な赤ちゃんふれあい体験であった。2006年12月生まれの赤ちゃんを持つ家庭をパパママセミナー参加者として募集し、2007年5月～同年12月までの7回（月1回、8月は休み）にわたって、セミナー時に赤ちゃんを含んだ参加家族と中学生とがふれあうという方法をとった。プロジェクトの効果は、参加者の中学生（実験群）を対象とした初回のプレテストの結果と最終回のポストテストの結果とを比較すること、および対照群として2007年12月中旬に中学1年生を対象におこなったテスト結果と実験群の結果とを比較することを通して検討された。主な結果は本報告書のp137～p138に示す通りであるが、中学生の場合、長期にわたるふれあい体験が赤ちゃんの発達の理解にある程度効果的であることが特徴的

な知見である。

なお、2007 年度には、「共感性」に関する指標を導入し、「ふれあい体験が共感性を促進する」という仮説の検証を試みた。しかし、プレテストの時点ですでに参加者である中学生の共感性は非常に高く、天井効果によってポストテストでその伸びは見られなかった。これは、おそらく参加者を募集するという方法に起因すると思われる。「数多くの児童・生徒の共感性を向上させたい」という現代求められている目標からすれば、学校・学級単位ですべての子ども・若者が乳幼児とのふれあいを経験できるような仕組みが必要である。

引用文献等

船橋市児童育成課・夏見児童ホーム 2005 「中学生と赤ちゃんとのふれあい事業」報告書（船橋市立夏見児童ホーム発行）

片山美香・清水凡生・榎本美恵子・香川治子 2003 小学生と赤ちゃんとのふれあい体験学習の試み 思春期学 21 巻 1 号 113-125

加藤隆勝・高木秀明 1980 青年期における情緒的共感性の特質 筑波大学心理研究 第 2 巻 33 - 42

神戸市 2005 神戸市西区における次世代育成支援協働事業「命の感動体験」報告書

安田育子 2006 子育て支援における「赤ちゃんふれあい体験」と「ルーツ・オブ・エンパシー」に関する比較と考察 2005 年度卒業論文（神戸大学発達科学部提出）

Roots of Empathy <http://www.rootsofempathy.org/Research.html>

参考文献等

神戸大学大学院総合人間科学研究科ヒューマンコミュニティ創成研究センター子ども家庭支援部門 2005 年度 2006 年度 報告書（神戸市委託事業報告書）

<http://www.h.kobe-u.ac.jp/hc-center/16>

神戸大学大学院人間発達環境学研究科ヒューマンコミュニティ創成研究センター子ども家庭支援部門 2007 年度 報告書（神戸市委託事業報告書）

<http://www.h.kobe-u.ac.jp/hc-center/16>

寺村ゆかの・川谷和子・伊藤篤（2007）地域連携にもとづく次世代育成プロジェクト「赤ちゃんふれあい体験学習」の短期的効果に関する研究 保健の科学 第 49 巻 第 1 号 71-77 杏林書院

事前・事後調査で使用した質問（プロジェクトⅠ～Ⅲ共通）

I. つぎの質問に○をつけて教えてください。

1. あなたは赤ちゃんをすぐ近くで見たことがありますか？

（ ある ・ ない ）

2. あなたは赤ちゃんにふれたりだっこしたことがありますか？

(ある ・ ない)

3. あなたは赤ちゃんにふれたりだっこしたいと思いますか？

(したい ・ どちらでもない ・ したくない)

Ⅱ. つぎの書き出しのあとに続けて、あなたがいただいているイメージを文章で自由に書いてください。できるだけ書いてください。どうしても頭に浮かばないときは、空けたままでもいいです。

1. 家族はわたしにとって

・ _____

2. わたしの親は

・ _____

3. わたしにとって親になるとは

・ _____

4. 赤ちゃんが生まれることは

・ _____

5. おっぱいを吸う赤ちゃんは

・ _____

6. 泣いている赤ちゃんは

・ _____

7. 笑っている赤ちゃんは

・ _____

8. ねんねしている赤ちゃんは

・ _____

9. おむつをしている赤ちゃんは

・ _____

10. ものにつかまって立とうとしている赤ちゃんは

・ _____

11. はいはいをしている赤ちゃんは

・ _____

12. 立って歩くようになった赤ちゃんは

・ _____

13. モノをなめる赤ちゃんは

・ _____

14. 「あーあー」とか「うーうー」とか言う赤ちゃんは

・ _____

15. ことばをしゃべる赤ちゃんは

・ _____

共感性を測定するために事前・事後調査で使用した質問（プロジェクトⅢのみ）

下にいくつかの文が書いてあります。それぞれを読んで、あなた自身がどの程度「そうだ」とか「ちがう」と思うのかを判断してください。以下の<選択肢>の番号を【練習例】のなかに入れていってください。

<選択肢>

まったくそうだと思う→7 かなりそうだと思う→6 どちらかといえばそうだと思う→5 どちらともいえない →4 どちらかといえばちがうと思う→3 かなりちがうと思う→2 まったくちがうと思う→1

- 1 私はテレビや映画を見ていると、つい熱中してしまう……………（ ）
- 2 私は人がうれしくて泣いているのを見ると、しらけた気持ちになる……………（ ）
- 3 私は感情的にまわりの人からの影響を受けやすい……………（ ）
- 4 歌を歌ったり聞いたりすると、私は楽しくなる……………（ ）
- 5 私は他人の涙を見ると、同情的になるよりもいらだってくる……………（ ）
- 6 私は友人が動揺していても、自分まで動揺してしまうことはない……………（ ）
- 7 私は愛の歌や詩に深く感動しやすい……………（ ）
- 8 私は不幸な人が同情を求めのを見ると、いやな気分になる……………（ ）
- 9 私は他人の感情に左右されずに決断することができる……………（ ）
- 10 私は動物が苦しんでいるのを見ると、とてもかわいそうになる……………（ ）
- 11 私は友人が悩みごとを話し始めると、話をそらそうとする……………（ ）
- 12 まわりの人が神経質になると、私も神経質になる……………（ ）
- 13 私は身寄りのない老人を見ると、かわいそうになる……………（ ）
- 14 私はまわりの人が悩んでいても平気でいられる……………（ ）
- 15 悪い知らせを人に伝えにいくときは、私は心が動揺してしまう……………（ ）
- 16 私は人が冷遇されている（冷たく扱われている）のを見ると、非常に腹が立つ……………（ ）
- 17 私は人がどうしてそんなに動揺することがあるのか理解できない……………（ ）
- 18 私は大勢のなかで一人ぼっちでいる人を見ると、かわいそうになる……………（ ）
- 19 私は他人が何かのことで笑っても、それに興味を示さない……………（ ）
- 20 私は贈り物をした相手の人が喜ぶ様子を見るのが好きだ……………（ ）
- 21 人前もはばかりに愛情が表現されるのを見ると私は不愉快になる……………（ ）
- 22 私は会計事務所で働くよりも、社会福祉の仕事をするほうがよい……………（ ）
- 23 私はまわりが動揺していても平静でいられる……………（ ）
- 24 小さい子どもはよく泣くが、かわいらしいと思う……………（ ）
- 25 私はテレビや映画を見ていて、まわりを人の泣き声やすすりあげる声を聞くと、おかしくなることがある……………（ ）